商品のお問い合わせに関して

— 商品選びのご相談や、お買いあげ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談 —

・新製品などの商品選びのご相談
・各種ケーブルの接続などのご相談
・リモコン設定/時刻合わせ等の基本的な設定
・内蔵チューナーのチャンネル設定
・録画/再生/削除などの基本操作

『東芝DVDインフォメーションセンター』 [受付時間]365日 9:00〜20:00

(一般回線からのご利用は) フリーダイヤル **0120-96-3755**
(フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません)

(携帯電話からのご利用は) ナビダイヤル **0570-00-3755**(通話料：有料)
(PHS・一部のIP電話などでは、ご利用になれない場合があります)

[IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は] 03-6830-1855(通話料:有料)
[FAXからのご利用は] 03-3258-0470(有料)

●「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検 **★長年ご使用の HDD& ブルーレイディスクレコーダーの点検を！**

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった	● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001 東京都港区芝浦1−1−1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

E4R10JD / E4R15JD ★★★★
1VMN28834A
Printed in China

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

VARDIA

東芝HDD&ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 D-B305K
D-B1005K

準備編

電源を「入」にしたとき
●電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…
➡ **操作編の「故障かな?と思ったときは」(130ページ)、「用語説明」(138ページ)をご覧ください。**

この取扱説明書は、D-B305K、D-B1005Kの共用です。

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
HDD&ブルーレイディスクレコーダー

必ず最初に本書の**「安全上のご注意」**をお読みください。(➡6、7ページ)
本書では**「安全上のご注意」「接続」「設定」**などについて説明しています。

このたびは東芝HDD&ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めのHDD&ブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元において ご使用ください。

アンテナやテレビと接続するときのヒント

本機を「楽しく」使っていただくために、「正しく」準備をすすめます。

これで準備(接続)は終わりです。 引き続き、準備(基本設定) p.26 を行ってください。

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、HDD& ブルーレイディスクレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8 年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から 1 年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは〜持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD& ブルーレイディスクレコーダー
形名	D-B305K / D-B1005K
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　―

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

新製品などの商品選び、本機に関する取扱い方法などのご相談や販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝DVDインフォメーションセンター』[受付時間]　365日　9:00〜20:00

[一般回線からのご利用は] フリーダイヤル 0120-96-3755
（フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません）

[携帯電話からのご利用は] ナビダイヤル 0570-00-3755（通話料:有料）
（PHS・一部のIP電話などでは、ご利用になれない場合がございます）

[IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は]　03-6830-1855(通話料:有料)
[FAXからのご利用は]　03-3258-0470(有料)

「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
東芝グループ会社もしくは協力会社より対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

■新商品などの商品選びや、お買いあげ後の基本的な取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

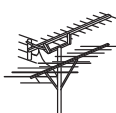
B-CASカードID番号記入欄

●下欄にB-CASカードのID番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

本機に接続できるアンテナの種類、必要なケーブル類やテレビと接続するときの注意やお知らせなど、詳しく知りたいときにご活用ください。

本機に接続できる各放送波用アンテナについて

■ 地上アナログ、地上デジタル、BS・110度CSデジタルのアンテナについて

地上アナログ放送用VHF/地上デジタル放送用UHFアンテナ

- 地上デジタル放送に対応しているかご確認ください。対応している場合はご使用中のアンテナで受信できますが、アンテナの劣化などで受信できない場合には、新しいアンテナへの交換や、ブースターの設置などが必要です。
- 地上デジタル放送に対応していない場合は、地上デジタル放送に対応したアンテナが必要です。

BS・110度CSデジタル対応アンテナ

- BS·110度CSデジタル放送の視聴に必要なアンテナです。（BS·110度CSデジタル放送を見るためには、BS·110度CS共用アンテナをお使いください。）
- アンテナとの接続には、「BS·110度CSデジタル対応同軸ケーブル（市販品）」をお使いください。(BS·110度CSデジタル対応同軸ケーブルは、110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをお使いください。）

各種放送波用アンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。

接続に必要な同軸ケーブルについて

地上デジタル・アナログ放送のアンテナ端子と接続する場合

同軸ケーブル（付属品）

- 接続する内容によっては、付属の同軸ケーブル以外にも、市販の同軸ケーブルが複数必要になります。地上デジタル／アナログ対応（75Ω）のものをお使いください。付属品は地上デジタル対応品です。

BS・110度CSデジタル放送のアンテナ端子と接続する場合

BS・110度CSデジタル対応同軸ケーブル（市販品）

- 接続する内容によっては、対応の同軸ケーブルが複数必要になります。BS·110度CSデジタル対応（75Ω）のものをお使いください。

■ 同軸ケーブル（付属品）について

テレビと接続するときは…

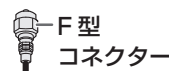
- 同軸ケーブル（付属品）のプラグ部分がテレビのアンテナ入力端子と合わないときは、加工が必要です。販売店にご相談ください。

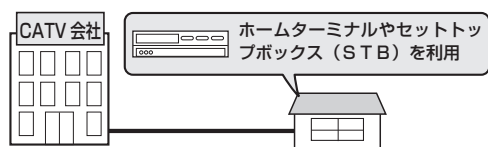
■ 同軸ケーブルがF型コネクタータイプのときは

- 今までお使いの、または市販の同軸ケーブルがF型コネクタータイプのときは、本機につなぐときに工具を使って強く締めつけないでください。

地上デジタル・アナログ放送用アンテナとの接続には、同軸ケーブルをおすすめします

平行フィーダー線を使用すると、受信状態が不安定になることがあり、妨害電波を受けやすくなります。

- 平行フィーダー線を使用するときは、平行フィーダー線をBS·110度CSデジタル対応同軸ケーブルから妨害を受けない距離まで離してください。(同軸ケーブルを使用する場合でも、妨害を受けるようであれば、BS·110度CSデジタル対応同軸ケーブルから離してみてください）
- アンテナ線を他のデジタル機器に近づけないでください。受信障害の原因となることがあります。

CATV（ケーブルテレビ）をご利用の場合

地上アナログテレビ放送とBSアナログテレビ放送は2011年7月24日までに終了することが、国の法令によって定められています。

- 各放送波の受信に、アンテナではなくCATV（ケーブルテレビ）のホームターミナル／セットトップボックス(STB)をご利用の場合は、➡「ケーブルテレビ（CATV）で受信しているときは」p.18をご覧ください。

各種放送のパススルー方式について

- CATV会社が地上デジタル放送の伝送方式を**パススルー方式**で行っている場合、本機で受信できます。パススルー方式とは、各種放送の信号を変更することなく伝送する方式のことです。

もくじと付属品の確認

準備をしましょう！

接続

基本設定

ご注意と参考資料

付属品

□の中に、チェックマーク(✓)を付けてご確認ください。
欠品があるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

□ 本書(取扱説明書 準備編) ／1冊
□ 取扱説明書 操作編／1冊
□ かんたん準備ガイド／1冊
□ BS・110度CSデジタル放送受信契約申込書一式

最大録画可能数/登録数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。
最大録画可能数/登録数は、ディスクの傷や汚れ、停電などにより、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD
- タイトル数 460
- 1タイトルあたりのチャプター数 999

BD-RE/-R
- タイトル数 200
- 1タイトルあたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(VR)/-R(VR)
- タイトル数 99
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(AVC)/-R(AVC)
- タイトル数 200
- 1タイトルあたりのチャプター数 100
- ディスク全体のチャプター数 999

DVD-RW(Video)/-R(Video)
- タイトル数 18
- 1タイトルあたりのチャプター数 99

その他
- チャンネル設定の放送局数(地上アナログ放送) 20
- 録画予約数 64
- ダビングリストのタイトル登録数 18
- 1番組あたりの連続録画可能時間 8時間
- タイトル名やディスク名の文字入力数、一覧などで表示可能な文字数 操作編 p.84

安全上のご注意 必ずお読みください。

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、人が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温･低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院･長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図記号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁止	“⃠”は、**禁止**(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	“●”は、**指示**する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

次のときは、ただちに電源プラグを抜くこと
- **●煙が出ていたり、変なにおいがしたりするとき**
- **●内部に水や異物がはいったとき**
- **●落としたり、キャビネットを破損したとき**
- **●電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したりしたとき**

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。発煙・発熱などが治まったのを確認後、お買い上げの販売店にご連絡のうえ、点検・修理・交換をご依頼ください。また、キャビネットが破損したままで取り扱うと、けがのおそれがあります。

電源コードは
- **●傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと**
- **●引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと**
- **●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと**
- **●他の電源コードは使用しないこと**
- **●他の機器に使用しないこと**

火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機、接続機器やコード類に触れないこと
感電の原因となります。

時々電源プラグを抜いて点検し、プラグやプラグの取付面にゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除すること
電源プラグの絶縁低下によって、火災・感電の原因となります。
また、接触不良による故障の原因となります。
（電源プラグは待機状態のときに抜いてください。）

電源プラグは交流 100V のコンセントに接続すること
交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

本機はコンセントから電源プラグが抜きやすいように設置すること
万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと
本機が落ちて、けがの原因となります。

修理・改造・分解はしないこと
火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

屋外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には置かないこと
火災・感電の原因となります。

上にものを置かないこと
金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

トレイ開閉口の前にものを置かない

ディスクトレイなどから異物を入れないこと
金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様がいるときにはご注意ください。

メモ 「安全上のご注意」をお読みになったあとは ⇨「使用上のお願い」p.60 も「安全上のご注意」同様に、必ずお読みください。

⚠注意

モジュラー分配器、電話機コード、変換アダプターの端子に触れたり、分解や改造をしない

電話回線には直流電圧がかかっています。ダイヤル時などに強い衝撃電流が流れますので、感電の原因になることがあります。

正しく接続する

正しく接続しないと、本機や他の機器の故障や火災の原因となることがあります。

湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪い場所に置かないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
- 壁に押しつけないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。

背面の内部冷却用ファンおよび通風孔をふさがないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。これら通風孔とラックとの間は 10cm 以上離してください。

温度の高い場所に置かないこと

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

高い場所に設置しないこと

本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

電源を入れる前には音量を最小にすること

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎないこと

音量を上げすぎると、耳への刺激で聴覚機能に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。

リモコンに使用している乾電池は、
- **指定以外の乾電池は使用しないこと**
- **極性［(＋) と (－)］を間違えて挿入しないこと**
- **充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れないこと**
- **乾電池に表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかないこと**
- **種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと**

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときは、すぐにきれいな水で洗い眼科医の治療をうけてください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線をはずすこと

電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などをはずさずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。電源プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間不在の場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

ディスクトレイに、手を入れないこと

指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様がいるときにはご注意ください。

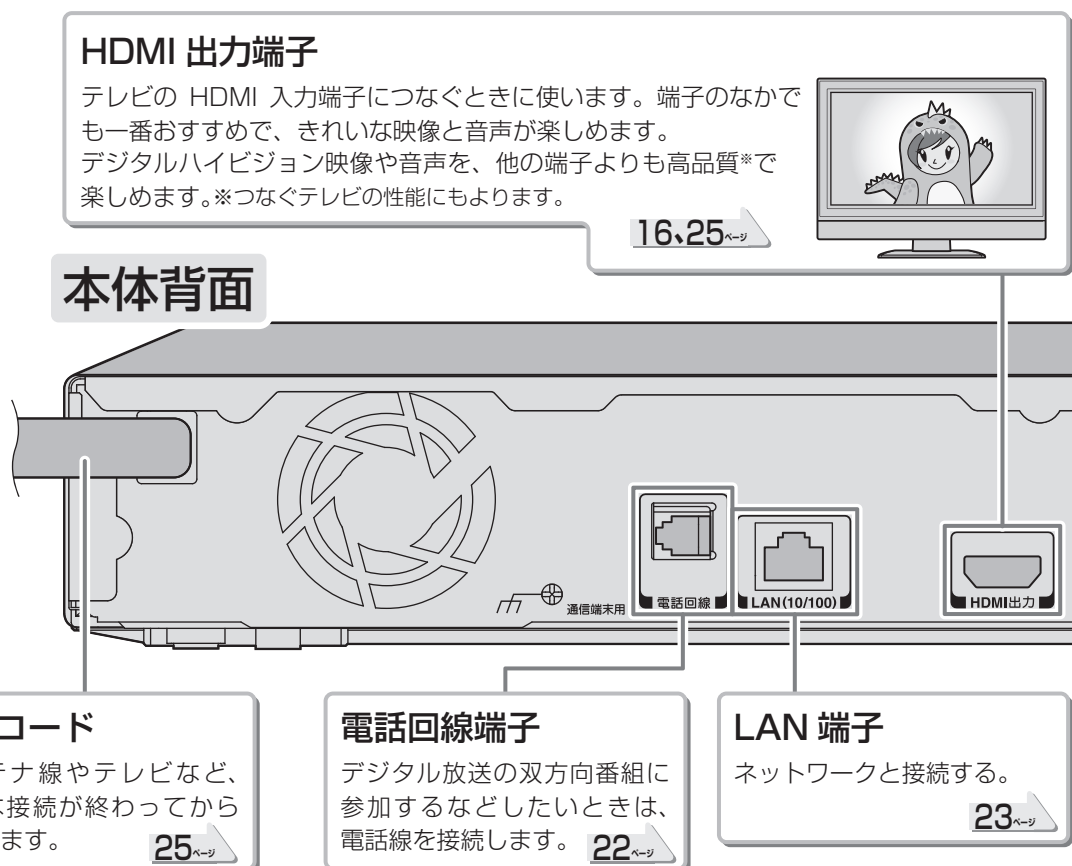
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと

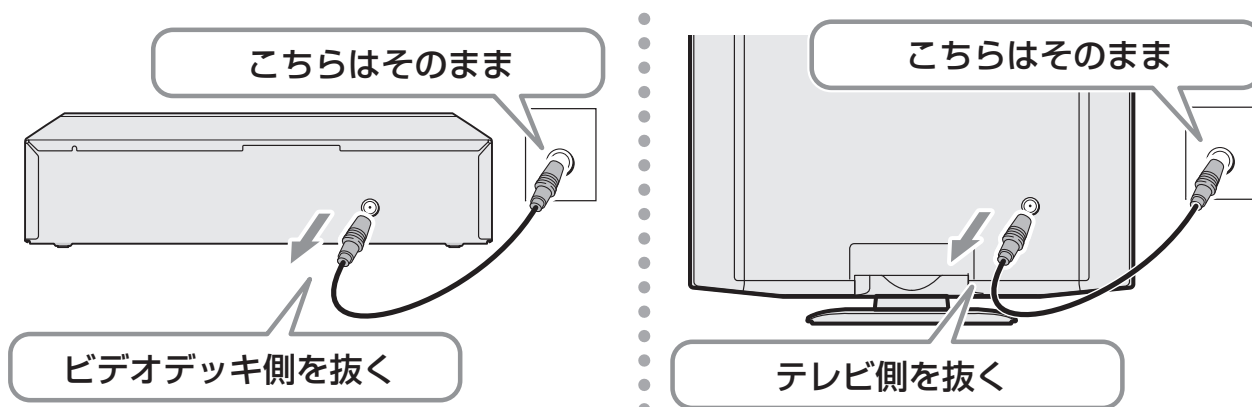
ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。

確認と準備

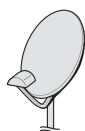
つなぐ方法を確認する

■ つなぐ場所を確認する（本機側）

アンテナ線やテレビとつなぐ場所は本体背面にあります。
接続前に必要なケーブル類をご購入願います。

■ つなぐ場所を確認する（テレビ側）

ビデオデッキやテレビなど、**アンテナ線のつながっている機器の電源を「切」の状態にします。**
電源プラグを先にコンセントから抜きます。そのあと、アンテナ線をはずします。

BS・110度CS 入力/出力端子

BS・110度CSデジタル放送を見たり録画するときに、BS・110度CSデジタル放送のアンテナ線をつなぎます。

14、15ページ

ビットストリーム/PCM(光)端子

デジタル音声出力端子デコーダ内蔵AVアンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。

25ページ

出力端子

テレビの映像(黄)入力·音声(赤/白)入力端子とつなぐときに使います。

17ページ

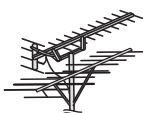
入力端子

BSデジタルやスカパー!チューナー、ケーブルテレビ(CATV)のセットトップボックスや、他のビデオデッキなどの映像を録画したいときに、機器とつなぎます。

18、19ページ

地上デジタル/アナログ 入力/出力端子

地上デジタル放送を見たり録画するときに、VHF/UHFのアンテナ線をつなぎます。

14、15、18ページ

D1/D2/D3/D4 映像出力端子

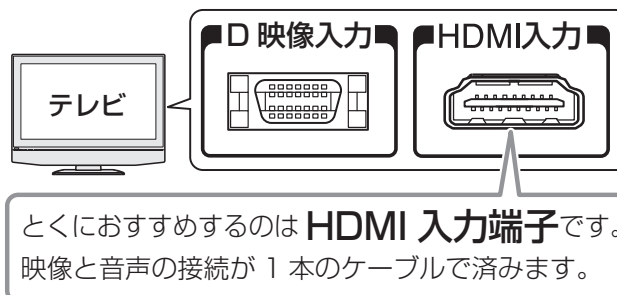
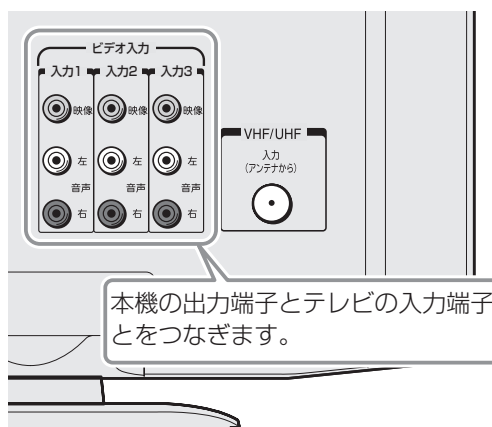
テレビのD映像入力端子につなぐときに使います。
映像(黄)端子よりもきれいな映像でたのしめます。

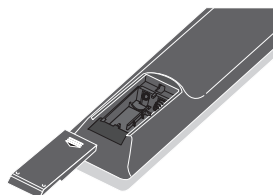
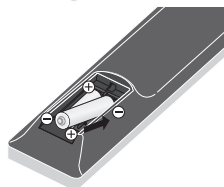
16ページ

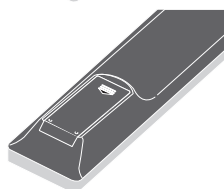
映像・音声入力端子には、テレビで本機の映像を表示したり、音声を出す働きがあります。

お使いのテレビに「HDMI入力」端子や「D入力」端子があるときは、どちらかでつなぐのがおすすめです。

とくにおすすめするのは**HDMI入力端子**です。
映像と音声の接続が1本のケーブルで済みます。

確認と準備・つづき

リモコンが使えるように準備する

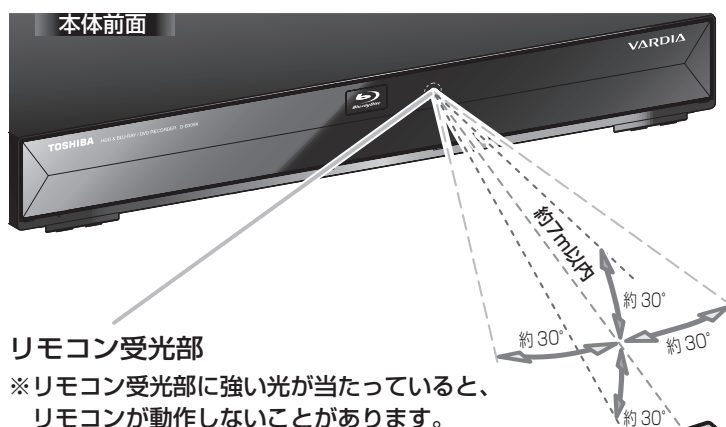
リモコンに乾電池を入れる

1 リモコンの裏面のフタをはずす

2 (－)側を先に入れたあと、(＋)側を入れる

単四の乾電池(1.5V 2個) をお使いください。

3 裏面のフタを取り付ける

ご注意

- **乾電池が完全に入らない状態で使うと、乾電池が発熱し、やけどや故障の原因となることがあります。**
- **新･旧の乾電池や種類の違う乾電池(マンガン、アルカリ)を混ぜて使用しないでください。**
  乾電池の液もれ･発熱･破裂により、火災･けが･周囲の汚損の原因となることがあります。
- 次のような場合は、乾電池が消耗しています。すべての乾電池を新しいものに交換してください。
  - リモコンの使用距離が短くなってきたときや、一部のボタンを押しても動作しなくなってきたとき。
  - リモコンモードやテレビメーカーの設定がお買上げ時の設定(DR1、東芝)に戻ってしまうとき。
- 付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池と交換することをおすすめします。
- オキシライド乾電池(ZR6)、エボルタ乾電池(LR6)などは、リモコン誤動作の原因となりますので、使用しないでください。
- リモコンの乾電池を交換するとリモコンモードやテレビメーカーの設定がお買上げ時の設定(DR1、東芝)に戻ることがあります。この場合は、もう一度設定してください。p.11､45
- 不要となった乾電池は、不燃物ごみとして処理するか、お住まいの地域の条例に従って処理してください。

リモコンの使用範囲について

リモコンは、本体のリモコン受光部に向けて使用してください。

リモコン受光部

※リモコン受光部に強い光が当たっていると、
リモコンが動作しないことがあります。

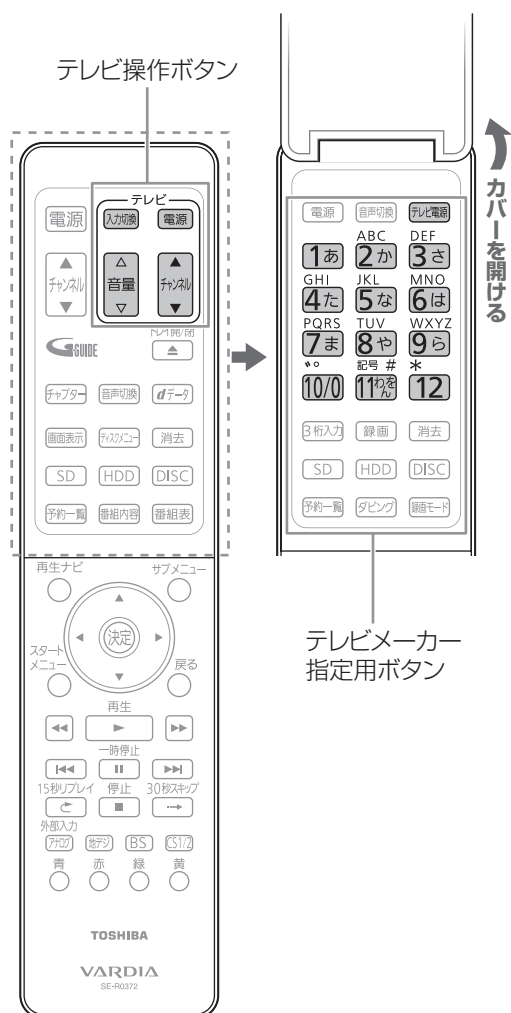
距離･･･ 本機正面より 7m 以内
角度･･･ 本機正面より 左右約 30° 以内 5m 以内
上約 30° 以内 5m 以内
下約 30° 以内 5m 以内

ご注意

リモコンの取扱いについて

- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置いたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置いたりしないでください。
- 分解しないでください。
- 動作しなかったり、到達距離が短くなったりしたときは、乾電池をすべて新しいものと交換してください。古い乾電池と新しい乾電池を同時に使わないでください。

本機のリモコンでお使いのテレビを操作できるようにする

本機のリモコンに、テレビメーカーの設定をします。（お買上げ時の設定は、「東芝」になっています。）

テレビメーカーの設定のしかた

下表の国内メーカーを設定することができます。

1 リモコンをテレビのリモコン受光部に向ける

2 カバー内側の テレビ電源 を押しながら、下記の表を参考に、お使いのテレビのメーカー番号(2ケタ)を入力する

たとえば、東芝製のテレビなら テレビ電源 を押したまま 10/0 → 10/0 を押します（10/0 は番号「0」です）。

対応するテレビメーカー	メーカー番号
東芝	00
パナソニックA	01
パナソニックB	02
日立	03
三菱	04
シャープA	05
シャープB	06
日本ビクター	07
三洋 A	08
三洋 B	09
ソニー	10
フナイ	11
NEC	12
富士通ゼネラル	13
パイオニア	14
エプソン	15

- 出荷時は東芝のテレビに設定しています。

メーカー指定用ボタンが複数あるときは
いずれかのボタンで指定して電源が入／切できないときは、他のボタンを指定してみてください。

テレビを操作するときは

1 リモコンをテレビのリモコン受光部に向ける

2 テレビを操作する（次のボタンでテレビが操作できます）

- テレビ電源
- チャンネル
- 音量
- 入力切換

ご注意

- テレビによっては、本機のリモコンではメーカー設定や操作ができないことがあります。
  また、テレビメーカーの設定ができても、一部の機能が操作できないことがあります。

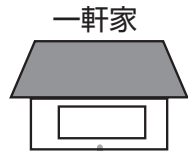
接続の進めかた

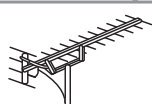
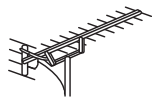
地上デジタル放送の確認

お住まいは一軒家ですか？マンションなどの集合住宅ですか？

※ここでは例として屋外設置用の代表的なアンテナを掲載しています。これ以外に屋内用やベランダ設置用など、多様なアンテナが市販されています。

一軒家　または　集合住宅

【一軒家】

お住まいの地域が地上デジタル放送が開始されていますか？放送開始についてなどの確認を、下記の「地上デジタル放送の受信に関して」をご覧いただき、ご確認ください。

- 開始していない → 放送開始するまで地上デジタル放送はお楽しみいただけません。
- 開始している → 左図のような形状のアンテナ※が、家屋の屋根などに設置されていますか？また、最近設置しましたか？
  - 設置している → 本機とアンテナ線が正しく接続されているかをご確認ください。p.14、15
  - 設置していない／わからない → 左図のような形状のアンテナ※が、ご近所の屋根などに設置されていますか？
    - 設置している → 地上デジタル放送をお楽しみいただくには、対応のアンテナを設置する必要があります。
●設置に関しては、販売店や、設置業者などにご相談ください。
    - 設置していない／わからない → お住まいの地域が「難視聴地域」である可能性があります。お住まいの市(町、村)役所などに難視聴地域であるかどうかを、ご確認ください。「難視聴地域」の場合、CATV 会社とのご契約が必要になることがあります。その点などもご確認ください。
難視聴地域でない場合は、地上デジタル放送対応のアンテナを設置する必要があります。
●設置に関しては、販売店や、設置業者などにご相談ください。

【集合住宅】

管理会社などに、建物が「地上デジタル放送に対応」しているかどうかをご確認ください。
また、お住まいの地域が地上デジタル放送が開始されているかも、ご確認ください。

- 開始されている → 本機とアンテナ線が正しく接続されているかをご確認ください。p.14、15
- 地域が開始されていない → 放送が開始されるまで地上デジタル放送はお楽しみいただけません。
●放送開始についてなどの確認は、下記の「地上デジタル放送の受信に関して」をご覧ください。
- 地域は開始されているが、建物が対応していない → 地上デジタル放送をお楽しみいただくには、個人で対応のアンテナを設置する必要があります。
●設置に関しては、販売店や、設置業者などにご相談ください。

● 地上デジタル放送の受信に関して

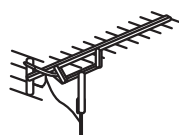
地上デジタル放送の放送開始地域などを、以下のホームページまたはお電話にてご確認いただけます。
（以下は2009年12月現在の情報です。）

- 社団法人デジタル放送推進協会（ホームページhttp://dpa.or.jp/）
- 総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
（ホームページhttp://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/digital-broad/index.html)

ナビダイヤル…0570-07-0101 ／ IP電話などでつながらない方は…03-4334-1111

平日	午前9時～午後9時	土曜、日曜、祝日	午前9時～午後6時

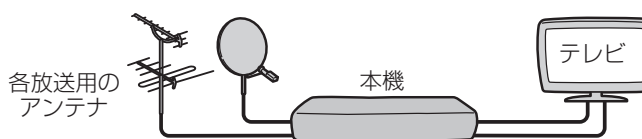
地上デジタル放送対応アンテナの設置などについては、販売店や設定業者にご相談ください。

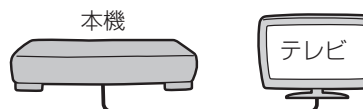
地上デジタル放送対応UHFアンテナ※

● 地上デジタル放送をお楽しみいただくために

安定したデジタル映像をお楽しみいただくためにはアンテナの接続状態がとても重要です。
電波妨害を受けにくい安定した受信状態を確保してください。

- 地上デジタル放送に対応しているかご確認ください。対応している場合はご使用中のアンテナで受信できますが、アンテナの劣化などで受信できない場合には、新しいアンテナへの交換や、ブースターの設置などが必要です。地上デジタル放送に対応していない場合は、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが必要です。
- 本機のアンテナ入力端子への接続は、必ず付属の同軸ケーブルか、地上デジタル対応の同軸ケーブル（市販品）をお使いください。
- アンテナ線はほかの電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。
- 設置および接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる高層建造物が建っていたり、発信基地が遠距離のため電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できないなどの障害が発生することがあります。

接続 1 アンテナ線をつなぎます p.14

各放送用のアンテナ　本機　テレビ

接続 2 本機とテレビをつなぎます p.16

本機　テレビ

(必要に応じて) **接続 3** 放送をホームターミナルやセットトップボックスを経由して受信しているときは
ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスをつなぎます p.18

(必要に応じて) **接続 4** 放送をホームターミナルやセットトップボックスを経由せずに受信しているときは
ケーブルテレビのアンテナ端子と本機を直接つなぎます p.20

(必要に応じて) **接続 5** デジタル放送の有料放送や双方向番組を楽しみたいときは
電話回線をつなぎます p.22

(必要に応じて) **接続 6** BD-Liveやブロードバンドを利用したいときは
ネットワークにつなぎます p.23

(必要に応じて) **接続 7** オーディオ機器でデジタル放送の音声を楽しみたいときは
デジタル音声入力対応のオーディオ機器をつなぎます p.25

接続 8 すべての接続が終わったら
電源コードをつなぎます p.25

本機　交流(AC)100V電源コンセント

これで準備(接続)は終わりです。 引き続き、準備(基本設定) p.26 を行ってください。

つなぐときの注意

● 接続するまえに電源プラグをコンセントから抜いてください

プラグを抜く

接続するときは、必ず本機および接続するテレビやモニターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグはすべての接続が終わってから、コンセントに接続してください。p.25

● テレビから外したアンテナ線形状、コネクター部分が以下のようなとき

平行フィーダー線

地上デジタル放送用アンテナとの接続には、同軸ケーブルをおすすめします。

- 平行フィーダー線を使用すると受信状態が不安定になることがあり、妨害電波を受けやすくなります。

F型コネクター

今まで使っていた、または市販の同軸ケーブルがF型コネクタータイプのときは、本機につなぐときに工具を使って強く締めつけないでください。

同軸ケーブル(付属品)のプラグ部分がテレビなどのVHF/UHF端子と合わないことがあります。その場合は、端子に合った市販の同軸ケーブルをお買い求めください。

● BS・110度CSデジタル放送共通アンテナをつないだとき

BS・110度CSデジタル放送共通アンテナに電源を供給する設定をします。p.34

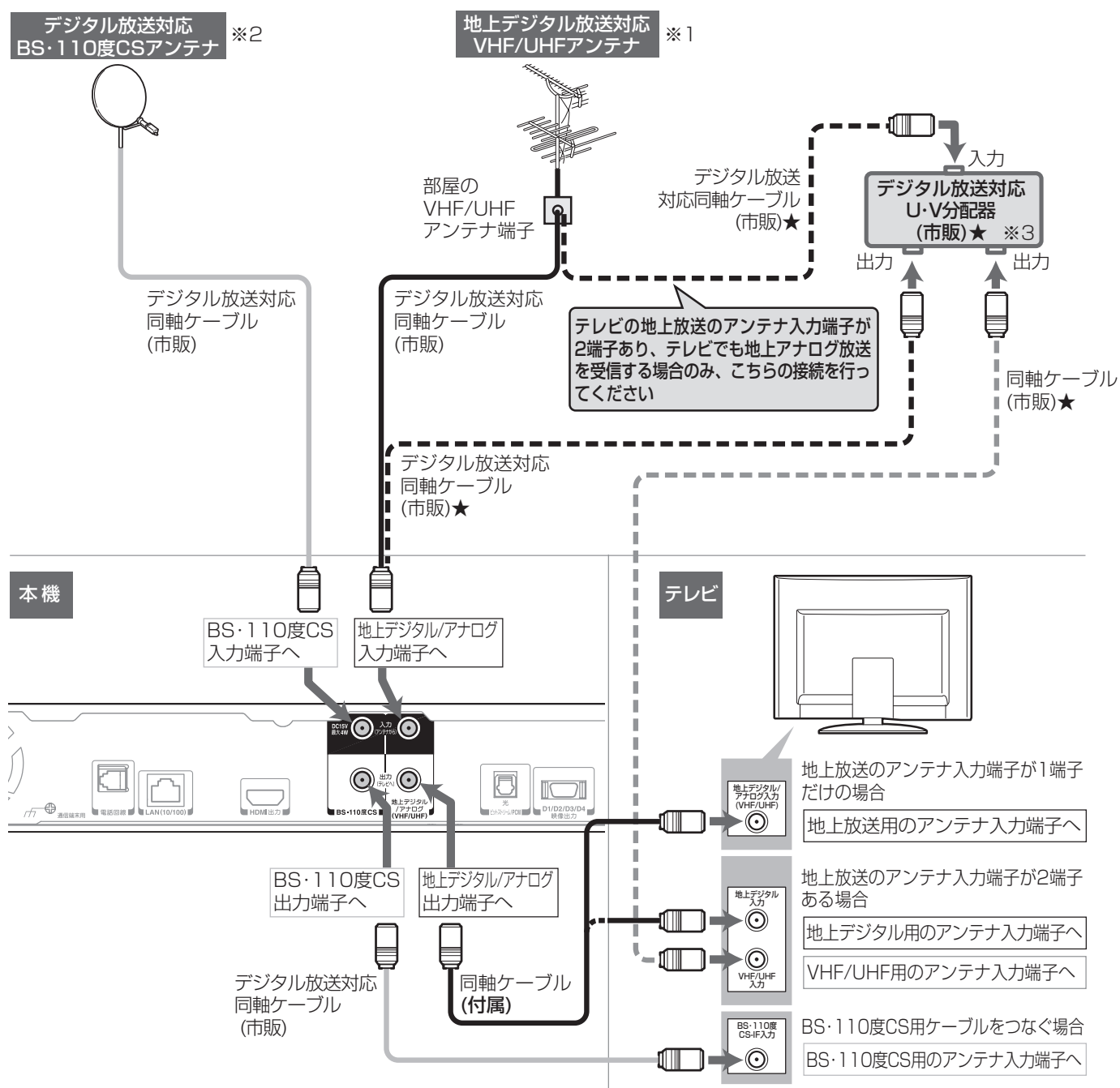
各放送波用のアンテナについて詳しくは、⇨「アンテナやテレビと接続するときのヒント」p.2をご覧ください。

接続1 アンテナ線をつなぐ

ご自宅のアンテナの状況に応じて、アンテナー本機ーテレビ間でアンテナ線をつないでください。

ケーブルテレビ(CATV)で受信している場合は p.18～21「ケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは」をごらんになり、接続してください。

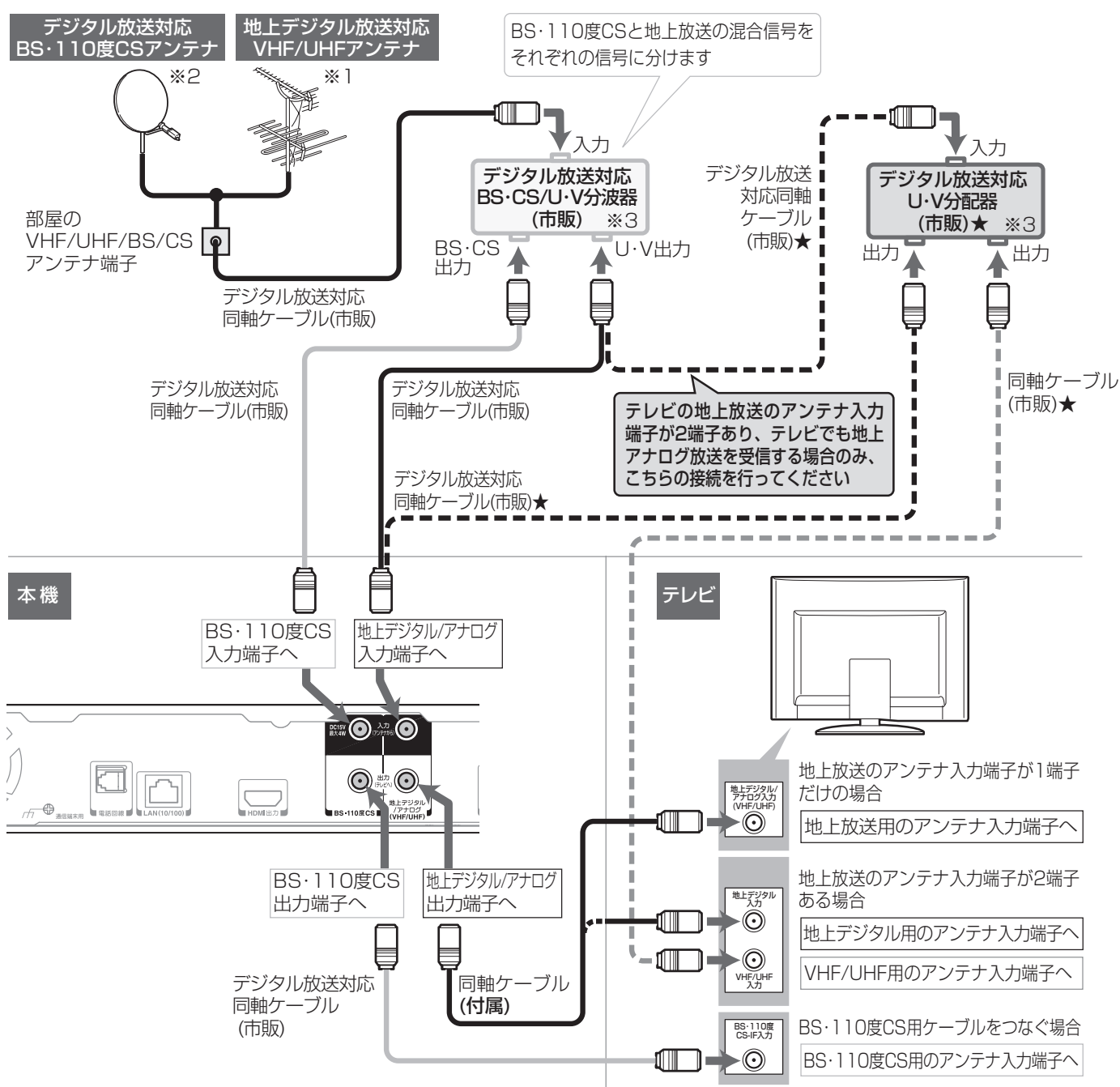
- デジタル放送用のアンテナやケーブル、プラグは、デジタル放送対応のものをお使いください。
  アンテナ線の加工が必要な場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 受信する放送の種類によっては、BS·CS/U·V分波器(市販品)やU·V分配器(市販品)が必要です。
- BS·110度CSデジタル放送を受信しない場合は、BS·CS関連のケーブルやBS·CS/U·V分波器の接続は不要です。
  (ただし、BSデジタル放送を受信しない場合は、地上アナログ放送の番組表(Gガイド)を利用できません。)
- テレビで地上アナログ放送を受信しない場合は、★印の地上アナログ関連のケーブルやU·V分配器の接続は不要です。
- BS·110度CSアンテナは電源の供給を必要とします。本機はBS・110度CSデジタル用アンテナに電源を供給することができます。詳しくは「BS・110度CSアンテナのアンテナレベルを表示するときは」p.34をご覧ください。

地上デジタル・アナログ放送のアンテナ線とBS・110度CSデジタル放送のアンテナ線が、別々に部屋まで来ている場合

- **電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。**

※1　地上デジタル/地上アナログ放送の両方を受信する場合、それぞれの放送を受信するUHFアンテナの向き（放送電波の中継基地）が異なるときや、現在VHFアンテナだけで受信している場合は、別途地上デジタル放送対応のUHFアンテナを設置してください。アンテナの設置状況が原因で地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。（または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」にご相談ください。p.12）

※2　BS・110度CSアンテナは、方向や角度がわずかでもずれると放送が映りません。調整のしかたは、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

※3　分配器（市販）には、1端子通電型と全端子通電型があります。また、分波器（市販）や分配器（市販）には、ケーブル一体型のものや両方を1つにまとめた3分波タイプのものもあります。お買い求めになるときにどのタイプの分配器や分波器を選べば良いかわからないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

マンションなどで、地上デジタル・アナログ放送のアンテナ線とBS・110度CSデジタル放送のアンテナ線が、1つになって部屋まで来ている場合

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

接続2 本機とテレビをつなぐ

テレビの接続端子に合わせて、映像･音声のコードをつないでください。

高画質

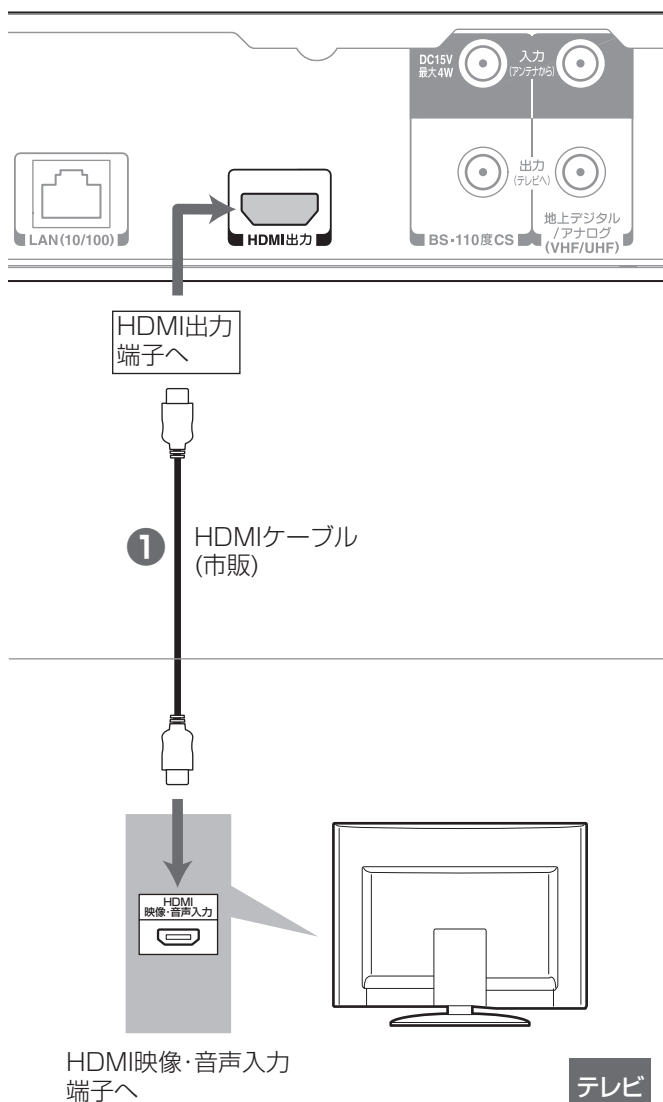
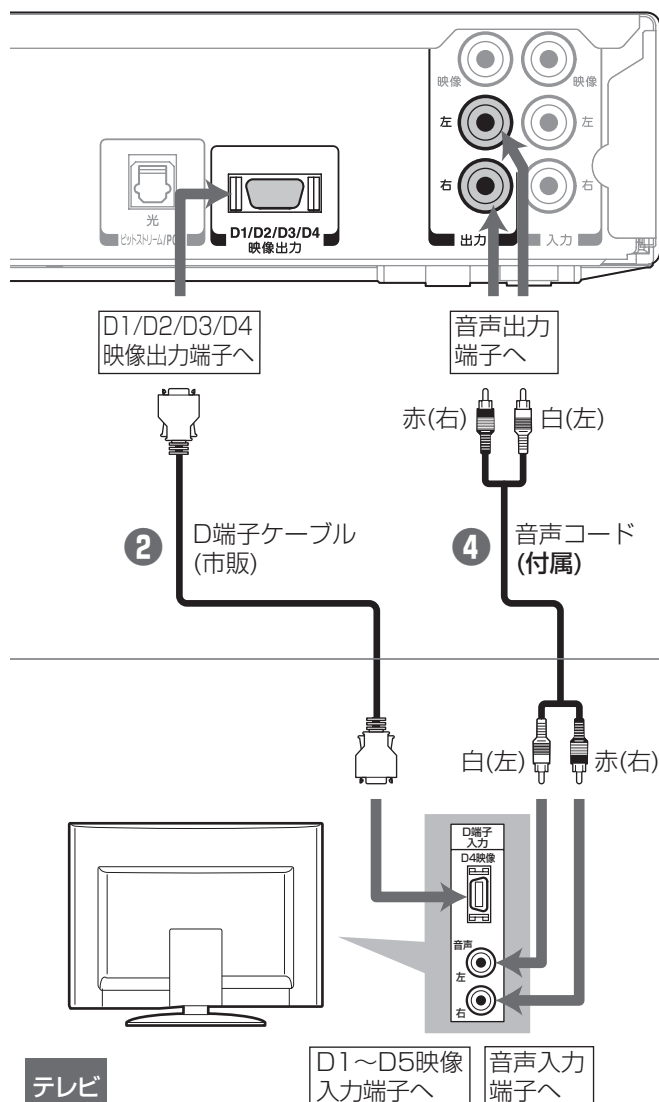
● **HDMI入力端子付きテレビとつなぐとき ····· ❶ だけをつなぎます。**

映像･音声信号をケーブル1本でつなぐことができ、高画質・高音質な再生が楽しめます。
また、ハイビジョン対応テレビと接続すると、デジタル放送のHD放送をハイビジョン画質で楽しむことができます。
当社製のレグザリンク対応テレビと接続すると、レグザリンク機能が使えます。p.52

● **D映像入力端子付きテレビとつなぐとき ······ ❷ と ❹ をつなぎます。**

従来の画質

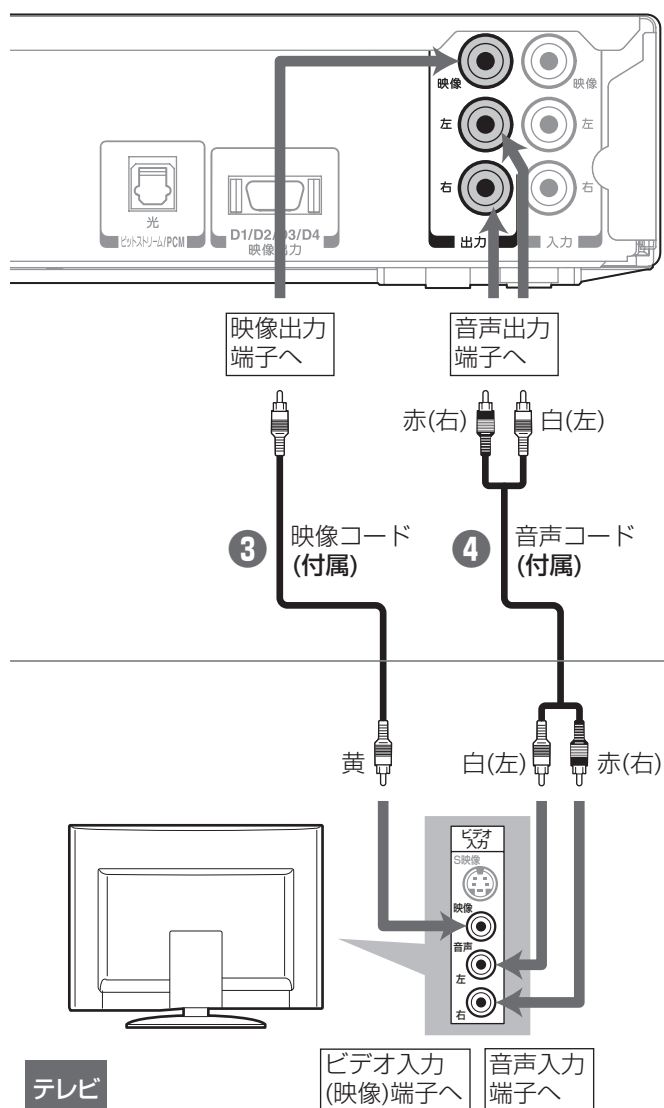
● **付属の映像･音声コードだけでつなぐとき ·····❸ と ❹ をつなぎます。**

HDMI入力端子付きテレビとつなぐとき

D映像入力端子付きテレビとつなぐとき

ご注意

- HDMIケーブルは、HDMI規格に準拠したHDMIロゴのあるHigh Speed HDMIケーブル(市販)をご使用ください。
- HDMIケーブルは、コネクター部の大きさや形状によって接続できないことがあります。
- 本機のHDMI出力端子は、DVI入力端子付きディスプレイモニターやDVI－HDMIケーブルには対応していません。
  HDMI入力端子付きディスプレイモニターの場合は、HDMI規格に準拠していれば利用できます。

- 本機とテレビを直接つながず、ビデオ、セレクターなどを経由してつなぐと、コピーガードにより正常な画像にならないことがあります。

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

付属の映像・音声コードだけでつなぐとき

- 本機とテレビをD端子ケーブルで接続したときは、準備完了後、テレビのD映像端子に合わせて“セットアップ”画面の“接続TV設定”－“HDMI/D端子優先設定”、“D端子解像度設定”の設定を変更してください。操作編 p.113、114
- D端子ケーブルをつないだときは、映像コードはつながないでください。両方つなぐと、テレビによっては映像が乱れることがあります。

接続3 ケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは

放送をホームターミナルやセットトップボックスを経由して受信していますか？

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

ケーブルテレビ(CATV)の放送はサービスの行われている地域でのみ受信でき、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

- **ケーブルテレビ会社によって仕様や接続方法、受信できる放送が異なりますので、くわしくはケーブルテレビ会社にご相談ください。**
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を視聴･録画するためには、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスが必要です。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックスとの接続例

部屋の
ケーブルテレビ
のアンテナ端子

ホームターミナル/セットトップボックス

地上デジタル放送を
パススルー方式で
再送信していない場合

デジタル放送対応
同軸ケーブル
(市販) ◆◆

ケーブル入力　ケーブル出力

右-音声出力-左　映像出力

ケーブル
入力端子へ

ケーブル
出力端子へ

地上デジタル放送を
パススルー方式で
再送信している場合

入力

デジタル放送対応
U･V分配器
(市販)◆

出力　出力

音声出力
端子へ

映像出力
端子へ

赤　白　黄

デジタル放送対応
同軸ケーブル (市販) ◆

音声コード
(市販)

映像コード
(市販)

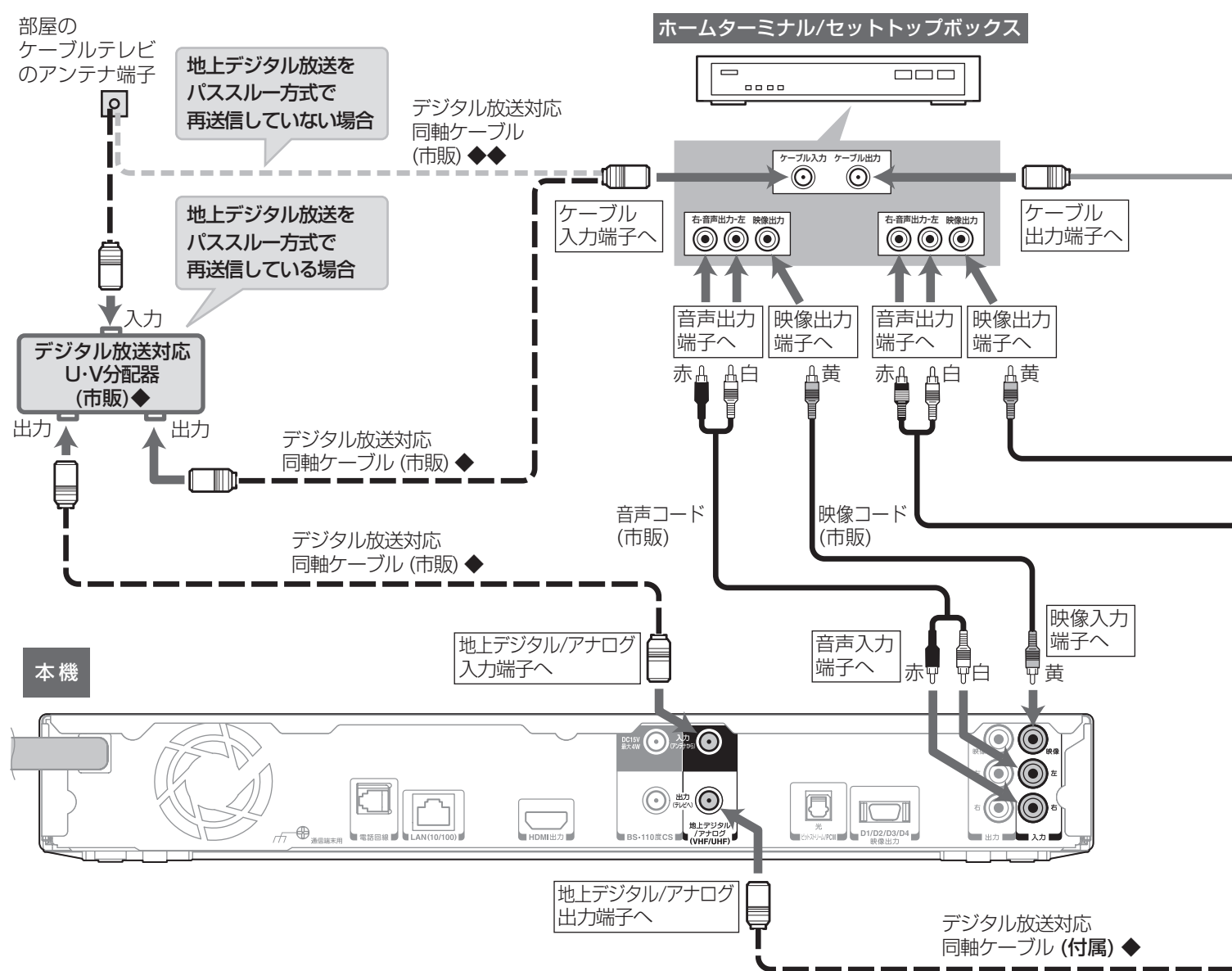
デジタル放送対応
同軸ケーブル (市販) ◆

映像入力
端子へ

本機

地上デジタル/アナログ
入力端子へ

音声入力
端子へ

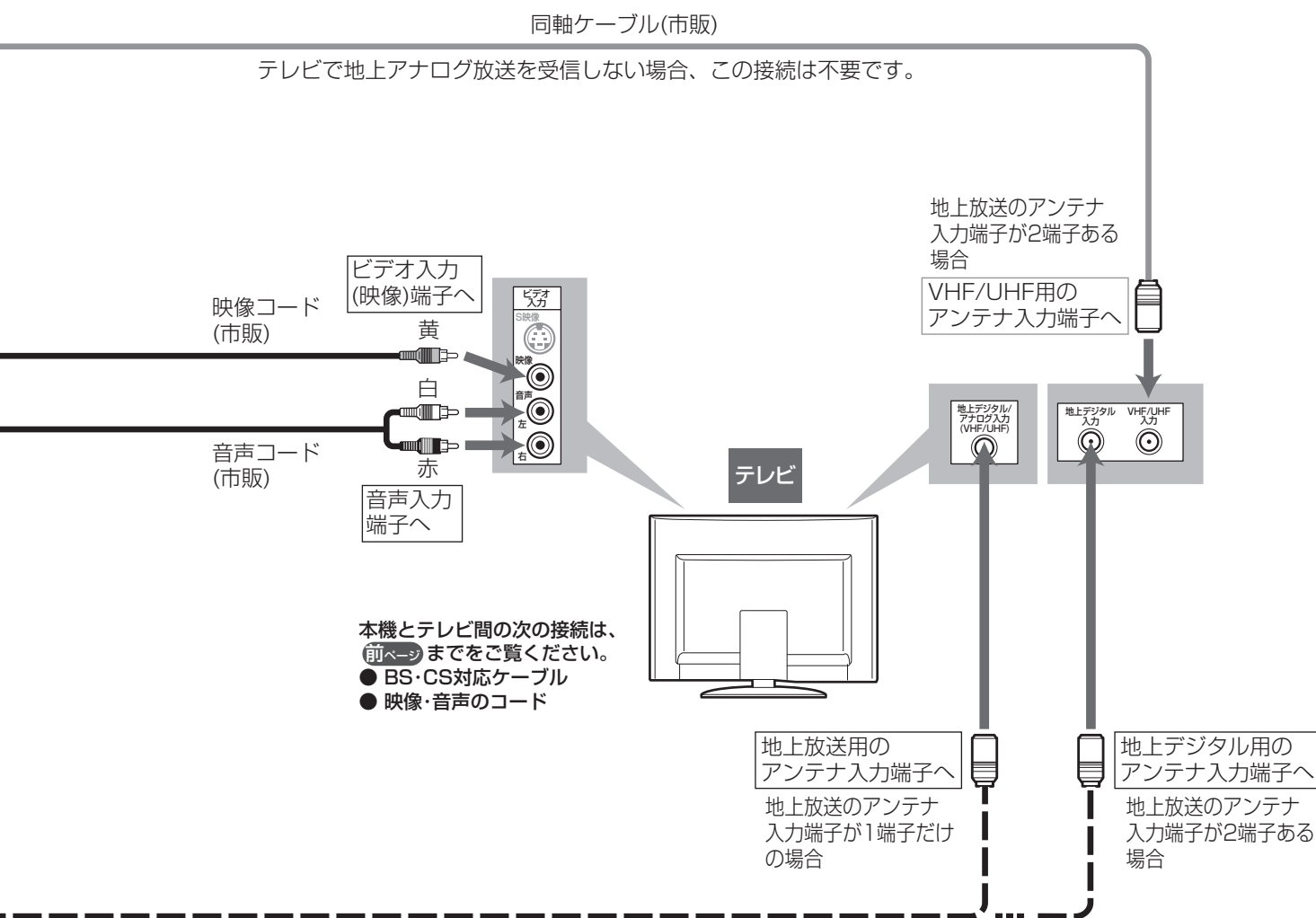
地上デジタル/アナログ
出力端子へ

デジタル放送対応
同軸ケーブル **(付属)** ◆

ご注意

- 地上/BS/110度CSデジタル放送をケーブルテレビのホームターミナルやセットトップボックス経由で録画したときは、HD放送でもハイビジョン画質では録画されません。

- **地上デジタル放送を受信するときは**
  ご契約のケーブルテレビ会社がパススルー方式に対応している場合は、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスを経由せずに、本機で地上デジタル放送が直接受信できます。この場合は、番組表(Gガイド)も利用できます。(パススルー方式は、ケーブルテレビ会社が地上デジタル放送信号を変換せずに、そのままテレビに送信する方式です。)p.20、21
- **BS・110度CSデジタル放送を受信するときは**
  BS・110度CSアンテナを本機に接続して本機で受信するか、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナル/セットトップボックスを経由して受信します。
- **地上アナログ放送を受信するときは**
  受信できます。本機で地上アナログ放送の番組表(Gガイド)を利用する場合は、BS·110度CSアンテナの接続が必要です。

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

- ◆印の接続は、ケーブルテレビで地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合にだけ接続してください。
- ◆◆印の接続は、ケーブルテレビで地上デジタル放送をパススルー方式で再送信していない場合にだけ接続してください。

- 本機にケーブルテレビの(CATV)のホームターミナル/セットトップボックスや外部チューナーなどを接続して、外部入力(L1)でコピー制限のある番組を録画する場合は、著作権保護の規定により、BD-RE/BD-Rに直接録画したりDVD-RW(AVC)/DVD-R(AVC)にダビングしたりすることはできません。
  この場合はHDDに直接録画するか、CPRM対応のDVD-RW(VR)/DVD-R(VR)にダビングすることをおすすめします。

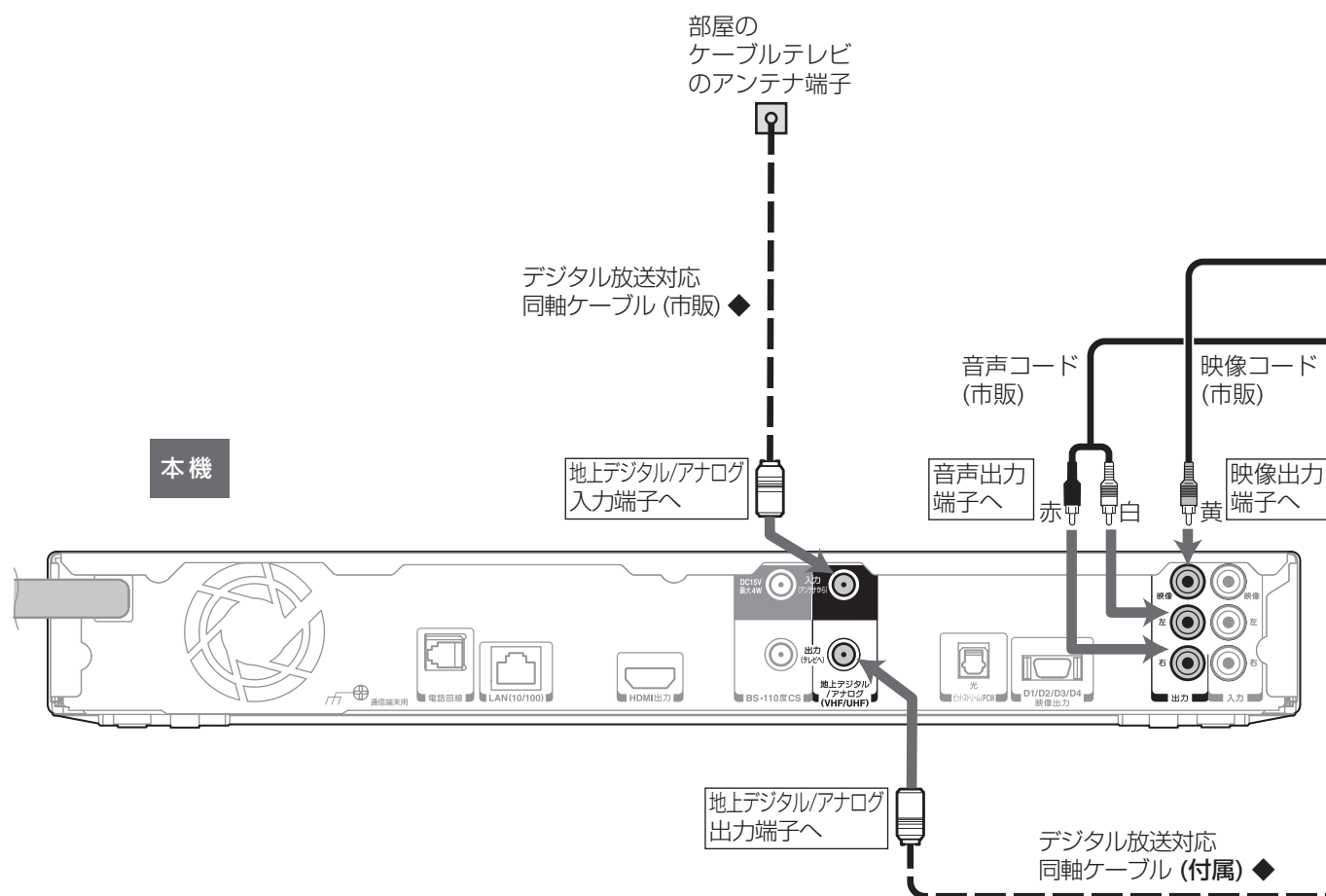
接続4 ケーブルテレビ(CATV)で受信しているときは・つづき

放送をホームターミナルやセットトップボックスを経由せずに受信していますか？

ここの設定は不要です。次の接続へ。

ケーブルテレビ(CATV)の放送はサービスの行われている地域でのみ受信でき、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

- **ケーブルテレビ会社によって仕様や接続方法、受信できる放送が異なりますので、くわしくはケーブルテレビ会社にご相談ください。**
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を視聴･録画するためには、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスが必要です。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ケーブルテレビの接続例

部屋の
ケーブルテレビ
のアンテナ端子

デジタル放送対応
同軸ケーブル (市販) ◆

音声コード
(市販)

映像コード
(市販)

本 機

地上デジタル/アナログ
入力端子へ

音声出力
端子へ

赤 白 黄

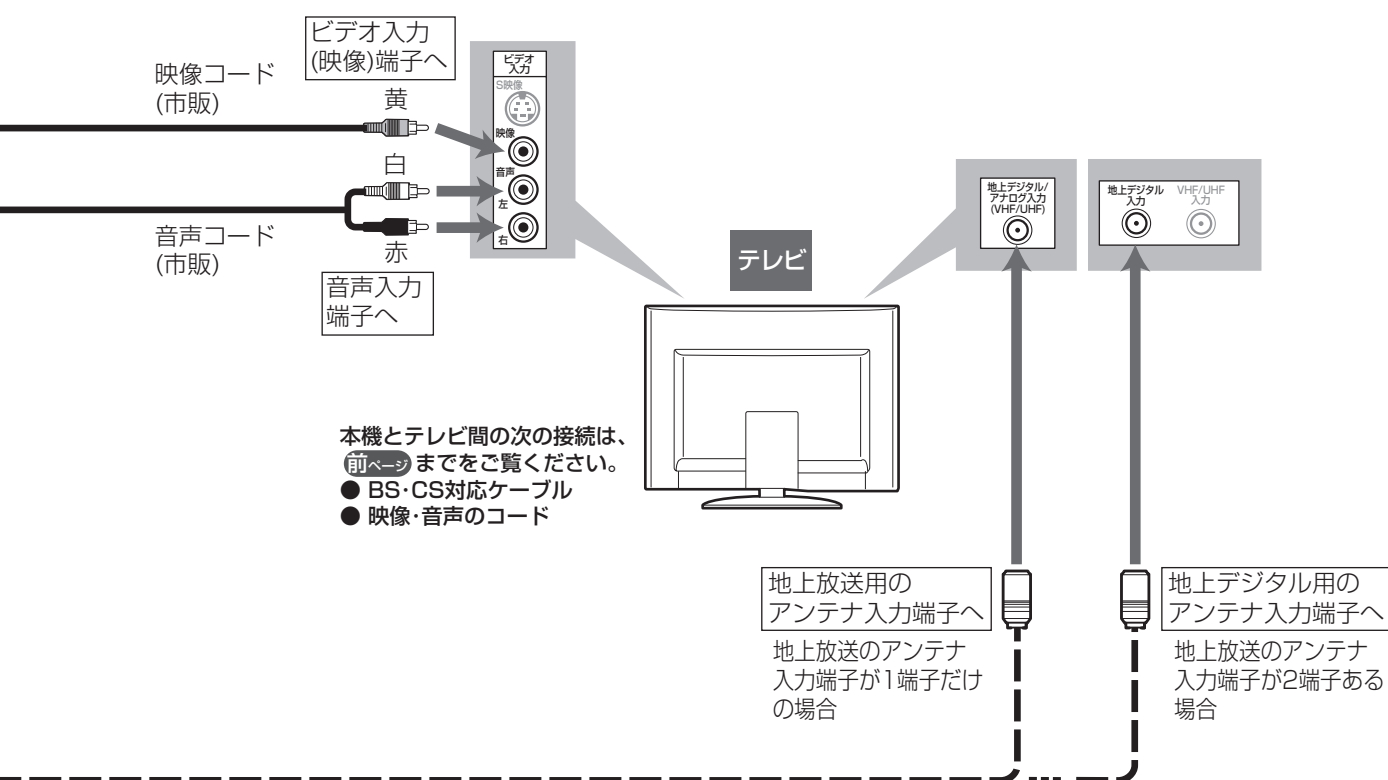
映像出力
端子へ

地上デジタル/アナログ
出力端子へ

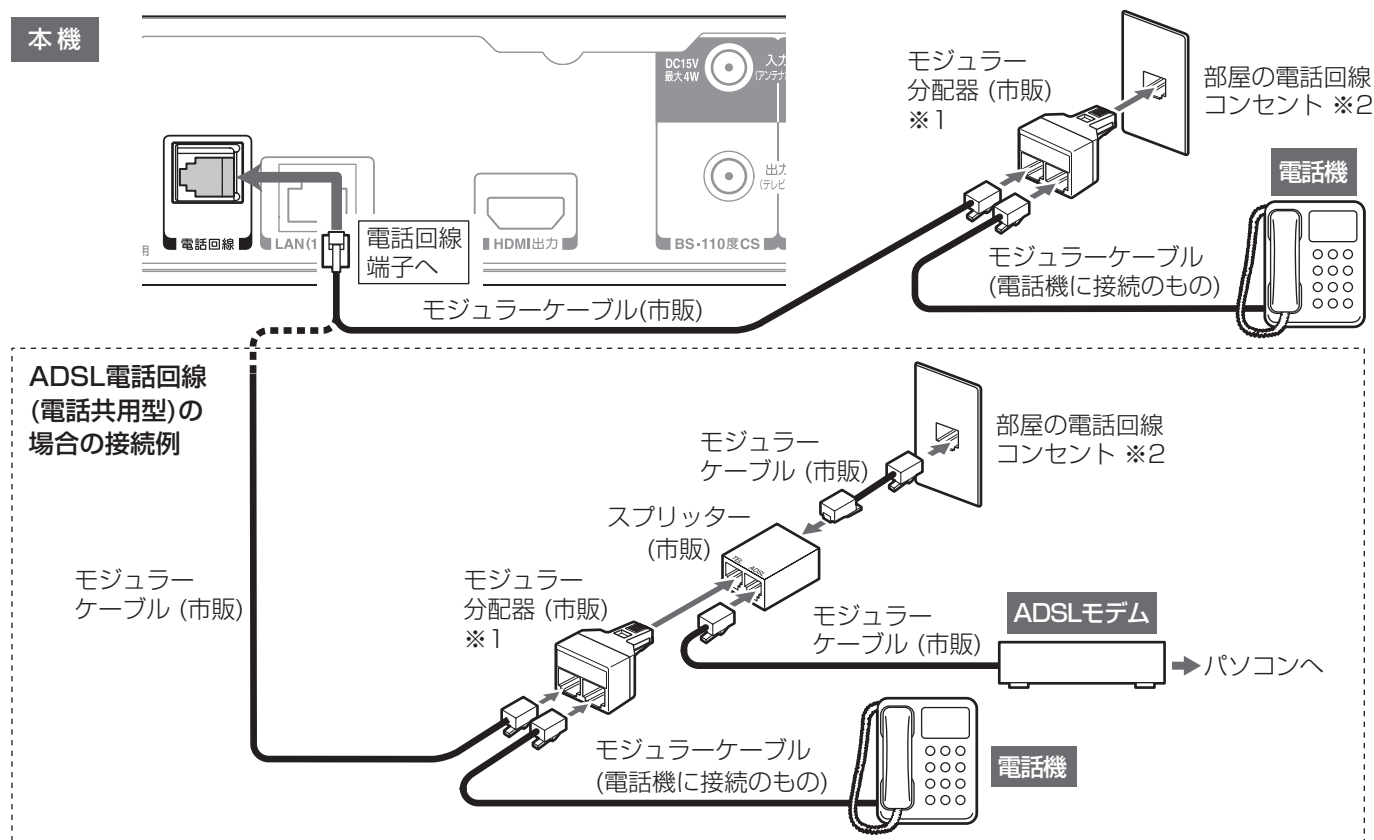
デジタル放送対応
同軸ケーブル (**付属**) ◆

- **地上デジタル放送を受信するときは**
  ご契約のケーブルテレビ会社がパススルー方式に対応している場合は、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナルやセットトップボックスを経由せずに、本機で地上デジタル放送が直接受信できます。この場合は、番組表(Gガイド)も利用できます。(パススルー方式は、ケーブルテレビ会社が地上デジタル放送信号を変換せずに、そのままテレビに送信する方式です。)
- **BS・110度CSデジタル放送を受信するときは**
  BS・110度CSアンテナを本機に接続して本機で受信するか、ケーブルテレビ会社専用のホームターミナル/セットトップボックスを経由して受信します。
- **地上アナログ放送を受信するときは**
  受信できます。本機で地上アナログ放送の番組表(Gガイド)を利用する場合は、BS·110度CSアンテナの接続が必要です。

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

接続5 電話回線をつなぐときは

デジタル放送の有料放送を見たり、視聴者参加番組に参加したりしますか？

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

デジタル放送の有料放送を見るときや視聴者参加番組に参加するときは、電話回線を接続します。
(電話回線の使用時には、回線接続料金がかかります。)
ブロードバンド環境をお持ちの場合は、LANケーブルを併用して接続することにより、一層充実したデータ放送サービスや、BD-Live機能を楽しむことができます。LANケーブルを併用した接続方法に関しては次ページを参照ください。

※1 モジュラー分配器を本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなることがあります。3台の機器を接続する場合は、3分配用モジュラー分配器(市販)をご使用ください。
※2 電話回線コンセントがモジュラー型(上記)以外の場合は、工事またはアダプターが必要です。NTT営業窓口にお問い合わせください。電話回線に関する工事は、資格を受けた人(工事担任者)以外は行えません。

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

- **ISDN回線をご使用の場合は**
  モジュラーケーブル(市販)を使用して、本機の電話回線端子とISDNターミナルアダプター（市販)のアナログポートを直接接続してください。この場合、接続後は電話回線の設定で"回線設定"を"プッシュ"にしてください。
- **ホームテレホンやビジネスホンの場合や、NTT以外の電話回線やIP電話の場合は**
  そのままではご利用になれないことがあります。くわしくは、電話設置会社、電話回線業者にご相談ください。
- **接続できない電話回線**
  - ターミナルアダプターにアナログポートがないISDN回線。
  - ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。
  - 内線設定が9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
  - IP電話回線。
  - デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。

ご注意
- 本機に電話回線を接続したときは、p.39「基本設定」で電話回線の設定が必要です。

ネットワークにつなぐときは

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

デジタル放送のデータ放送との双方向通信は本機を電話回線につなぐと行うことができますが、ブロードバンド環境をお持ちの場合は、本機のLAN 端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスや、BD-Live機能を楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

ネットワークの接続例

本機

DC15V 最大4W
入力 (アンテナから)
出力 (テレビへ)
通信端末用
電話回線
LAN(10/100)
HDMI出力
BS・110度CS
地上デジタル /アナログ (VHF/UHF)
光 ビットストリーム/PCM

電話回線端子へ

モジュラーケーブル (付属)

電話用のモジュラーケーブルをLAN端子に接続しないでください。
電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因になります。

LAN端子へ

LANケーブル (市販)

パソコンへ

ハブ または ブロードバンドルーター

ADSLモデムなどにルーター機能がない場合は、ハブではなくブロードバンドルーターを接続してください。

LANケーブル (市販)

電話機

ADSLモデム

ONU または メディアコンバーター

モジュラーケーブル (電話機に接続のもの)

光ファイバー (FTTH)回線へ

モジュラーケーブル (市販)

モジュラー 分配器 (市販)

スプリッター (市販)

モジュラーケーブル (市販)

部屋の電話回線 コンセントへ

● **電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。**

接続6 ネットワークにつなぐときは・つづき

BD-Liveについて

本機は、BD-Live機能付きのBDビデオ(BD-ROM Profile 2.0)に対応しています。
本機をインターネットに接続することで、特別映像や字幕などの追加コンテンツや、ネットワーク対戦ゲームなど、様々な機能を楽しむことができます。

- **BD-Liveで利用できる様々な機能は、ディスクにより異なります。詳しい機能や動作については、それぞれのディスクの画面表示や説明をご覧ください。**
- **BD-Live機能を使用するには、ダウンロードしたコンテンツを保存するためにSDカードを本機に挿入する必要があります。SDカードは、容量が1GB以上のものをお使いください。**
- **BD-Live対応ディスクの再生中は、SDカードを本機から抜かないでください。**
- BD-Live機能を利用するには、本機をインターネットに接続し、必要な設定を行ってください。接続のしかたについては“ネットワークにつなぐときは” p.23 を、設定のしかたについては“LAN端子を接続したときの設定をするときは” p.41 を参照してください。
- ディスクによっては、“BD-Live接続設定” 操作編 p.115 を変更する必要がある場合があります。
- お使いのネットワーク環境によっては、ネットワーク接続に時間がかかったり、接続できない場合があります。
- BD-Live対応ディスクの再生中、プレイヤーまたはディスクの識別IDがコンテンツプロバイダーに送信されることがあります。インターネット接続を制限するには、“BD-Live接続設定” 操作編 p.115 を変更してください。

すでにブロードバンド環境をお持ちの場合は

- 次のことをご確認ください。
  - 回線業者やプロバイダーとの契約
  - 必要な機器の準備
  - ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定
- 回線の種類や回線業者、プロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。
  ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。
  パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ADSL回線をご利用の場合は
  - ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販)が必要です。
  - USB接続のADSLモデムなどをお使いの場合は、ADSL事業者にご相談ください。
  - プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
  - ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダーにお問い合わせください。
  - ADSLの接続については専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。
- FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合は
  - 接続方法などご不明な点については、プロバイダーや回線業者へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合は

- プロバイダーおよび回線業者と別途ご契約(有料)する必要があります。
  くわしくは、プロバイダーまたは回線業者にお問い合わせください。

ご注意

- 本機をLAN接続したときは、「基本設定」でLAN端子を接続したときの設定が必要です。 p.41
- LANケーブルは、カテゴリー5以上対応のストレートケーブルをご使用ください。
- LAN接続した場合でも、電話回線のみで通信が行われることがありますので、電話回線も接続してください。

メモ

- LAN接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルと同軸ケーブルを離してみてください。
- ブロードバンドルーターなどの設定で本機のMACアドレスが必要な場合は、“ネットワーク設定 2/2”画面で確認できます。 p.41
- パソコンや外出先などから本機を遠隔操作することはできません。

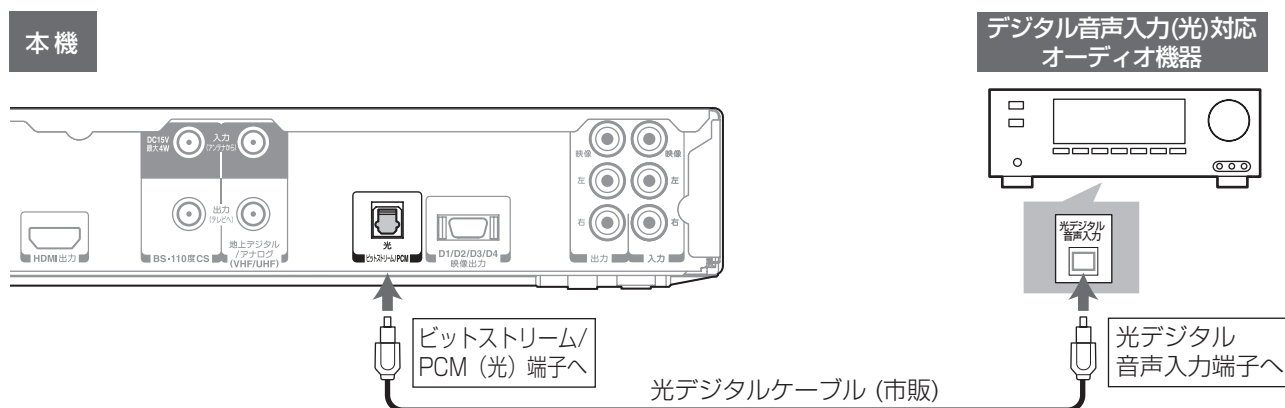
接続7 オーディオ機器をつなぐときは

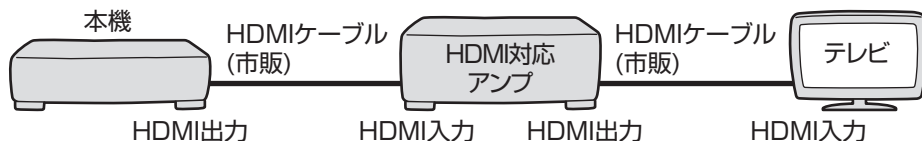
デジタル音声入力対応のオーディオ機器を接続しますか？

いいえ ここの設定は不要です。次の接続へ。

デジタル音声入力対応のオーディオ機器と接続すると、デジタル放送のマルチチャンネル音声などを楽しむことができます。

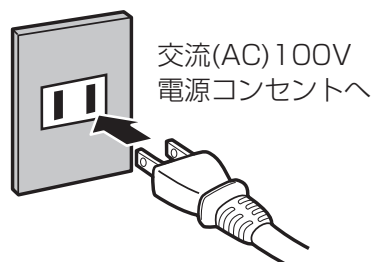
接続のしかた

デジタル音声入力(光)ケーブル(市販)で接続するとき

● 電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

● 「本機」－「HDMI対応アンプ」－「テレビ」をHDMIケーブル(市販)で接続すると
PCM7.1ch対応のアンプと接続すると、BDビデオの7.1ch音声を楽しむことができます。
また、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HDの各音声をデコードできるアンプと接続すると、それぞれの音声を楽しむことができます。(この接続をした場合、テレビから音声が出ないことがありますので、アンプに接続したスピーカーなどから出力してください。くわしくは、AVアンプやテレビの取扱説明書をご覧ください。)

HDMIケーブルは、HDMIロゴのあるHigh Speed HDMIケーブル（市販）をお使いください。

ご注意

● **本機とデジタル音声入力対応のオーディオ機器やHDMI対応アンプなどを接続したときは、準備完了後、接続機器に合わせて“セットアップ”画面の“音声出力設定”の設定を変更してください。**
正しく設定しないと、音声にノイズが発生したり音が出なくなることがあります。操作編 p.115

接続8 電源コードをつなぐ

1 すべての接続が終わったら、電源コードをつなぐ

電源プラグを交流(AC)100Vの電源コンセントに差し込むと、本機が通電状態になり、本体表示部に“WAIT”が表示されます。
“WAIT”の表示中は、本機の操作はできません。
表示が消えると、本機の操作ができるようになります。

…**これで、準備(接続)は終わりです。**
引き続き、準備(基本設定)を行ってください。

ご注意

● **本機の電源コードを電源コンセントから抜くと、テレビの映りが悪くなることがあります。**
その場合は、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで(通電状態にして)おいてください。

基本設定の進めかた

重要

- **設定内容がわからない場合は、お買い上げの販売店に依頼されることをおすすめします。**
  費用については、お買上げの販売店にご相談ください。

設定1 **B-CAS(ビーキャス)カードを入れる** p.27

▼

設定2 **かんたん設定をします** p.28

地域設定、地上デジタル放送と地上アナログ放送のチャンネルの自動設定、
BS･110度CSアンテナの設定を行います。

▼

(必要に応じて) **設定3** 地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルがあるときや
BS･110度CSアンテナの向きを調整する必要があるときは
デジタル放送のアンテナの設定を変更します p.33

▼

(必要に応じて) **設定4** **デジタル放送のチャンネルの設定を変更します** p.35

▼

(必要に応じて) **設定5** **地上アナログ放送のチャンネルの設定を変更します** p.37

▼

(必要に応じて) **設定6** 電話回線を接続しているときは、**電話回線の設定をします** p.39

▼

(必要に応じて) **設定7** LAN端子を接続しているときは、**LAN端子を接続したときの設定をします** p.41

▼

(必要に応じて) **設定8** デジタル放送が受信できないときのみ、**時計を設定します** p.44

▼

(必要に応じて) **設定9** 当社製BD/DVDレコーダーを2台以上お使いのときは、
本機のリモコンモードを設定します p.45

▼

設定10 **番組表(Gガイド)の番組データを受信します** p.46

▼

これで準備(基本設定)は終わりです。

- 引っ越しなどで、かんたん設定をやり直すときは p.32
- 地上デジタル放送のチャンネルの自動設定をやり直すときは p.35
- 地上アナログ放送のチャンネルの自動設定をやり直すときは p.37
- 天気予報などお住まいの地域の情報が、データ放送で正しく受信できないときは（地域設定の変更） p.49
- デジタル放送がうまく受信できないときなど、B-CASカードの動作を確認したいときは p.49

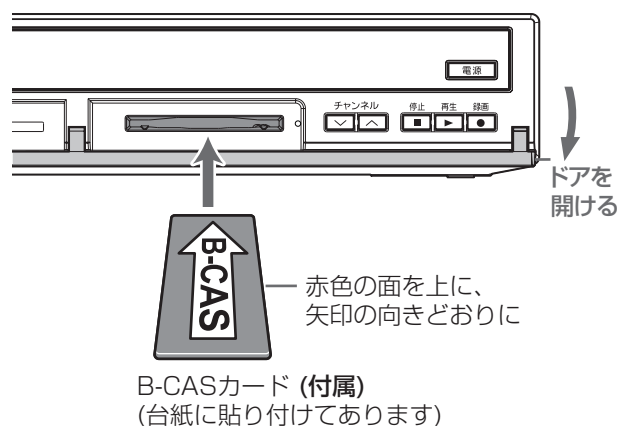
B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

27ページ

本機でデジタル放送を見るためには、B-CASカード(付属)が必要です。
現在はデジタル放送をごらんにならない場合でも、紛失防止のためにB-CASカードを入れておくことをおすすめします。

B-CASカードの入れかた

B-CASカード **(付属)**
(台紙に貼り付けてあります)

● **電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。**

1 B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、奥まで(止まるまで)まっすぐ差し込む

B-CASカードの取扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 本機を使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- **B-CASカードの抜き差しは、必ず本機の電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いて行ってください。**

B-CASカードについて

付属のB-CASカードの台紙に記載されている文面をよくお読みください。

- B-CASカードに個人情報が書き込まれることはありません。
- B-CASカードについてのお問い合わせ (2009年12月現在)
  (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
  TEL 0570-000-250　(IP電話からの場合は 045-680-2868)
  受付時間 10：00～20：00(年中無休)
  http://www.b-cas.co.jp/

ご注意

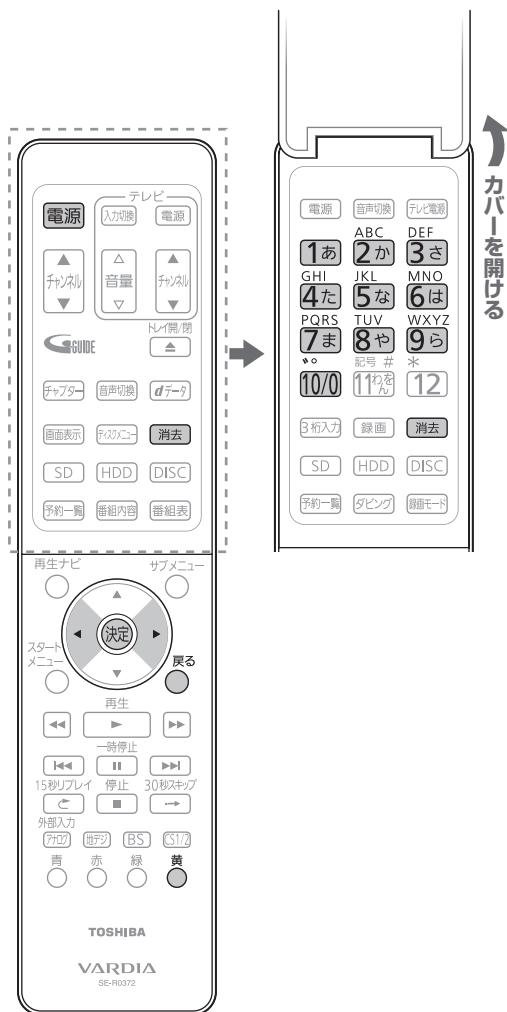
- 本機専用のB-CASカード以外のものを入れないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向に入れないでください。入れる方向を間違うと、B-CASカードは機能しません。
- 付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちにB-CAS「(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

メモ

- B-CASカードをテストするときは、p.49。

設定2 かんたん設定をする

接続が終わって初めて本機の電源を入れたときは、テレビ画面にかんたん設定画面が表示されます。画面の案内やガイドに従って、次の順で設定してください。

1. かんたん設定画面を表示させる
2. データ放送用に地域設定をする
3. 地上アナログ放送のチャンネルを設定する
4. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する
5. BS･110度CSアンテナの設定をする
6. レグザリンクの設定をする
7. かんたん設定を終了する

前の画面に戻るときは、戻るを押す

通常画面に戻るときは、戻るを何回か押す

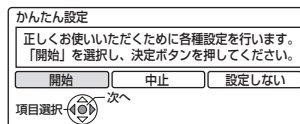
かんたん設定をする

1. かんたん設定画面を表示させる

1
- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 本機の電源を入れる

電源

かんたん設定
正しくお使いいただくために各種設定を行います。
「開始」を選択し、決定ボタンを押してください。
開始 | 中止 | 設定しない
項目選択 次へ

- かんたん設定の開始画面が表示されます。
- かんたん設定の開始画面が表示されないときは、次のことを確認してください。
  - アンテナー本機ーテレビをつないでいますか。
  - コードをつなぎ間違えたり、抜けたり抜けかかったりしていませんか。
  - テレビの入力切換で本機を接続した入力に切り換えていますか。

3 “開始”が選ばれているので、そのまま決定する

決定

かんたん設定をしないときは

 で“中止”または“設定しない”を選んで決定したあと、注意事項を確認して 決定 を押すと、かんたん設定が終了します。

中止・・・・・・・・・次回電源を入れたときに、再びかんたん設定の開始画面を表示するとき。
設定しない・・・次回電源を入れたときに、かんたん設定の開始画面を表示しないとき。

4 確認画面の表示内容を確認し、準備が済んでいれば決定する

決定

付属の「かんたん準備ガイド」で、必要な接続などをご確認ください。
準備がお済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を入れてください。

以下の準備はお済みですか？
・アンテナ線の接続
・B-CASカードの挿入

よろしければ、決定ボタンを押してください。

- 地域設定画面が表示されます。

アンテナ線の接続が済んでいない場合は
いったん本機の電源を切り、電源コードを抜いてください。そのあと、アンテナ線を接続してください。p.14

“B-CASテストを行います”という画面が表示されるときは
B-CASカードが正しく挿入されていません。
p.27でB-CASカードの挿入を確認し、決定 を押してください。
“OK”が表示されたときは、決定 を押して次の手順に進んでください。
“NG”が表示されたときは、デジタル放送を視聴･録画できません。
 で“いいえ”を選んで決定し、次の手順に進んでください。

右ページの手順2-1へ

ご注意
- かんたん設定は、必ずアンテナが接続された状態で放送のある時間帯に行ってください。チャンネルがとばされるように設定されて、選べなくなります。
- かんたん設定中は、電源コードを抜いたり電源を切らないでください。
- 転居でお住まいの地域が変わったときなど、かんたん設定をやり直したいときは、p.32。

2. データ放送用に地域設定をする

1 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

2 お住まいの都道府県を確認し、決定する

変更したいときは

で都道府県を選んで決定します。

- 伊豆、小笠原諸島地域は、"東京都島部"を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、"鹿児島県島部"を選びます。

3 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定する

- 地上アナログ放送用のチャンネル設定画面が表示されます。
- ハイフンの入力は不要です。

入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

右の手順3-1へ

3. 地上アナログ放送のチャンネルを設定する

1 "オート"、"マニュアル"または"HDMI連動で取得"を選び、決定する

オート

･･･通常はこちらを選んでください。
決定すると、チャンネルオートサーチが始まり、お住まいの地域で受信できる地上アナログ放送のチャンネルが自動的に設定されます。
設定が終わると、画面に一覧が表示されます。
（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

マニュアル

･･･ p.56「地上アナログ放送のチャンネル設定一覧（市外局番を用いた設定）」で設定されているチャンネルに設定され、画面に一覧が表示されます。

HDMI連動で取得

･･･HDMIケーブルで接続したレグザリンク対応テレビからチャンネル情報を取得します。p.52

地上アナログ放送のチャンネルを設定しない場合は

"マニュアル"を選び、決定します。

2 "次へ"が選ばれているので、そのまま決定する

かんたん設定

Po	CH	表示	放送局名	ガイド
1	1	1	NHK総合東京	80
2	14	14	MXテレビ	14
3	3	3	NHK教育東京	90
4	4	4	日本テレビ	4
5	16	16	放送大学	16
6	6	6	TBSテレビ	6
7	42	42	tvk	42
8	8	8	フジテレビ	8
9	46	46	チバテレビ	46
10	10	10	テレビ朝日	10
11	38	38	テレ玉	38
12	12	12	テレビ東京	12

修正確認
修正する　次へ
項目選択　決定

- 地上デジタル放送用のチャンネル設定画面が表示されます。

地上アナログ放送のチャンネルを修正したいときは

かんたん設定終了後に修正してください。p.37

次ページの手順4-1へ

かんたん設定をする（つづき）

4. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する

1 “はい”が選ばれているので、そのまま決定する

かんたん設定
地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
設定を行う場合は「はい」を選択し、決定ボタンを押してください。
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ アンテナが地上デジタルに対応していない。
・ お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
「いいえ」を選択すると、次の設定へ進みます。
はい　いいえ
項目選択　決定　戻る

地上デジタル放送のチャンネルを設定しない場合は

で“いいえ”を選び、決定します。

（そのあとは、手順**5-1**へ）

“いいえ”を選んで設定しなかった場合は、かんたん設定終了後、必ず時計を合わせてください。（時計を合わせないと、録画予約ができません。）

2 お住まいの地域を選び、決定する

地域設定
お住まいの地域を確認し、決定ボタンを押してください。
地域に合った地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　東京
項目選択　決定　戻る

3 “UHF”または“全帯域”を選び、決定する

受信帯域選択
チャンネルスキャンの帯域を設定します。
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ（CATV）等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはCATV会社にご確認ください）
決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンを開始します。地上デジタルチャンネル設定リストが表示されましたら、内容を確認の上、よろしければ「次へ」を選択し、決定ボタンを押してください。
UHF　全帯域
項目選択　決定　戻る

UHF　‥‥通常はこちらを選んでください。
全帯域‥‥ケーブルテレビ（CATV）をお使いの場合で、地上デジタル放送がパススルー方式で再送信されているとき。

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
設定が終わると、画面に一覧が表示されます。
（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

4 設定内容を確認したあと、
“次へ”が選ばれているので、そのまま決定する

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	121	放送大学	テレビ

修正確認
修正する　次へ
項目選択　決定

- 衛星アンテナ（BS・110度CSアンテナ）の設定画面が表示されます。

“UHF”を選んで設定すると、一覧の“CH”や“チャンネル名”が“－－－－”になって、設定ができないチャンネルがあるときは
お客様のお宅では、地上デジタル放送をパススルー方式で受信されている可能性があります。
その場合、かんたん設定終了後、p.36「地上デジタル放送のチャンネル設定を全部やり直すときは（初期スキャン）」に従って、再度初期スキャンを行い、“受信帯域選択”画面で“全帯域”を選択してください。

地上デジタル放送のチャンネルを修正したいときは
かんたん設定終了後に修正してください。p.35

右ページの手順**5-1**へ

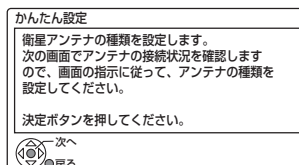
メモ
- 地上デジタル放送のチャンネルを設定しない場合は、かんたん設定終了後に、手動で時計を合わせてください。p.44

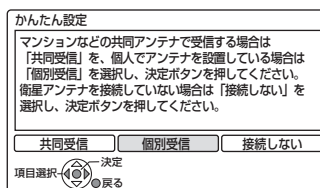
5. BS･110度CSアンテナの設定をする

BS・110 度CS デジタル用アンテナで放送を受信するには、組み込まれているコンポーネントへの電源供給が必要です。
アンテナの接続環境に合わせて設定してください。

 を押す

かんたん設定
衛星アンテナの種類を設定します。
次の画面でアンテナの接続状況を確認しますので、画面の指示に従って、アンテナの種類を設定してください。

決定ボタンを押してください。
次へ
戻る

2 BS･110度CSアンテナの種類を選び、決定する

かんたん設定
マンションなどの共同アンテナで受信する場合は「共同受信」を、個人でアンテナを設置している場合は「個別受信」を選択し、決定ボタンを押してください。
衛星アンテナを接続していない場合は「接続しない」を選択し、決定ボタンを押してください。
共同受信　個別受信　接続しない
項目選択　決定　戻る

接続環境		本機からBS･110度CSアンテナへの電源供給	備考
共同受信 共同受信設備 本機 BS 内蔵テレビ または BS 受信機	• 他の機器(テレビなど)からBS･110度CSアンテナへ電源を供給しているとき。	**【供給しない】** “受信設定”（衛星)画面の“アンテナ電源”が“オフ”に設定され、本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給しません。	この場合、他の機器からBS･110度CSアンテナへ電源が供給されていないとき(他の機器が通電状態になっていないなど)は、本機でBS･110度CSデジタル放送を視聴・録画することはできません。
	• マンションなどで共同受信しているとき。 • ケーブルテレビ(CATV)で受信しているとき。	**【供給しない】** “受信設定”（衛星)画面の“アンテナ電源”が“オフ”に設定され、本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給しません。	●●▶ 下の手順**3**へ
個別受信 本機 テレビ	• 本機とBS･110度CSアンテナを直接つなぎ、他の機器(テレビなど)からBS･110度CSアンテナへ電源を供給していないとき。	**【供給する】** “受信設定”（衛星)画面の“アンテナ電源”が“オン”に設定され、本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給します。	– ●●▶ 下の手順**3**へ
接続しない テレビ	• BS･110度CSアンテナを接続していないとき。	–	– ●●▶ 次ページの手順**6**-**1**へ

3 確認画面で正しく設定されたことを確認したあと、

 を押す

正しく設定されていないときは

で“再設定”を選び、決定すると手順**5**-**2**の画面に戻りますので、もう一度設定してください。
再設定をしても正しく設定できない場合は、“次へ”を選んで決定し、次の手順に進んでください。

●●▶ 次ページの手順**6**-**1**へ

メモ

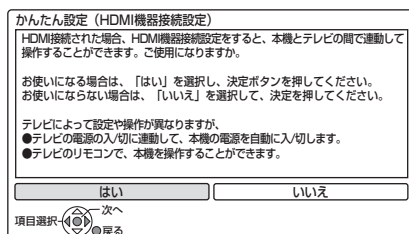
- 手順**5**-**3**で再設定をしても正しく設定できない場合は、アンテナの向きや受信環境に問題があると考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。

設定2 かんたん設定をする・つづき

かんたん設定をする（つづき）

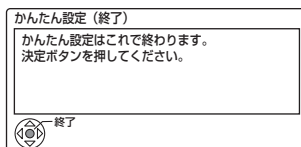
6. レグザリンクの設定をする

レグザリンク機能については → p.52
レグザリンクはテレビ画面には“HDMI機器制御設定”と表示されます。

1 レグザリンク機能を利用する場合は、“はい”を選び、決定する

レグザリンク機能を使うためには、本機と当社製レグザリンク対応テレビを、HDMIケーブル(市販)で接続してください。HDMI接続していない場合、この項目は表示されませんので、手順**7**-**1**へ進んでください。

7. かんたん設定を終了する

1 注意事項を確認し、決定 を押す

2 決定 を押して、終了する

･･･ これで、かんたん設定は終わりです。

- 追加のメッセージが表示されるときは、メッセージに従って必要な接続や設定を行ってください。

引っ越しなどで、かんたん設定をやり直すときは

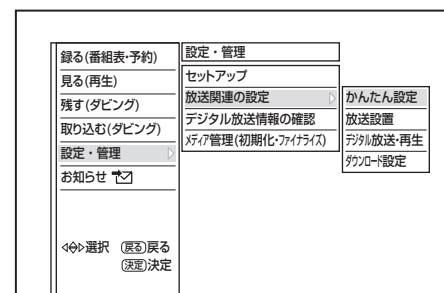
1 停止中に、かんたん設定画面を表示する

① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

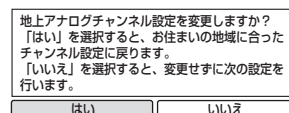
スタート メニュー

② “設定・管理”を選び、決定する
↓
“放送関連の設定”を選び、決定する

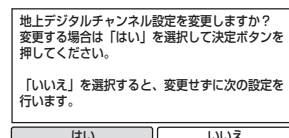
（繰り返し）

③ “かんたん設定”で、そのまま決定する

2 p.28からの手順**1**-**4**～**7**-**2**を行い、かんたん設定をする

- 手順**2**-**3**のあとで設定変更確認画面が表示されます。

地上アナログチャンネル設定を変更しますか？
「はい」を選択すると、お住まいの地域に合ったチャンネル設定に戻ります。
「いいえ」を選択すると、変更せずに次の設定を行います。
はい　いいえ

で“はい”を選んで決定し、次の手順に進んでください。

- 手順**4**-**1**のときに、設定変更確認画面が表示されます。

地上デジタルチャンネル設定を変更しますか？
変更する場合は「はい」を選択して決定ボタンを押してください。
「いいえ」を選択すると、変更せずに次の設定を行います。
はい　いいえ

で“はい”を選んで決定し、次の手順に進んでください。

設定後、必要に応じて各種設定を変更してください。

設定3 デジタル放送のアンテナの調整をするときは

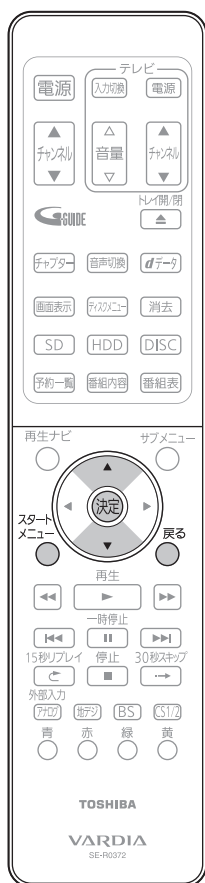
地上デジタル放送で映りが悪いチャンネルはありますか？
BS・110度CSデジタルアンテナの向きを調整する必要がありますか？
(本機にBS・110度CSアンテナを直接つないでいる場合のみ)

いいえ ●●● ここの設定は不要です。次の設定へ。

地上デジタル放送の“受信設定”画面の“アッテネーター”（受信の強弱）の切り換えの設定を変更すると、状況が改善されることがあります。

BS･110度CSデジタル放送の“受信設定”画面でアンテナレベルを確認しながら、アンテナの向きを調整することができます。（マンションなどの共用アンテナやケーブルテレビ（CATV）をご利用の場合は、この調整は不要です。）

“受信設定”画面を表示する

1

- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “受信設定”画面を表示する

①地上デジタル放送のチャンネルを選んで、スタートメニュー画面を表示する

②“設定・管理”を選び、決定する
↓
“放送関連の設定”を選び、決定する
↓
“放送設置”を選び、決定する

（繰り返し）

- “放送設置（1/2）”画面が表示されます。

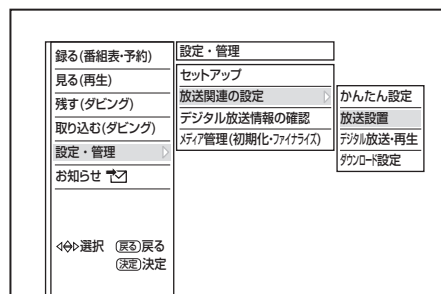
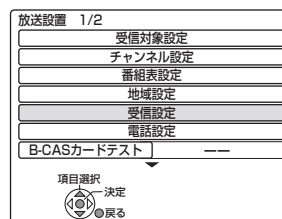
③“受信設定”を選び、決定する

- “受信設定”画面が表示されます。

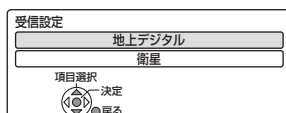
前の画面に戻るときは 戻る を押す

通常画面に戻るときは 戻る を何回か押す

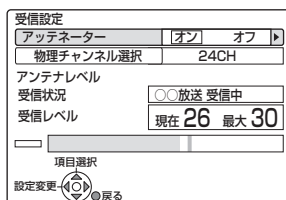
●●▶ 次ページへ

設定3 デジタル放送のアンテナの調整をするときは・つづき

地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを映りやすくするときは

1 地上デジタル放送の映りが悪いチャンネルを選局する

2 前ページで“受信設定”画面を表示したあと、
“地上デジタル”が選ばれているので、そのまま決定する

3 “アッテネーター”の設定を“オン”に変更する

① “アッテネーター”を選ぶ

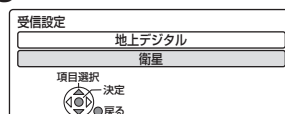
② “オン”を選ぶ

- 受信の強弱が変更されます。（“オン”にすると弱くなり、状況が改善されることがあります。）
- 地上デジタル放送はUHF放送の電波を使って送信されています。物理チャンネルとは、地上デジタル放送を実際に受信しているUHF放送のチャンネル(13～62CH)のことです。

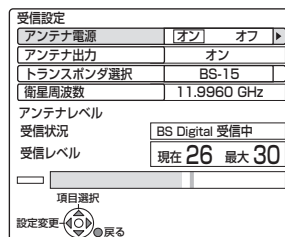
地上デジタル放送用のアンテナレベルについて
この画面でアンテナレベルを確認しながら、UHFアンテナの向きを調整することができます。
この場合、アンテナレベルは｢22｣以上が目安です。

4 調整が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

BS･110度CSアンテナのアンテナレベルを表示するときは

1 前ページで“受信設定”画面を表示したあと、
“衛星”を選び、決定する

2 “アンテナ電源”が“オフ”になっているときは、
“オン”に変更する

受信設定
アンテナ電源　オン　オフ
アンテナ出力　オン
トランスポンダ選択　BS-15
衛星周波数　11.9960 GHz
アンテナレベル
受信状況　BS Digital 受信中
受信レベル　現在 26　最大 30
項目選択
設定変更
戻る

- 本機からBS･110度CSアンテナへ電源を供給します。
- “アンテナ出力”は、テレビをつないでいるときは“オン”にしておいてください。“オフ”にすると、本機の電源切時にテレビなどでBS・110度CS放送が受信できなくなります。
- “トランスポンダ選択”、“衛星周波数”は放送局からの案内がない限り変更しないでください。変更すると、視聴できなくなることがあります。

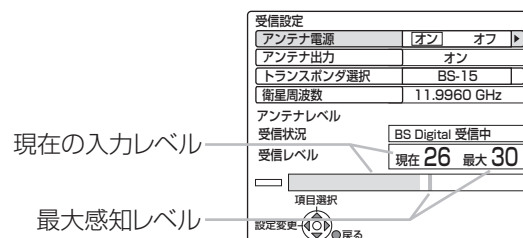
3 “現在”の数値が“最大”の数値に近づくように、アンテナの向きを調整する

- アンテナレベルは｢22｣以上が目安です。

4 調整が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

ご注意

- **“アンテナ電源”の設定を“オン”にしたときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。**
- BS･110度CSアンテナのアンテナ線がショートすると、“アンテナ電源”の設定が自動的に“オフ”に切り換わることがあります。アンテナやアンテナ線などの修理については、お買上げの販売店にご相談ください。
- アンテナの設置や工事などについては、お買上げの販売店にご相談ください。

メモ

- アンテナレベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値や受信状況を確認するための目安で、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表しています。
数値は、天候などの影響を受けて増減することがあります。また、地上デジタル放送では放送局や環境によって大きく変わることがあります。
- 1台のBS･110度CSアンテナを複数の機器で共用しているときは、アンテナ（ケーブル）を最初に接続している機器からBSアンテナ電源を供給してください。p.31

デジタル放送のチャンネル設定を変更するときは

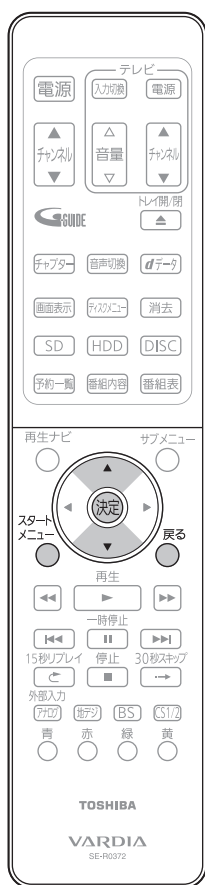
地上デジタル放送のチャンネル設定を変更する必要がありますか？

- 引っ越しなどで、地上デジタル放送の受信地域が変わったとき。……………▸ 初期スキャン
- 地上デジタル放送の放送局が追加されたとき。………………………………▸ 再スキャン
- 地上デジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいとき。……▸ マニュアル

BS･110度CSデジタル放送のチャンネル設定を変更する必要がありますか？

- BS･110度CSデジタル放送のチャンネル割り当てを使いやすく変更したいとき、など。

いいえ ●●● ここの設定は不要です。次の設定へ。

“チャンネル設定”画面で、デジタル放送のチャンネル設定を自動または手動で変更することができます。

“チャンネル設定”画面を表示する

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “チャンネル設定”画面を表示する

① 地上デジタル放送のチャンネルを選んで、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

録る(番組表・予約)
見る(再生)
残す(ダビング)
取り込む(ダビング)
設定・管理
お知らせ
設定・管理
セットアップ
放送関連の設定
デジタル放送情報の確認
メディア管理(初期化・ファイナライズ)
かんたん設定
放送設置
デジタル放送・再生
ダウンロード設定
選択 戻る 戻る
決定 決定

② “設定・管理”を選び、決定する

↓

“放送関連の設定”を選び、決定する

↓

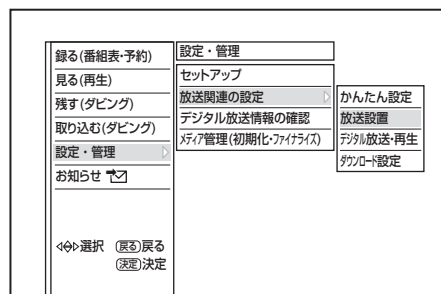
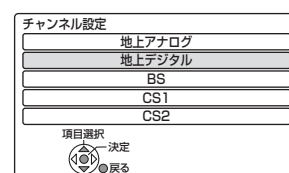
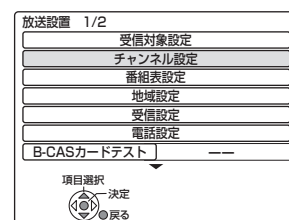
“放送設置”を選び、決定する

（繰り返し）

- “放送設置(1/2)”画面が表示されます。

③ “チャンネル設定”を選び、決定する

- “チャンネル設定”画面が表示されます。

3 設定を変更したい放送を選び、決定する

チャンネル設定
地上アナログ
地上デジタル
BS
CS1
CS2
項目選択 決定 戻る

☞ “地上デジタル”を選んだときは
“設定方法の選択”画面が表示されます。 ●●▸ 次ページ へ

☞ “BS”、“CS1”、“CS2”を選んだときは
チャンネル設定の一覧画面が表示されます。 ●●▸ 次ページ へ

☞ “地上アナログ”を選んだときは
設定方法の選択画面が表示されます。 ●●▸ p.37､38 へ

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

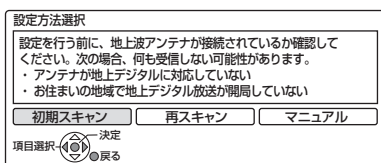
☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

基本設定

設定4 デジタル放送のチャンネル設定を変更するときは・つづき

地上デジタル放送のチャンネル設定を全部やり直すときは（初期スキャン）

1 前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“初期スキャン”が選ばれているので、そのまま決定する

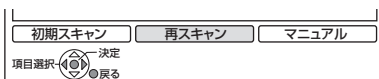
設定方法選択
設定を行う前に、地上波アンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・ アンテナが地上デジタルに対応していない
・ お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル
項目選択　決定　戻る

2 p.30の手順**4-2**、**4-3**を行い、チャンネルを自動設定する

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

3 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

（何回か押す）

地上デジタル放送で受信できる放送局を自動追加するときは（再スキャン）

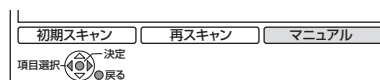
1 前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“再スキャン”を選び、決定する

- チャンネルスキャンが始まり、新たに受信できた放送局が自動的に追加されます。
  設定が終わると、画面に一覧が表示されます。（設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

2 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

（何回か押す）

手動で地上／BS・110度CSデジタル放送のチャンネルを変更／追加する

地上デジタル放送の場合は、手順**1**～**3**を行います。
BS・110度CSデジタル放送の場合は、手順**2**、**3**を行います。

1 地上デジタル放送の場合のみ
前ページで“設定方法選択”画面を表示したあと、
“マニュアル”を選び、決定する

- 地上デジタル放送のチャンネル設定の一覧画面が表示されます。

2 チャンネルを修正する

①修正したいPoを選び、決定する

- 選んだPoの“Po番号設定”画面が表示されます。

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	-----	-----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	-----	-----	
11	-----	-----	
12	121	放送大学	テレビ

青　赤　緑 入換　黄
項目選択　決定　戻る（終了）

Po（チャンネルポジション）
･･･選局するときの番号です。変更できません。
1～12は、選局するときに 1あ ～ 12* で直接選局することができる番号です。

②CHのチャンネル番号を修正する

Po番号設定　1

CH	011
チャンネル名	NHK総合・東京
種類	テレビ

設定変更　戻る

CH（表示チャンネル）
･･･チャンネルを選局すると、画面や本体表示部に表示される番号です。
“−−−−−”または“−−−”のチャンネルは未設定です。
［チャンネル▲▼］ボタンで選局時に飛び越し（チャンネルスキップ）はできません。

③修正が終わったら、戻る を押す

チャンネルの順番を入れ換えたいときは

1. 手順①のときに 緑 を押す
2. で入れ換えをしたいPoを選び、決定する
3. で入れ換え先のPoを選び、決定する
4. 入れ換えが終わったら、 を押す

3 修正が終わったら、通常画面に戻す

（何回か押す）

設定5 地上アナログ放送のチャンネル設定を変更するときは

地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する必要がありますか？

はい

いいえ ●●● ここの設定は不要です。次の設定へ。

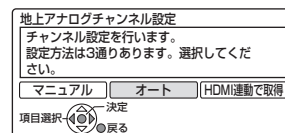
“地上アナログチャンネル設定” 画面で、地上アナログ放送のチャンネル設定を自動（オート、HDMI連動で取得）または手動（マニュアル）で変更することができます。

- 地上アナログ放送のチャンネル設定をやり直したいとき。…… オート
- 最寄りの都市で自動設定したため、お住まいの場所のチャンネルに変更したいとき。
- ケーブルテレビ(CATV)で受信しているチャンネルと合わせたいとき。
- 放送があるのに選べないチャンネルを追加したいとき。…… マニュアル
- 不要なチャンネルを映らないように飛び越し(スキップ)したいとき。
- 映りが悪いチャンネルを微調整したいとき。
- HDMIケーブルで接続したレグザリンク対応テレビからチャンネル情報を取得したいとき。…… HDMI連動で取得

地上アナログ放送のチャンネル設定を全部やり直すときは（オート）

1 p.35の手順3で“地上アナログ”を選んだあと、
“オート”を選び、決定する

地上アナログチャンネル設定
チャンネル設定を行います。
設定方法は3通りあります。選択してください。
マニュアル　オート　HDMI連動で取得
項目選択　決定　戻る

- チャンネルスキャンが始まり、p.29の「地域設定」で設定されている地域で受信できる地上アナログ放送のチャンネルが自動的に設定されます。
  設定が終わると、地上アナログ放送のチャンネル設定一覧が表示されます。
  （設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。）

2 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

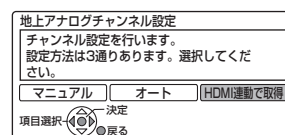
戻る（何回か押す）

HDMI機器から設定の取得を行う（HDMI連動で取得）

当社製レグザリンク対応テレビにHDMIケーブルで接続している場合、テレビからチャンネル情報を取得することができます。

1 p.35の手順3で“地上アナログ”を選んだあと、
“HDMI連動で取得”を選び、決定する

地上アナログチャンネル設定
チャンネル設定を行います。
設定方法は3通りあります。選択してください。
マニュアル　オート　HDMI連動で取得
項目選択　決定　戻る

- チャンネル設定の取得が始まります。
  設定の取得が終わると、地上アナログ放送のチャンネル設定一覧が表示されます。
- 取得に失敗した場合は、“設定データが取得できませんでした。”というメッセージが表示されます。その場合、テレビとの接続を確認し、再度設定を行ってください。

2 設定内容を確認したあと、
設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

前の画面に戻るときは、
戻る を押す

通常画面に戻るときは、
戻る を何回か押す

ご注意

- アンテナが接続されていない状態で地上アナログ放送のチャンネル設定を“オート”で行った場合は、CH(受信チャンネル)の修正はできません。その場合は、アンテナを正しく接続し、もう一度“オート”で地上アナログ放送のチャンネル設定を行ってください。

設定5 地上アナログ放送のチャンネル設定を変更するときは・つづき

地上アナログ放送のチャンネル設定を手動修正するときは（マニュアル）

地上アナログ放送のチャンネル設定を手動修正する前に、選局して映るチャンネルの放送局を下のような表に書き出し、変更が必要なチャンネルがないか確認しておくと、修正作業がスムーズに進みます。

（確認用の表の例）

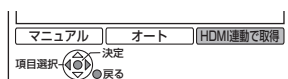
PO	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合
3	32	32	○○放送
6	6	6	○○テレビ
10	10	10	NHK教育

1

p.35の手順3で“地上アナログ”を選んだあと、

“マニュアル”が選ばれているので、そのまま決定する

マニュアル　オート　HDMI連動で取得
項目選択　決定　戻る

● 地上アナログ放送のチャンネル設定一覧が表示されます。

2 修正する

①修正したいPoを選び、決定する

● 選んだPoの設定画面が表示されます。

地上アナログチャンネル設定

Po	CH	表示	放送局名	ガイド
1	1	1	NHK総合東京	80
2	14	14	MXテレビ	14
3	3	3	NHK教育東京	90
4	4	4	日本テレビ	4
5	16	16	放送大学	16
6	6	6	TBSテレビ	6
7	42	42	tvk	42
8	8	8	フジテレビ	8
9	46	46	チバテレビ	46
10	10	10	テレビ朝日	10
11	38	38	テレ玉	38
12	12	12	テレビ東京	12

微調整(3秒)
項目選択　決定　戻る(終了)

Po（チャンネルポジション）

･･･選局するときの番号です。変更できません。
1～12は、選局するときに 1あ ～ 12 で直接選局することができる番号です。

②修正したい項目を選び、修正する

（選択）

（修正）

CH（受信チャンネル）

･･･新聞のテレビ欄などのチャンネルと同じ番号です。

表示（表示チャンネル）

･･･チャンネルを選局すると、画面や本体表示部に表示される番号です。
“－－－－”のチャンネルは未設定です。
“－－－－”にすると、[チャンネル ▲▼]ボタンで選局時に飛び越し(チャンネルスキップ)ができます。

放送局名

･･･番組表(Gガイド)に表示される放送局名です。
正しく設定されていない場合は、修正が必要です。

ガイド（ガイドチャンネル）

･･･本機では使用しません。

● “CH”を変更した場合は、“表示”、“放送局名”も変更してください。

③修正が終わったら、戻る を押す

④2つ以上のPo(チャンネルポジション)を修正する場合は、手順①～③を繰り返す

“放送局名”は、p.59「地上アナログ放送局コード一覧」の番号を入力して修正することもできます。

1. 手順②のときに、“放送局名”を選び、決定 を押す
2. 1あ ～ 10/0 で放送局のコード番号を入力し、決定 を押す
   ● 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。
3. 修正が終わったら、戻る を押す

映りが悪いチャンネルの受信状態を微調整するときは

1. 手順①のときに、微調整したいPoを選び、黄 を3秒以上押す
2. で映像が見やすくなるように調整し(－128 ～＋127)、決定する
   ● 微調整を解除するときは、値を“0”にします。
3. 微調整が終わったら、戻る を押す

3 修正が終わったら、通常画面に戻す

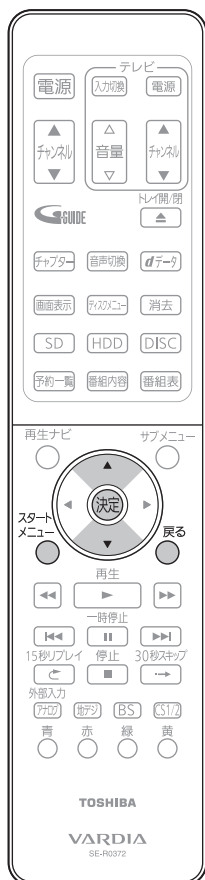
戻る （何回か押す）

設定6 電話回線を接続したときの設定をするときは

本機に電話回線を接続していますか？

いいえ ▶ ここの設定は不要です。次の設定へ。

本機を電話回線に接続していると、デジタル放送の有料放送を見たり、視聴者参加番組に参加したりすることができます。

● **電話器やFAXなどが使われていないことを確認したあと、電話回線のテストや設定を行ってください。**

“電話設定”画面を表示する

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “電話設定”画面を表示する

① 地上デジタル放送のチャンネルを選んで、スタートメニュー画面を表示する

② “設定・管理”を選び、決定する
↓
“放送関連の設定”を選び、決定する
↓
“放送設置”を選び、決定する

（繰り返し）

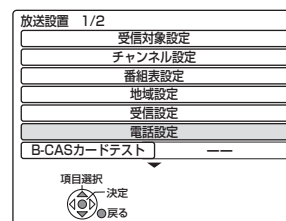
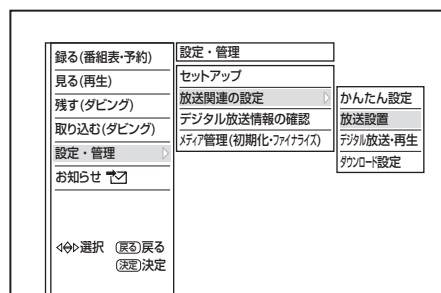
- “放送設置(1/2)”画面が表示されます。

③ “電話設定”を選び、決定する

- “電話設定(1/2)”画面が表示されます。

電話設定 1/2

項目	設定
回線設定	自動
トーン検出	する　しない
内線設定	
電話テスト	ーー

項目選択　設定変更　戻る

- を押していくと、“電話設定(2/2)”画面が表示されます。

電話設定 2/2

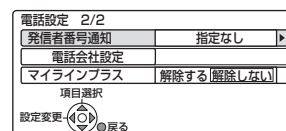
項目	設定
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除する　解除しない

項目選択　設定変更　戻る

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

▶ 次ページへ

基本設定

ご注意

- **電話回線に接続したあとや“電話設定”の各設定を変更したあとは、必ず電話テストを行ってください。**
- 電話回線のテストを実行すると、通信料がかかります。

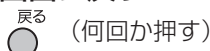
設定6 電話回線を接続したときの設定をするときは・つづき

電話回線の状態を確認するときは（電話テスト）

1 前ページで"電話設定(1/2)"画面を表示したあと、
"電話テスト"を選び、決定する

- 電話テストが始まります。（終わるまで、最大で約3分かかります。）

2 電話テスト終了後、"OK"が表示されたら通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

☞ 電話テスト終了後、"NG"が表示されたときは
戻る を押してメッセージを消し、接続を確認したあと、画面の指示に従って必要な設定（回線設定や内線設定など）を行ってください。

電話回線を手動設定するときは（回線設定、トーン検出）

1 前ページで"電話設定(1/2)"画面を表示したあと、
"回線設定"で、回線の種類を選ぶ

自動 ………… 電話テストで自動的に選ぶとき。
プッシュ …… プッシュ回線を使用しているとき。
ダイヤル20 … 20ppsの回線を使用しているとき。
ダイヤル10 … 10ppsの回線を使用しているとき。

2 回線を"自動"にしなかったときのみ、
"トーン検出"に移動し、設定する

（移動） ➡ （設定）

する ………… 通常のご使用のとき。
しない ………受話器を上げても無音で「ツー」音が聞こえないとき。

3 設定の変更が終わったら、戻る を押す

外線使用時に0発信などが必要な電話のときは（内線設定）

1 前ページで"電話設定(1/2)"画面を表示したあと、
"内線設定"を選び、決定する

2 発信番号(0、9など)を入力し、決定する

1あ ～ 10/0、11(#)、12(*) ➡ 決定

☞ 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

☞ 0発信のあと外線につながるまでの時間を設定するときは、青 を押します。
画面に"，"が表示され、3秒間の待ち時間が設定されます。押すたびに、3秒ずつ待ち時間が増えます。

3 確認画面で"はい"を選び、決定する

相手先に電話番号を通知するかどうかを設定するときは（発信者番号通知）

1 前ページで"電話設定(2/2)"画面を表示したあと、
"発信者番号通知"を選び、設定する

（移動） ➡ （設定）

指定なし……… 電話会社の契約に従うとき。
通知する……… 相手先に常に通知するとき。
通知しない …… 相手先に常に通知しないとき。

2 設定の変更が終わったら、戻る を押す

電話会社を切り換えたいときは（電話会社設定、マイラインプラス（優先接続サービス））

本機で電話回線を使用するときのみ有効です。

1 前ページで"電話設定(2/2)"画面を表示したあと、
"電話会社設定"を選び、決定する

2 電話会社の電話番号を入力し、決定する

1あ ～ 10/0、11(#)、12(*) ➡ 決定

☞ 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

3 確認画面で"はい"を選び、決定する

4 "マイラインプラス"に移動し、設定する

（移動） ➡ （設定）

解除する ………マイラインプラスを契約しているとき。
解除しない ……マイラインプラスを契約していないとき。

5 設定の変更が終わったら、戻る を押す

必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す　戻る（何回か押す）

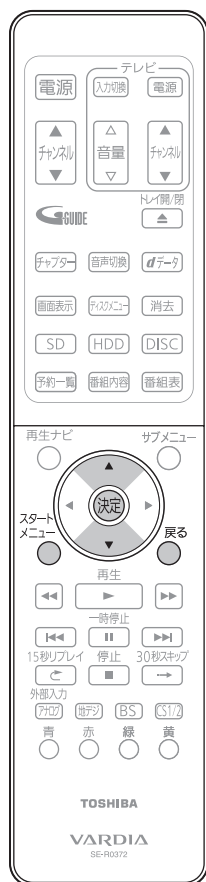
LAN端子を接続したときの設定をするときは

本機にLANケーブルを接続していますか？

はい

いいえ ▶ ここの設定は不要です。次の設定へ。

データ放送の双方向通信やBD-Live機能などを、ブロードバンド経由で利用することができます。

● **プロバイダーとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に、設定してください。**

“ネットワーク設定”画面、“ブラウザ設定”画面を表示する

1
- テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える
- 本機の電源を入れる

2 “ネットワーク設定”画面または“ブラウザ設定”画面を表示する

①地上デジタル放送のチャンネルを選んで、スタートメニュー画面を表示する

録る(番組表・予約)	設定・管理	
見る(再生)	セットアップ	
残す(ダビング)	放送関連の設定	かんたん設定
取り込む(ダビング)	デジタル放送情報の確認	放送設置
設定・管理	メディア管理(初期化・ファイナライズ)	デジタル放送・再生
お知らせ		ダウンロード設定

◁◇▷選択　戻る 戻る　決定 決定

②“設定・管理”を選び、決定する
↓
“放送関連の設定”を選び、決定する
↓
“放送設置”を選び、決定する

（繰り返し）

- “放送設置(1/2)”画面が表示されます。

④【“ネットワーク設定”画面を表示するときは】
“放送設置(2/2)”画面の“ネットワーク設定”でそのまま決定する

放送設置 2/2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定

項目選択　決定　戻る

- “ネットワーク設定(1/2)”画面が表示されます。

ネットワーク設定 1/2

項目	設定
接続テスト	---
IPアドレス自動取得	する　しない
IPアドレス	---. ---. ---. ---
サブネットマスク	---. ---. ---. ---
ゲートウェイアドレス	---. ---. ---. ---
DNS-IP自動取得	する　しない
プライマリDNS	---. ---. ---. ---
セカンダリDNS	---. ---. ---. ---

- ◎を押していくと、“ネットワーク設定(2/2)”画面が表示されます。

ネットワーク設定 2/2

項目	設定
接続速度自動設定	オン　オフ
接続速度設定	--
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

設定を変更された場合、通信が出来なくなることがあります

④【“ブラウザ設定”画面を表示するときは】
“放送設置(2/2)”画面の“ブラウザ設定”を選び、決定する

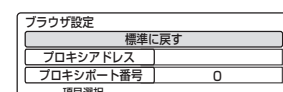
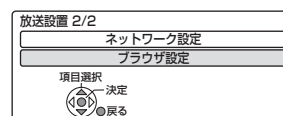
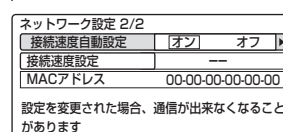
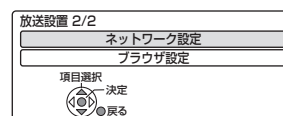
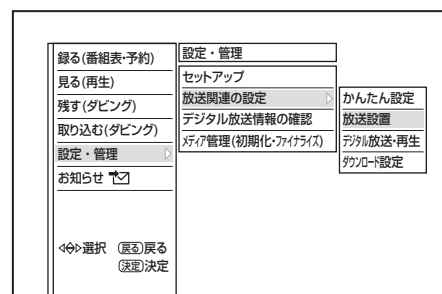
放送設置 2/2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定

項目選択　決定　戻る

- “ブラウザ設定”画面が表示されます。

ブラウザ設定

項目	設定
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0

項目選択

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

●● ▶ 次ページへ

ご注意

● **LAN端子に接続したあとや、“ネットワーク設定”、“ブラウザ設定”の各設定を変更したあとは、必ず接続テストを行ってください。**

設定7 LAN端子を接続したときの設定をするときは・つづき

ネットワークの接続状態を確認するときは(接続テスト)

1 前ページで"ネットワーク設定(1/2)"画面を表示したあと、"接続テスト"が選ばれているので、そのまま決定する

● 接続テストが始まります。

2 接続テスト終了後、"OK"が表示されたら通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

接続テスト終了後、"NG"が表示されたときは
接続確認後に、画面の指示に従って必要な設定を行ってください。

IPアドレスを取得するときは

通常は、"IPアドレス自動取得"を"する"に設定してお使いください。

1 前ページで"ネットワーク設定(1/2)"画面を表示したあと、"IPアドレス自動取得"を選び、"する"を選ぶ

 (移動)   (設定)

手動で設定する必要があるときは
ルーターにDHCPサーバー機能がない場合や、ルーターのDHCPサーバー機能を使わないときは、次の設定を行ってください。

① 上の手順1で"しない"を選ぶ
② で"IPアドレス"に移動し、決定する
③ 1あ～10/0 で数値を入力し、決定を押して決定する
- "IPアドレス"に関しては、パソコンに設定されているIPアドレスの最後の2桁を、お好みの数値に変更したものを入力してください。(3桁まで入力可能です。)
(例)
PCのIPアドレス設定が"192.168.10.12"のときは、"192.168.10.223"(223の部分は12以外のお好みの数値)で設定
- "サブネットマスク"と"ゲートウェイアドレス"はパソコンと同じ数値で設定してください。
- 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

④ で確認画面の"はい"を選び、決定する
⑤ 手順②～④を繰り返し、"サブネットマスク"、"ゲートウェイアドレス"を設定する

2 必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

 (何回か押す)

DNSのIPアドレスを取得するときは

通常は、"DNS-IP自動取得"を"する"に設定してお使いください。

1 前ページで"ネットワーク設定(1/2)"画面を表示したあと、"DNS-IP自動取得"を選び、"する"を選ぶ

 (移動)   (設定)

手動で設定する必要があるときは
プライマリDNS、セカンダリDNSを手動で設定する必要がある場合のみ、次の設定を行ってください。

① 上の手順1で"しない"を選ぶ
② で"プライマリDNS"に移動し、決定する
③ 1あ～10/0 で数値を入力し、決定 を押して決定する
- "プライマリDNS"はパソコンの優先DNSサーバーと同じ数値を、"セカンダリDNS"はパソコンの代替DNSサーバーと同じ数値を設定してください。
- 入力を間違えたときは、 消去 または 黄 を押します。

④ で確認画面の"はい"を選び、決定する
⑤ 手順②～④を繰り返し、"セカンダリDNS"を設定する

2 必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

接続速度を手動で設定するときは

通常は、"接続速度自動設定"を"オン"に設定してお使いください。IPアドレス設定、DNS-IPアドレス設定のあと、接続テストを行ってNGが表示されたときは、次の設定を行ってください。

1 前ページで"ネットワーク設定(2/2)"画面を表示したあと、"接続速度自動設定"を選び、"オフ"を選ぶ

 (移動)   (設定)

2 設定内容を確認したあと、"接続速度設定"に移動し、速度を設定する

 (移動)   (設定)

● 速度は、"10BASE半二重"、"10BASE全二重"、"100BASE半二重"、"100BASE全二重"から選ぶことができます。接続するネットワークの環境に合わせて選んでください。

3 必要なすべての設定の変更が終わったら、通常画面に戻す

 (何回か押す)

プロキシサーバーを設定するときは

本機をブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときは、次の設定を行ってください。
デジタル放送では、ブロードバンドを利用して番組以外のいろいろな情報（情報コンテンツ）を配信するサービスが一部開始されており、これらのサービスを利用する際に情報コンテンツを正しく表示させるための設定です。

p.41 で“ブラウザ設定”画面を表示したあと、
プロキシアドレスを設定する

① **“プロキシアドレス”を選び、決定する**

- “プロキシアドレス設定”画面が表示されます。

② **プロバイダーが指定したプロキシアドレスを入力し、決定する**

- 入力できるのは、英数字と記号のみです。
- “英数”入力モードと“数字”入力モードを切り替えるには、緑 を押してから、決定 で“英数”または“数字”を選びます。
- “英数”入力モードで、2か～9ら を押すと、アルファベットを入力できます。入力したい文字が表示されるまで、繰り返し押してください。
- “英数”入力モードで、1あ または 10/0 を繰り返し押すと、. や − などの各種記号を入力できます。
- “英数”入力モードでは、文字を入力した後に 決定 を押すと、入力した文字を確定できます。
- “数字”入力モードで、11 を押すと # を入力でき、12 keyを押すと * を入力できます。1あ～10/0 を押すと、1 ～ 9と0を入力できます。
- 入力中の文字を消去するときは、消去 または 黄 を押します。

③ **プロキシアドレスの入力が終わったら、決定 を押して決定する**

- 確認画面が表示されます。

④ **確認画面で“はい”を選び、決定する**

- “ブラウザ設定”画面に戻ります。

2 プロキシポート番号を設定する

① **“プロキシポート番号”を選び、決定する**

- “プロキシポート番号設定”画面が表示されます。

② **プロバイダーが指定したプロキシポート番号を入力し、決定する**

- 確認画面が表示されます。
- 入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

③ **確認画面で“はい”を選び、決定する**

- “ブラウザ設定”画面に戻ります。

3 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

お買上げ時の設定に戻すときは

1 p.41 で“ブラウザ設定”画面を表示したあと、
“標準に戻す”を選び、決定する

2 確認画面で“はい”を選び、決定する

3 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

基本設定

ご注意

- 接続速度の設定を変更すると、機器によってはネットワークに接続できなくなることがあります。

メモ

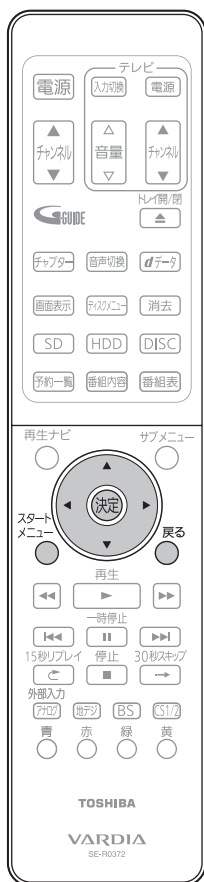
- プロキシアドレスとは？
  ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレスです。
  プロバイダーから指定されるアドレスを入力します。（例：proxy_server.ne.jp）
- プロキシポート番号とは？
  プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号です。（例：8000）

設定8 時計を合わせ直すときは（地上アナログ放送だけ受信している場合のみ）

時計合わせを済ませていますか？

デジタル放送を受信できるときは、自動で時刻が設定・修正されますので、ここの設定は不要です。

いいえ → “時刻設定”画面で設定します。

はい → ここの設定は不要です。次の設定へ。

時計を合わせ直すときは

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 “セットアップ”画面を表示する

①停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタートメニュー

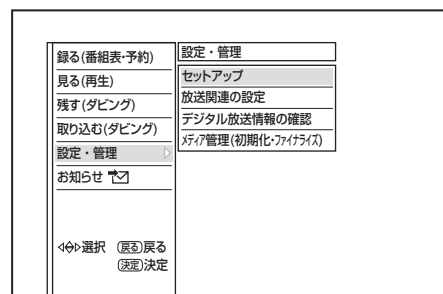
②“設定・管理”を選び、決定する

③“セットアップ”で、そのまま決定する

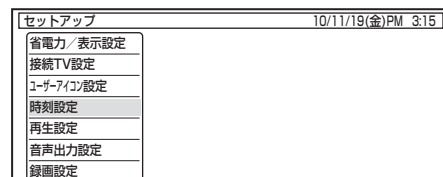
決定

録る(番組表・予約)
見る(再生)
残す(ダビング)
取り込む(ダビング)
設定・管理
お知らせ

設定・管理
セットアップ
放送関連の設定
デジタル放送情報の確認
メディア管理(初期化・ファイナライズ)

選択 戻る戻る 決定決定

3 “時刻設定”を選び、決定する

- “時刻設定”画面が表示されます。

セットアップ 10/11/19(金)PM 3:15
省電力／表示設定
接続TV設定
ユーザーアイコン設定
時刻設定
再生設定
音声出力設定
録画設定

4 時計を合わせる

（移動）

（設定）

日時を設定します。
2010年11月19日(金)PM 3:15
選択・入力できたら、決定を押してください。

- 午前は“AM”に、午後は“PM”に合わせます。
- 昼の12時は“PM0:00”に、夜の12時は“AM0:00”に合わせます。

5 時計を確定する

決定

6 設定が終わったら、通常画面に戻す

戻る（何回か押す）

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

ご注意
- 録画予約の設定があるときに時計を変更すると、正しく録画できないことがあります。
- 本機には、地上アナログ放送だけ受信している場合の時計の自動修正機能（ジャストクロック）はありません。

リモコンモードの設定をするときは

当社製BD/DVDレコーダーを2台以上使いますか？

はい

いいえ ●●●● ▶ ここの設定は不要です。次の設定へ。

当社製HDD&DVDレコーダー（HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型含む）およびHDD＆BDレコーダー（VTR一体型含む）を2台以上使用するとき、本機のリモコンに他のレコーダーが反応してしまうことがあります。
その場合、本機とリモコンにそれぞれリモコンモードを設定することによって、他のレコーダーが反応しないようにすることができます。（お買上げ時の設定は、本体、リモコンとも「DR1」になっています。）

- 本機以外のレコーダーでリモコンモードを設定するときは、その機器の取扱説明書をお読みください。

リモコンモードを変更するときは（本体、リモコン）

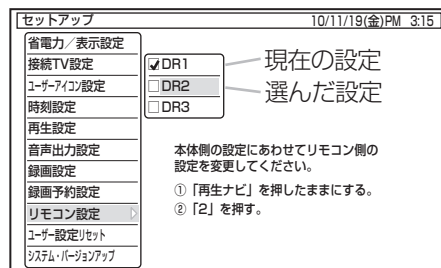
先に本体のリモコンモードを変更したあと、リモコンのリモコンモードを本体に合わせて変更してください。

1 前ページの手順 1、2 を行って、“セットアップ”画面を表示する

2 本体のリモコンモードを変更する

① “リモコン設定”を選び、決定する
↓
② リモコンモードを選び、決定する

（繰り返し）

- リモコンで本機が操作できなくなります。

3 リモコンのリモコンモードを本体に合わせる

① リモコンの 再生ナビ を押したままにする

② 【DR1の場合】 1あ を押す
【DR2の場合】 ABC 2か を押す
【DR3の場合】 DEF 3さ を押す

- リモコンで本機が操作できるようになります。

4 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る （何回か押す）

☞ 前の画面に戻るときは
戻る を押す

☞ 通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

お子様などが誤ってリモコンのボタンを押しても、本機が動作しないようにするときは

リモコンのリモコンモードを本体と異なる方のモードに変更します。（本体のモードは変更しません。）
再びリモコンで操作できるようにするときは、リモコンのリモコンモードを本体と同じモードに変更します。

ご注意

- 本機のリモコンで、BD/DVDプレーヤーやビデオの操作をすることはできません。

メモ

- 本体とリモコンのリモコンモードが異なる場合は、本機の電源が入のときにリモコンの操作をすると、本体表示部に現在の本体のリモコン設定が数秒間表示されます。

基本設定

設定10 番組表(Gガイド)の番組データを受信する

番組表(Gガイド)とは？

- 放送局から送信されるテレビ番組の番組データを、新聞の番組欄のようにテレビ画面に表示するシステムです。
- 番組表を利用すれば、番組表の一覧から番組を選ぶことによって、視聴・録画・録画予約をすることができます。

番組表(Gガイド)の受信/表示について

番組表(Gガイド)の表示について

- **お買上げ後、すぐには番組表を表示できません。**
  かんたん設定(チャンネル設定)を済ませていないと番組データが受信できないため、番組表を表示できません。
- 番組データの受信時刻は放送ごとに異なるため、一度にすべての放送の番組表が表示されないことがあります。
- 本機は、番組表の表示機能にGガイドを採用しています。なお、当社はGガイドを利用した番組表のサービス内容については、関与しておりません。

番組表(Gガイド)の受信について

- **番組データは、番組データの受信時刻に本機の電源が切のときだけ受信できます。電源が入ったままでは、番組データは受信できませんのでご注意ください。**
  電源コードは抜かずに、通電状態にしておいてください。
  新しい番組データを受信すると、自動的に番組表の一覧の内容が更新されます。(更新できなかったところは、空欄になるか前回の内容が残ります。)
  受信開始時刻を確認したいときは、p.48。
- **本機では、電源を切る(または電源が切れる)たびに番組データの受信を行います。受信中は、本体表示部に“DATA”と表示されます。**
- **番組データの受信中は、本機の電源コードを抜かないでください。**
- **受信は、通常は数十分で完了します。**
  ただし、設置直後は数時間かかることがあります。
  また、本機を設置した時間帯によっては、番組表が利用できるまでに1日程度かかることがあります。
- ダウンロード更新(オンエアーダウンロード)と番組データの受信が重なったときは、ダウンロード更新が優先されます。
- 番組データの受信中(本体表示部に“DATA”と表示中)は、冷却用ファンなどが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- 番組データの受信が完了していなくても本体表示部の“DATA”という表示が消えることがあります。

デジタル放送の番組表(Gガイド)について

- **地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送の番組表は、それぞれの放送を受信できる環境であれば、それぞれの放送の番組表を表示することができます。**

地上アナログ放送の番組表(Gガイド)について

- **本機で地上アナログ放送の番組表を利用する場合は、BS･110度CSアンテナの接続が必要です。**
  本機では、地上アナログ放送の番組データをBSデジタル放送から受信しています(2009年12月現在)ので、地上アナログ放送の番組表を利用する場合はデジタル放送対応のBS･110度CSアンテナの接続が必要です。
- 地上アナログ放送の番組表は、“番組表設定”画面の“Gガイド地域設定”で設定されている地域の放送局だけ表示できます。(設定地域を確認するときは、p.48。)p.58の「Gガイド地域一覧」で該当地域に載っていない放送局は、放送が受信できる場合でも番組表は表示されません。
- 地上アナログ放送で「Gガイド地域一覧表」の該当地域に載っている放送局が表示されないときは、チャンネル設定を変更してください。p.38

ケーブルテレビ(CATV)について

- **ケーブルテレビ(CATV)は、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できないことがあります。**
  その場合は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

次ページへ

ご注意

- 次のようなときは、番組データを受信できず、番組表(Gガイド)が空欄になるか前回の内容が残ります。
  - 本機の電源が入のとき。
  - 停電したときや電源コードを抜いたとき。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは番組データを新たに受信するまでは番組表(Gガイド)が利用できなくなります。
  - チャンネル設定をやり直したとき。
  - 約1週間以上本機の電源コードを抜いて使用していなかったとき。
- 放送局側の都合により、実際の放送の内容が変更され、番組表(Gガイド)の内容と異なることがあります。

番組データを受信するときは

1 本機の電源を切る（電源コードは抜かないでください）

電源

- 本機の電源が切（通電状態）のとき、番組データの受信中は本体表示部に“DATA”と表示されます。
- 受信が完了すると、“DATA”という表示が消えます。

…**これで、準備は終わりです。**

番組データの受信中（本体表示部に“DATA”と表示中）に本機を使いたいときは、電源を入れると使えます。
ただし、番組データの受信は中止され（前回の内容が残ります）、次回の受信時刻まで受信されません。

1日たっても番組データを受信できないときは
次のような原因が考えられます。
- データの受信時刻に電源切（待機状態）になっていなかった。
- “番組表設定”画面の内容が正しく設定されていない。
- 電源コードを抜いていた。

受信時刻や“番組表設定”画面の設定内容を確認したいときは、次ページをご覧ください。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

設定10 番組表(Gガイド)の番組データを受信する・つづき

番組データの受信時刻を確認するときは

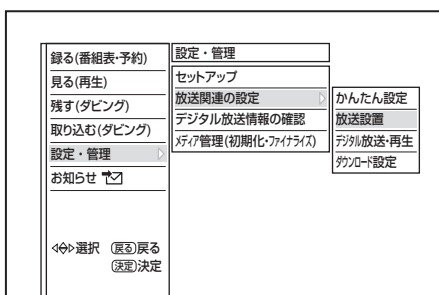
1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

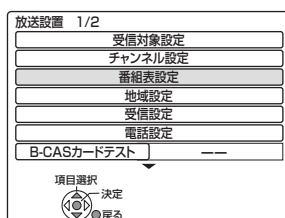
2 "番組表設定"画面を表示する

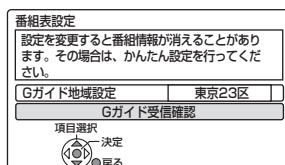
①停止中に、スタートメニュー画面を表示する

スタート メニュー

②"設定・管理"を選び、決定する
↓
"放送関連の設定"を選び、決定する
↓
"放送設置"を選び、決定する

(繰り返し)

- "放送設置(1/2)"画面が表示されます。

③"番組表設定"を選び、決定する

- "番組表設定"画面が表示されます。

3 "Gガイド受信確認"を選び、決定する

- "番組データ受信テスト中"が表示され、テスト終了後に次回の受信スケジュールが表示されます。(表示されるまで、最大で約6分かかります。)

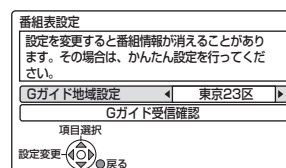
- 受信スケジュールは、放送の種類によって異なります。

4 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

"番組表設定"画面の設定内容を確認するときは

1 左の手順**1**、**2**を行い、"番組表設定"画面を表示する

2 "Gガイド地域設定"がお住まいの地域に設定されているか確認する

3 正しく設定されていない場合は、設定を変更する

- "Gガイド地域設定"は、かんたん設定を行うと自動的に設定されます。
- 設定を変更すると番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設定を最初からやり直してください。p.32

4 確認が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

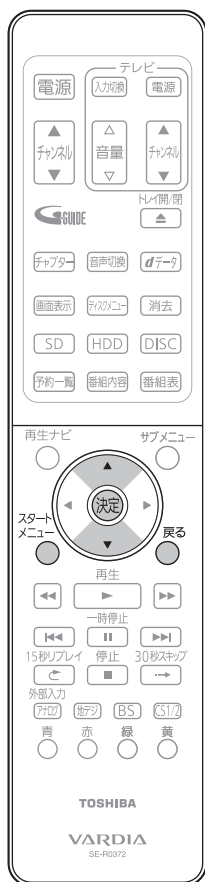
ご注意

- 本機では、番組データの受信時刻の情報をBSデジタル放送から受信(2009年12月現在)しますので、番組データの受信時刻の確認をするためにはデジタル放送対応のBS・110度CSアンテナの接続が必要です。

受信対象設定の変更/地域設定の変更/B-CASカードのテスト/ダウンロード設定の変更を行うときは

- **受信しない放送を操作できないようにするときは**
  ●●▶ "放送設置"画面 → "受信対象設定"画面で、受信しない放送の設定を変更してください。
- **天気予報などお住まいの地域の情報が、データ放送で正しく受信できないときは**
  ●●▶ "放送設置"画面 → "地域設定"画面で、地域設定を変更してください。
- **デジタル放送がうまく受信できないときなど、B-CASカードの動作を確認したいときは**
  ●●▶ "放送設置"画面で、B-CASカードのテストを行ってください。
- **本機の更新情報を自動でダウンロード更新したくない(手動で更新するように設定を変更したい)ときは**
  ●●▶ 通常は、自動更新されることをおすすめします。(お買上げ時は自動更新されるように設定されています。)
  手動更新する場合は、"ダウンロード設定"画面でダウンロードの設定を変更してください。

前の画面に戻るときは
戻る を押す

通常画面に戻るときは
戻る を何回か押す

"放送設置"画面、"ダウンロード設定"画面を表示する

1
- 本機の電源を入れる、テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

2 "放送設置"画面または"ダウンロード"画面を表示する

① 停止中に、スタートメニュー画面を表示する

② "設定・管理"を選び、決定する
↓
"放送関連の設定"を選び、決定する

(繰り返し)

③【受信対象設定の変更、地域設定の変更、B-CASカードテストをするときは】
"放送設置"を選び、決定する

- "放送設置(1/2)"画面が表示されます。 ●●▶ 次ページへ

録る(番組表・予約)
見る(再生)
残す(ダビング)
取り込む(ダビング)
設定・管理
お知らせ
設定・管理
セットアップ
放送関連の設定
デジタル放送情報の確認
メディア管理(初期化・ファイナライズ)
かんたん設定
放送設置
デジタル放送・再生
ダウンロード設定

【ダウンロード更新の設定を変更するときは】
"ダウンロード設定"を選び、決定する

- "ダウンロード設定"画面が表示されます。 ●●▶ p.51へ

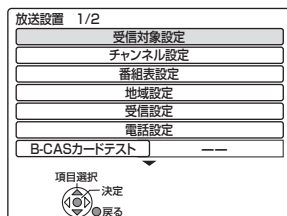
録る(番組表・予約)
見る(再生)
残す(ダビング)
取り込む(ダビング)
設定・管理
お知らせ
設定・管理
セットアップ
放送関連の設定
デジタル放送情報の確認
メディア管理(初期化・ファイナライズ)
かんたん設定
放送設置
デジタル放送・再生
ダウンロード設定

受信対象設定の変更/地域設定の変更/B-CASカードのテスト/ダウンロード設定の変更を行うときは・つづき

受信しない放送を操作できないようにするときは(受信対象設定)

1 前ページで"放送設置(1/2)"画面を表示したあと、"受信対象設定"で、そのまま決定する

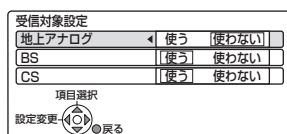
- "受信対象設定"画面が表示されます。

放送設置 1/2
受信対象設定
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト ――
項目選択 決定 戻る

2 受信しない放送を選び、設定を"使わない"に変更する

(選択) ➡
(設定)

受信対象設定

地上アナログ	使う	使わない
BS	使う	使わない
CS	使う	使わない

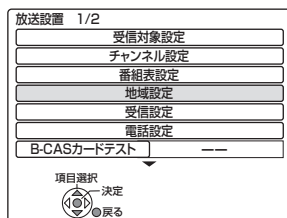
項目選択 設定変更 戻る

再び受信できるように設定を戻すときは
"使う"を選び、決定します。

3 変更が終わったら、通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

データ放送が正しく受信できない場合に地域設定を変更するときは(地域設定)

1 前ページで"放送設置(1/2)"画面を表示したあと、"地域設定"を選び、決定する

- "地域設定"画面が表示されます。

2 "県域設定"で、お住まいの都道府県を選ぶ

- 伊豆、小笠原諸島地域は、"東京都島部"を選びます。
- 南西諸島鹿児島県地域は、"鹿児島県島部"を選びます。

3 "郵便番号"に移動し、決定する

- 郵便番号入力画面が表示されます。

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

1あ ～ 10/0 ➡ 決定

- 確認画面が表示されます。

入力を間違えたときは、消去 または 黄 を押します。

5 確認画面で"はい"を選び、決定する

6 変更が終わったら、通常画面に戻す

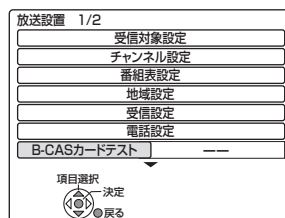
戻る (何回か押す)

地域設定をお買上げ時の設定に戻すときは
1. 地域設定"画面を表示したあと、 で"地域設定削除"を選び、決定する
2. 確認画面が表示されたら、 で"はい"を選び、決定する

B-CASカードの動作を確認するときは(B-CASカードテスト)

1 前ページで"放送設置(1/2)"画面を表示したあと、"B-CASカードテスト"を選び、決定する

- B-CASカードのテストが始まります。

放送設置 1/2
受信対象設定
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト ――
項目選択 決定 戻る

2 テスト終了後、"OK"が表示されたら通常画面に戻す

戻る (何回か押す)

テスト後、"NG"が表示されたときは
1. 本機の電源を切り、電源コードを抜く
2. B-CASカードを入れ直す p.27

本機の更新情報を手動でダウンロード更新するように変更するときは(ダウンロード予約)

1 p.49で“ダウンロード設定”画面を表示したあと、
手動で更新する場合は、“ダウンロード予約”で“オフ”を選ぶ

ダウンロード設定		
ダウンロード予約	オン	オフ

設定変更 戻る

自動で更新するように設定を戻すときは
“オン”を選びます。

2 変更が終わったら、通常画面に戻す

（何回か押す）

設定を“オフ”にしたときは、更新情報が届くと放送メールでお知らせします。操作編 p.107
操作編 p.107をごらんになり、ダウンロード更新してください。

ダウンロード更新(オンエアーダウンロード)は、いつ行われるの？

自動で更新する場合は、本機の電源が切のときに、デジタル放送電波を使って本機の追加機能や機能向上などの情報がダウンロードされ、自動的に本機の制御プログラムが最新のものに書き換えられます。

通常は、自動更新されることをおすすめします。
（お買上げ時は自動更新するように設定されています。）

情報取得のために、本機を使用しないときは電源を切にしておくことをおすすめします。

- ダウンロード更新中は、本体表示部に“DATA”と表示されます。
- 手動で更新する設定にしている場合は、更新情報が届くたびに、ご自身で手動でダウンロード更新をしてください。
- ダウンロード後は、本書と本機で画面や文言が一致しなくなることがあります。

ご注意

- **ダウンロード更新中(本体表示部に“DATA”と表示中)は、本機の電源コードを抜かないでください。故障の原因となります。**
- **ダウンロード更新中は、本機の操作はできません。**
- ダウンロード更新中に予約の録画が始まったときは、ダウンロードは中止されます。
- 次のような場合には、自動でダウンロード更新する設定になっていても、実行されません。
  - 電源コードが抜かれているとき。
  - 悪天候などのために受信状態が悪いとき。
  - 本機の電源が入のとき。

レグザリンク機能を使う

レグザリンク機能とは？

- レグザリンク機能とは、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)を使用したHDMIで規格化されているテレビなどを制御するための機能です。CEC規格に準拠した機器と接続したときは、一部の連動操作が行えますが、当社製レグザリンク対応のREGZAシリーズ機種以外については動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC(Consumer Electronics Control)は、HDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。
- 以下のような連動動作ができます。(操作の手間が省けて便利です。)
- 本機の電源を入れて以下の操作を行うと 、テレビが自動的に本機が接続されているHDMI入力に切り換わります。
  - HDDやDISCを再生する。
  - 番組表(Gガイド)の表示をさせる。
  - 再生ナビの表示をさせる。
- テレビの番組表を使って、本機に録画予約できます。
- テレビの地上アナログチャンネル設定から設定情報を取得して、本機の地上アナログチャンネル設定を自動で行うことができます
- HDDやDISCを再生視聴中にテレビのチャンネルを変更すると、再生していたHDDやDISCは自動的に停止状態になります。
- テレビの電源を切ると、自動的に本機の電源も切れます。ただし、HDD/DISCのいずれかが録画中の場合や、本機が起動処理中の場合は電源が切れません。

レグザリンク対応のREGZA シリーズ機種について(2009年12月現在)

ZX8000 シリーズ、ZH8000 シリーズ、Z8000 シリーズ、H8000 シリーズ、C8000 シリーズ、A8000 シリーズ

- 他社のHDMI CEC対応機器で、本機と部分的に連動動作する場合もありますが、上記機種以外はその動作を保証するものではありません。
- 接続機器によってはお客様の意図しない動作をする場合があります。このようなときは“HDMI機器制御”を“しない”にしてください。(「故障かな?と思ったときは」操作編 p.130を参照ください。)
- 詳細はhttp://www.rd-style.com/でご確認ください。

レグザリンク機能を使うために必要な接続

レグザリンク機能を使うためには、本機と当社製レグザリンク対応テレビを、HDMIケーブル(市販)で接続してください。p.16

レグザリンク機能を使うために必要な設定

- 当社製レグザリンク対応テレビでレグザリンク機能を使うために必要な設定について
  テレビによって異なりますので、くわしくはテレビの取扱説明書をご覧ください。
- 本機でレグザリンク機能を使うために必要な設定について
  - “セットアップ”画面の“接続TV設定”－“HDMI機器制御”の設定を“する”にします。操作編 p.114
  - 本機のリモコンでテレビを操作するときは、テレビメーカーの設定を「東芝」にします。p.11

地上デジタル放送のチャンネル設定一覧（地域名を用いた設定）

- かんたん設定 p.28 で選択された地域の放送局とチャンネルポジション（リモコンの 1あ ～ *12 ）の組み合わせは、下表のようになります。（2009年12月現在）
  他の地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は、地域によって異なります。また、放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さな出力で放送されるので、受信エリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（室蘭）
チャンネル名	3 NHK 総合・札幌	3 NHK 総合・函館	3 NHK 総合・旭川	3 NHK 総合・帯広	3 NHK 総合・釧路	3 NHK 総合・北見	3 NHK 総合・室蘭
	2 NHK 教育・札幌	2 NHK 教育・函館	2 NHK 教育・旭川	2 NHK 教育・帯広	2 NHK 教育・釧路	2 NHK 教育・北見	2 NHK 教育・室蘭
	1 HBC 札幌	1 HBC 函館	1 HBC 旭川	1 HBC 帯広	1 HBC 釧路	1 HBC 北見	1 HBC 室蘭
	5 STV 札幌	5 STV 函館	5 STV 旭川	5 STV 帯広	5 STV 釧路	5 STV 北見	5 STV 室蘭
	6 HTB 札幌	6 HTB 函館	6 HTB 旭川	6 HTB 帯広	6 HTB 釧路	6 HTB 北見	6 HTB 室蘭
	8 UHB 札幌	8 UHB 函館	8 UHB 旭川	8 UHB 帯広	8 UHB 釧路	8 UHB 北見	8 UHB 室蘭
	7 TVH 札幌	7 TVH 函館	7 TVH 旭川	7 TVH 帯広	7 TVH 釧路	7 TVH 北見	7 TVH 室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
チャンネル名	3 NHK 総合・仙台	1 NHK 総合・秋田	1 NHK 総合・山形	1 NHK 総合・盛岡	1 NHK 総合・福島	3 NHK 総合・青森	1 NHK 総合・東京
	2 NHK 教育・仙台	2 NHK 教育・秋田	2 NHK 教育・山形	2 NHK 教育・盛岡	2 NHK 教育・福島	2 NHK 教育・青森	2 NHK 教育・東京
	1 TBC テレビ	4 ABS 秋田放送	4 YBC 山形放送	6 IBC テレビ	8 福島テレビ	1 RAB 青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT 秋田テレビ	5 YTS 山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV 青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB 秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB 福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB 東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 TOKYO MX
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
チャンネル名	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・水戸	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・長野
	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 abn
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC 信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS 長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
チャンネル名	1 NHK 総合・新潟	1 NHK 総合・甲府	1 NHK 総合・大阪	1 NHK 総合・京都	1 NHK 総合・神戸	1 NHK 総合・和歌山	1 NHK 総合・奈良
	2 NHK 教育・新潟	2 NHK 教育・甲府	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪
	6 BSN	4 YBS 山梨放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ
	4 TeNY テレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ 21		10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS 京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
チャンネル名	1 NHK 総合・大津	1 NHK 総合・広島	1 NHK 総合・岡山	1 NHK 総合・高松	3 NHK 総合・松江	3 NHK 総合・鳥取	1 NHK 総合・山口
	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・広島	2 NHK 教育・岡山	2 NHK 教育・高松	2 NHK 教育・松江	2 NHK 教育・鳥取	2 NHK 教育・山口
	4 MBS 毎日放送	3 RCC テレビ	4 RNC 西日本テレビ	4 RNC 西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY 山口放送
	6 ABC テレビ	4 広島テレビ	5 KSB 瀬戸内海放送	5 KSB 瀬戸内海放送	6 BSS テレビ	6 BSS テレビ	3 TYS テレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSK テレビ	6 RSK テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB 山口朝日
	10 読売テレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBC びわ湖放送		8 OHK テレビ	8 OHK テレビ			

地上デジタルテレビ放送の受信に関する相談･お問い合わせは総務省まで
総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
TEL 0570 (07) 0101

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
チャンネル名	3	NHK 総合・名古屋	3	NHK 総合・津	3	NHK 総合・岐阜	1	NHK 総合・金沢	1	NHK 総合・静岡	1	NHK 総合・福井	3	NHK 総合・富山
	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・名古屋	2	NHK 教育・金沢	2	NHK 教育・静岡	2	NHK 教育・福井	2	NHK 教育・富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBC テレビ	1	KNB 北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT 富山テレビ
	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	MRO	4	だいいちテレビ			6	チューリップテレビ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日テレビ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
チャンネル名	1	NHK 総合・松山	3	NHK 総合・徳島	1	NHK 総合・高知	3	NHK 総合・福岡	1	NHK 総合・熊本	1	NHK 総合・長崎	3	NHK 総合・鹿児島
	2	NHK 教育・松山	2	NHK 教育・徳島	2	NHK 教育・高知	3	NHK 総合・北九州	2	NHK 教育・熊本	2	NHK 教育・長崎	2	NHK 教育・鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK 教育・福岡	3	RKK 熊本放送	3	NBC 長崎放送	1	MBC 南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK 教育・北九州	8	TKU テレビ熊本	8	KTN テレビ長崎	8	KTS 鹿児島テレビ
	6	あいテレビ			8	さんさんテレビ	1	KBC 九州朝日放送	4	KKT くまもと県民	5	NCC 長崎文化放送	5	KKB 鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB 毎日放送	5	KAB 熊本朝日放送	4	NIB 長崎国際テレビ	4	KYT 鹿児島讀賣 TV
							5	FBS 福岡放送						
							7	TVQ 九州放送						
							8	TNC テレビ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄	
チャンネル名	1	NHK 総合・宮崎	1	NHK 総合・大分	1	NHK 総合・佐賀	1	NHK 総合・那覇
	2	NHK 教育・宮崎	2	NHK 教育・大分	2	NHK 教育・佐賀	2	NHK 教育・那覇
	6	MRT 宮崎放送	3	OBS 大分放送	3	STS サガテレビ	3	RBC テレビ
	3	UMK テレビ宮崎	4	TOS テレビ大分			5	QAB 琉球朝日放送
			5	OAB 大分朝日放送			8	沖縄テレビ（OTV）

● この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

地上アナログ放送のチャンネル設定一覧（市外局番を用いた設定）

- かんたん設定 p.28 で入力された市外局番は、自動的に下表の66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。（2009年12月現在）
  （例）　東京都八王子市（042）を入力すると、一覧表の「東京（03）」の内容が自動的に設定されます。
  　　　　大阪府茨木市（072）を入力すると、一覧表の「大阪（06）」の内容が自動的に設定されます。
  一部の地域は自動変換されない場合があります。
- 市外局番が自動的に変換されない地域や、地上デジタル放送の導入にともない地上アナログ放送局のチャンネルが変更になった地域にお住まいの方は、かんたん設定を行ったあとチャンネル設定の手動変更が必要になります。 p.38

都道府県	都市名	市外局番	Po(チャンネルポジション)/ 放送局名・CH(受信チャンネル)・表示 (表示チャンネル)・ガイド (ガイドチャンネル)																			
			Po 1				Po 2				Po 3				Po 4				Po 5			
			放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド
北海道	札幌	011	HBC	1	1	1					NHK 総合	3	3	80	TVH	17	17	17	STV	5	5	5
	旭川	0166					NHK 教育	2	2	90					TVH	33	33	17				
	北見	0157					NHK 教育	2	2	90												
	帯広	0155	HTB	34	34	35									NHK 総合	4	4	80				
	釧路	0154					NHK 教育	2	2	90					TVH	29	29	17				
	室蘭	0143					NHK 教育	2	2	90					TVH	29	29	17				
	函館	0138	TVH	21	21	17	UHB	27	27	27	HTB	35	35	35	NHK 総合	4	4	80				
青森	青森	017	青森放送	1	1	1					NHK 総合	3	3	80					NHK 教育	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
岩手	盛岡	019	TBC	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ 岩手	35	35	35	NHK 総合	4	4	80	IAT	31	31	20
宮城	仙台	022	TBC	1	1	1					NHK 総合	3	3	80					NHK 教育	5	5	90
秋田	秋田	018					NHK 教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK 総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
山形	山形	023													NHK 教育	4	4	90	SAY	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK 総合	3	3	80					SAY	24	24	30
福島	福島	024	TBC	1	1	1	NHK 教育	2	2	90					TUF	31	31	31				
	会津若松	0242	NHK 総合	1	1	80					NHK 教育	3	3	90	TUF	47	47	31				
	いわき	0246					TUF	32	32	31					NHK 総合	4	4	80				
茨城	水戸	029	NHK 総合	44	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
栃木	宇都宮	028	NHK 総合	51	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	49	3	90	日本テレビ	53	4	4	とちぎTV	31	31	23
群馬	前橋	027	NHK 総合	52	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
埼玉	さいたま	048	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
千葉	千葉	043	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
東京	東京	03	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
神奈川	横浜	045	NHK 総合	1	1	80	MXTV	14	14	14	NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
新潟	新潟	025									テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	BSN	5	5	5
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK 総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
石川	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK 総合	4	4	80				
福井	福井	0776									NHK 教育	3	3	90								
山梨	甲府	055	NHK 総合	1	1	80					NHK 教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
長野	長野	026					NHK 総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK 教育	3	3	90	NHK 総合	4	4	80				
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK 総合	39	3	80					CBC	5	5	5
静岡	静岡	054					NHK 教育	2	2	90					だいいち	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	だいいち	30	30	31					NHK 総合	4	4	80	CBC	5	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK 総合	3	3	80					CBC	5	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK 総合	31	3	80	毎日放送	4	4	4	CBC	5	5	5
滋賀	大津	077					NHK 総合	28	28	80					毎日放送	36	4	4				
京都	京都	075					NHK 総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
大阪	大阪	06					NHK 総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
兵庫	神戸	078					NHK 総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	31	4	4	テレビ大阪	19	19	19
奈良	奈良	0742					NHK 総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	NHK 総合	51	51	80
和歌山	和歌山	073					NHK 総合	32	2	80					毎日放送	42	4	4	TV和歌山	30	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海TV	1	1	1					NHK 総合	3	3	80	NHK 教育	4	4	90				
島根	松江	0852	日本海TV	30	30	1																
	浜田	0855					NHK 総合	2	2	80	日本海TV	54	54	1					BSS	5	5	10
岡山	岡山	086	OHK	35	35	35	TVせとうち	23	23	23	NHK 教育	3	3	90					NHK 総合	5	5	80
広島	広島	082	TSS	31	31	31					NHK 総合	3	3	80	RCC	4	4	4				
	福山	084	TSS	54	54	31					NHK 教育	3	3	90					NHK 総合	5	5	80
山口	山口	083	NHK 教育	1	1	90	KBC	2	2	1	TVQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	OBS	5	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK 総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	TV和歌山	55	55	30
香川	高松	087	TVせとうち	19	19	23					NHK 教育	39	39	90	毎日放送	4	4	4	NHK 総合	37	37	80
愛媛	松山	089	TVせとうち	23	23	23	NHK 教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	TSS	31	31	31
	新居浜	0897	TVせとうち	23	23	23	NHK 総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK 教育	4	4	90	TSS	31	31	31
高知	高知	0888													NHK 総合	4	4	80				
福岡	福岡	092	KBC	1	1	1	STS	36	36	36	NHK 総合	3	3	80	RKB 毎日	4	4	4	TVQ	19	19	19
	北九州	093					KBC	2	2	1	FBS	35	35	37	STS	36	36	36	TVQ	23	23	19
佐賀	佐賀	0952	KBC	57	57	1	NHK 教育	40	40	90	FBS	52	52	37	STS	36	36	36	TVQ	14	14	19
長崎	長崎	095	NHK 教育	1	1	90	KBC	57	57	1	NHK 総合	3	3	80	RKB 毎日	4	4	4	NBC	5	5	5
熊本	熊本	096	KBC	1	1	1	NHK 教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	KKT	22	22	22	NBC	5	5	5
大分	大分	097	KBC	1	1	1					NHK 総合	3	3	80	RKB 毎日	4	4	4	OBS	5	5	5
宮崎	宮崎	0985	MBC	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					NHK 教育	2	2	90					NHK 総合	4	4	80				
鹿児島	鹿児島	099	MBC	1	1	1	TKU	34	34	34	NHK 総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK 教育	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	TKU	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
沖縄	那覇	098	QAB	28	28	28	NHK 総合	2	2	80												

- お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名(市外局番)と一致しない場合は、ふだんごらんになる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。
- ケーブルテレビ(CATV)のホームターミナルやセットトップボックスをお使いの場合は、ケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 一覧表の「Po 1」～「Po 12」の放送局は、リモコンの 1あ ～ *12 を押すだけで選ぶことができます。
- 「ガイド」(ガイドチャンネル)については本機では使用しません。

Po(チャンネルポジション)/ 放送局名・CH(受信チャンネル)・表示 (表示チャンネル)・ガイド (ガイドチャンネル)

Po 6				Po 7				Po 8				Po 9				Po 10				Po 11				Po 12			
放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド	放送局名	CH	表示	ガイド
								UHB	27	27	27					HTB	35	35	35					NHK 教育	12	12	90
				STV	7	7	5	UHB	37	37	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	39	39	35	HBC	11	11	1				
				STV	7	7	5	UHB	59	59	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	61	61	35	HBC	53	53	1				
HBC	6	6	1					UHB	32	32	27					STV	10	10	5					NHK 教育	12	12	90
				STV	7	7	5	UHB	41	41	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	39	39	35	HBC	11	11	1				
				STV	7	7	5	UHB	37	37	27	NHK 総合	9	9	80	HTB	39	39	35	HBC	11	11	1				
HBC	6	6	1													NHK 教育	10	10	90					STV	12	12	5
								UHB	27	27	27					青森朝日	34	34	34	HTB	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
				NHK 教育	7	7	90					NHK 総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
IBC	6	6	6	宮城テレビ	34	34	34	NHK 教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
				東日本放送	32	32	32					宮城テレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
												NHK 総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
秋田放送	6	6	11					NHK 教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
TUY	36	36	36					NHK 総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
NHK 教育	6	6	90					TUY	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
福島中央TV	33	33	33	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	NHK 総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央TV	37	37	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
福島中央TV	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK 教育	10	10	90					福島放送	36	36	35
TBS	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	ちばテレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
TBS	55	6	6					フジテレビ	57	8	8					テレビ朝日	41	10	10					テレビ東京	44	12	12
TBS	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
TBS	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	ちばテレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
TBS	6	6	6	TVK	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	ちばテレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBS	6	6	6	TVK	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	ちばテレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBS	6	6	6	TVK	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
								NHK 総合	8	8	80					新潟総合TV	35	35	35					NHK 教育	12	12	90
チュリップ	32	32	32													NHK 教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
北陸放送	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK 教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
北陸放送	6	6	6									NHK 総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
UTY	37	37	37	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
テレビ信州	30	30	30									NHK 教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	SBC	11	11	11				
SBC	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
テレビ愛知	25	25	25	岐阜放送	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK 教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
朝日テレビ	33	33	33									NHK 総合	9	9	80					静岡放送	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
静岡放送	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK 教育	8	8	90					朝日テレビ	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
岐阜放送	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK 教育	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
朝日放送	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK 教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
朝日放送	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK 教育	46	46	90
朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
朝日放送	41	6	6					関西テレビ	43	8	8					読売テレビ	47	10	10					NHK 教育	45	12	90
朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK 教育	12	12	90
朝日放送	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK 教育	25	12	90
																BSS	22	22	10					山陰中央	24	24	34
NHK 総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					BSS	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
								山陰中央	58	58	34	NHK 教育	9	9	90												
				KSB	25	25	33					西日本放送	9	9	9					RSK	11	11	11				
				NHK 教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
				RCC	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
				テレビ山口	38	38	38	RKB 毎日	8	8	4	NHK 総合	9	9	80	TNC	10	10	9	山口放送	11	11	11	FBS	35	35	37
朝日放送	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK 教育	38	12	90
朝日放送	6	6	6	KSB	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	RSK	29	29	11	OHK	31	31	35
NHK 総合	6	6	80	愛媛朝日	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	RSK	11	11	11	テレビ愛媛	37	37	37
南海放送	6	6	10	KSB	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	愛媛朝日	14	14	25	RSK	11	11	11	テレビ愛媛	36	36	37
NHK 教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					KUTV	38	38	38	KSS	40	40	40				
NHK 教育	6	6	90									TNC	9	9	9					熊本放送	11	11	11	FBS	37	37	37
NHK 総合	6	6	80					RKB 毎日	8	8	4					TNC	10	10	9	熊本放送	11	11	11	NHK 教育	12	12	90
TKU	34	34	34	NBC	5	5	5	RKB 毎日	48	48	4	NHK 総合	38	38	80	TNC	60	60	9	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
TKU	34	34	34	長崎国際	25	25	25	TNC	9	9	9	長崎文化	27	27	27	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	KKT	22	22	22
TKU	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	STS	36	36	36	NHK 総合	9	9	80	TVQ	19	19	19	熊本放送	11	11	11	RKB 毎日	4	4	4
南海放送	10	10	10	TOS	36	36	36	FBS	37	37	37	OAB	24	24	24	TVQ	19	19	19	TNC	9	9	9	NHK 教育	12	12	90
				鹿児島放送	32	32	32	NHK 総合	8	8	80	KTS	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK 教育	12	12	90
宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	KKT	22	22	22	KTS	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
KTS	35	35	38	KKT	22	22	22	NHK 総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	MBC	10	10	1	熊本放送	11	11	11	NHK 教育	12	12	90
								OTV	8	8	8					RBC	10	10	10					NHK 教育	12	12	90

- この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

Gガイド地域一覧

- かんたん設定p.28で設定される地域で、地上アナログ放送の番組表(Gガイド)に表示される放送局は、下表のとおり決められています。(2009年12月現在)
- 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表(Gガイド)に表示されません。
- 放送局の都合により、変更になる場合があります。

表の見かた

Gガイド地域	仙台、石巻、気仙沼	← お住まいの地域
対応放送局	TBC NHK 総合 NHK 教育 東日本放送 宮城テレビ 仙台放送	← 設定したGガイド地域で番組表(Gガイド)に放送内容が表示される放送局

Gガイド地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松	水戸、日立
対応放送局	HBC NHK 総合 STV UHB HTB TVH (TVh) NHK 教育	UHB NHK 総合 HBC HTB STV NHK 教育	青森放送 NHK 総合 青森朝日 NHK 教育 青森テレビ	NHK 総合 IBC NHK 教育 テレビ岩手 IAT めんこい	TBC NHK 総合 NHK 教育 東日本放送 宮城テレビ 仙台放送	NHK 教育 秋田朝日 NHK 総合 秋田放送 秋田テレビ	NHK 教育 TUY NHK 総合 山形放送 SAY 山形テレビ	NHK 教育 TUF 福島中央TV NHK 総合 福島放送 福島テレビ	NHK 総合 NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MXTV ちばテレビ(チバテレビ)

Gガイド地域	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉	銚子	東京23区、八王子、多摩	横浜、平塚、秦野、小田原	甲府
対応放送局	NHK 総合 NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 とちぎTV MXTV	NHK 総合 NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MXTV テレビ埼玉(テレ玉)	NHK 総合 MXTV NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉(テレ玉) テレビ東京	NHK 総合 NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉(テレ玉) テレビ東京	NHK 総合 MXTV NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 ちばテレビ(チバテレビ) テレビ東京 TVK(tvk)	NHK 総合 NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 ちばテレビ(チバテレビ) テレビ東京 TVK(tvk)	NHK 総合 MXTV NHK 教育 日本テレビ TBS テレビ埼玉(テレ玉) フジテレビ TVK(tvk) テレビ朝日 ちばテレビ(チバテレビ) テレビ東京	NHK 総合 NHK 教育 日本テレビ TBS フジテレビ テレビ朝日 TVK(tvk) テレビ東京 MXTV	NHK 総合 NHK 教育 山梨放送 UTY

Gガイド地域	長野、松本、飯田、岡谷、諏訪	新潟、上越	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田	静岡、浜松、富士、三島、沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	大津、彦根
対応放送局	NHK 総合 長野朝日(abn) テレビ信州 長野放送 NHK 教育 SBC	テレビ21 テレビ新潟 BSN NHK 総合 新潟総合TV NHK 教育	北日本放送 NHK 総合 富山テレビ NHK 教育 チュリップ	石川テレビ NHK 総合 北陸放送 NHK 教育 テレビ金沢 北陸朝日	NHK 教育 NHK 総合 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK 総合 CBC 中京テレビ NHK 教育 岐阜放送 メ~テレ テレビ愛知 三重テレビ	NHK 教育 だいいち 朝日テレビ テレビ静岡 NHK 総合 静岡放送	東海テレビ NHK 総合 CBC 中京テレビ NHK 教育 三重テレビ メ~テレ テレビ愛知	NHK 総合 毎日放送 朝日放送 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK 教育

Gガイド地域	京都、舞鶴、福知山、大阪	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	奈良、五條	和歌山、海南、田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
対応放送局	NHK 総合 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 朝日放送 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育 サンテレビ	NHK 総合 サンテレビ 毎日放送 朝日放送 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK 教育	NHK 総合 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 朝日放送 関西テレビ サンテレビ 読売テレビ NHK 教育 京都テレビ	NHK 総合 TV和歌山 毎日放送 朝日放送 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育	日本海TV NHK 総合 NHK 教育 山陰中央 BSS	日本海TV NHK 総合 NHK 教育 山陰中央 BSS	TVせとうち NHK 総合 NHK 教育 KSB OHK 西日本放送 RSK	TSS NHK 総合 RCC NHK 教育 広島ホーム 広島テレビ	NHK 教育 山口朝日 テレビ山口 NHK 総合 山口放送

G ガイド地域	徳島	高松、丸亀	松山、新居浜、今治、宇和島	高知	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀 1	佐賀 2	長崎、佐世保、諫早	熊本
対応放送局	四国放送	TVせとうち	NHK 教育	NHK 総合	KBC	NHK 教育	NHK 教育	NHK 教育	NHK 教育
	NHK 総合	NHK 教育	あいテレビ	NHK 教育	NHK 総合	KBC	KBC	NHK 総合	熊本朝日
	毎日放送	NHK 総合	NHK 総合	高知放送	RKB 毎日	RKB 毎日	TVQ	NBC	KKT
	朝日放送	KSB	テレビ愛媛	KUTV	NHK 教育	TVQ	STS	長崎国際	TKU
	関西テレビ	OHK	愛媛朝日	KSS	TNC	STS	NHK 総合	長崎文化	NHK 総合
	NHK 教育	西日本放送	南海放送		TVQ	NHK 総合	FBS	テレビ長崎	熊本放送
		RSK			FBS	FBS	熊本放送		

G ガイド地域	大分、中津	宮崎、延岡	鹿児島、阿久根、鹿屋	沖縄
対応放送局	NHK 総合	テレビ宮崎	MBC	NHK 総合
	OBS	NHK 総合	NHK 総合	QAB
	TOS	宮崎放送	NHK 教育	OTV
	OAB	NHK 教育	鹿児島放送	RBC
	NHK 教育		KTS	NHK 教育
			鹿児島読売	

- この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

地上アナログ放送局コード一覧

地上アナログ放送のチャンネル設定の手動変更で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード(4桁の数字)を入力して変更することもできます。p.38 (2009年12月現在)

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK 総合	0336
	NHK 教育	0346
	HBC	0257
	STV	0261
	UHB	0283
	HTB	0291
	TVH(TVh)	0273
青森	NHK 総合	0592
	NHK 教育	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日	4386
秋田	NHK 総合	1360
	NHK 教育	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日	4383
岩手	NHK 総合	0848
	NHK 教育	0858
	IAT	0276
	テレビ岩手	0547
	IBC	0262
	めんこい	4385
山形	NHK 総合	1616
	NHK 教育	1626
	山形放送	0266
	SAY	0286
	TUY	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK 総合	1104
	NHK 教育	1114
	TBC	0769
	仙台放送	0268
	宮城テレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK 総合	1872
	NHK 教育	1882
	福島放送	0803
	福島中央TV	4641
	TUF	0543
	福島テレビ	0523

地区	放送局名	放送局コード
関東	NHK 総合	2128
	NHK 教育	2138
	日本テレビ	0260
	TBS	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXTV	0270
	テレビ埼玉(テレ玉)	0806
	ちばテレビ(チバテレビ)	0302
	TVK(tvk)	4394
	群馬テレビ	0304
	とちぎTV	4631
新潟	NHK 総合	2384
	NHK 教育	2394
	BSN	0517
	新潟総合TV	5155
	テレビ新潟	0285
	テレビ21	0533
長野	NHK 総合	2640
	NHK 教育	2650
	長野放送	1062
	長野朝日(abn)	4628
	テレビ信州	0542
	SBC	0779
山梨	NHK 総合	2896
	NHK 教育	2906
	山梨放送	0773
	UTY	0549
静岡	NHK 総合	3920
	NHK 教育	3930
	静岡放送	1291
	テレビ静岡	1315
	朝日テレビ	5153
	だいいち	4895
中部	NHK 総合	4176
	NHK 教育	4186
	東海テレビ	1281
	CBC	1029
	メ~テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
	岐阜放送	1061
	三重テレビ	1313

地区	放送局名	放送局コード
富山	NHK 総合	3152
	NHK 教育	3162
	チュリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK 総合	3408
	NHK 教育	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日	4377
	北陸放送	0774
福井	NHK 総合	3664
	NHK 教育	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西	NHK 総合	4432
	NHK 教育	4442
	毎日放送	0516
	朝日放送	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
	京都テレビ	1058
	サンテレビ	0548
	奈良テレビ	0311
	TV和歌山	5150
	びわ湖放送	0798
岡山	NHK 総合	5200
	NHK 教育	5210
	RSK	1803
	OHK	1827
	TVせとうち	4375
広島	NHK 総合	5456
	NHK 教育	5466
	RCC	0772
	広島テレビ	0780
	TSS	5151
	広島ホーム	2083

地区	放送局名	放送局コード
鳥取	NHK 総合	4688
	NHK 教育	4698
	日本海TV	5633
	BSS	1034
島根	NHK 総合	4944
	NHK 教育	4954
	山陰中央	5410
山口	NHK 総合	5712
	NHK 教育	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日	4380
香川	NHK 総合	6224
	NHK 教育	6234
	西日本放送	0265
	KSB	1569
徳島	NHK 総合	5968
	NHK 教育	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK 総合	6480
	NHK 教育	6490
	南海放送	1290
	テレビ愛媛	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日	4889
高知	NHK 総合	6736
	NHK 教育	6746
	KSS	0296
	KUTV	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK 総合	6992
	NHK 教育	7002
	KBC	2049
	RKB毎日	1028
	TNC	0521
	FBS	1573
	TVQ	0531
佐賀	NHK 総合	7760
	NHK 教育	7770
	STS	0804

地区	放送局名	放送局コード
鹿児島	NHK 総合	8528
	NHK 教育	8538
	MBC	2305
	KTS	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK 総合	8272
	NHK 教育	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK 総合	8016
	NHK 教育	8026
	TOS	1060
	OAB	0280
	OBS	1541
熊本	NHK 総合	7504
	NHK 教育	7514
	熊本放送	2315
	熊本朝日	4624
	KKT	0278
	TKU	1570
長崎	NHK 総合	7248
	NHK 教育	7258
	長崎国際	5145
	長崎文化	4635
	テレビ長崎	1829
	NBC	1285
沖縄	NHK 総合	8784
	NHK 教育	8794
	RBC	1802
	QAB	0540
	OTV	1032

地区	放送局名	放送局コード
全国	NHK衛星1	0074
	NHK衛星2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	Hiビジョン	0075

- この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

使用上のお願い 必ずお読みください。

免責事項について

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

内蔵ハードディスク（HDD）および DISCドライブについての重要なお願い

● HDD、ハードディスク（ドライブ）とは？

大容量データ記録装置の1つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、このHDDを内蔵しています。

● 次のようなことは行わないでください！

- **本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。**
- **本機の電源が入っている状態で、電源コードを抜かないでください。**
- **本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。（電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。）**
- **本機が結露した状態で使わないでください。**
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境（温度など）の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画（録音）内容が失われたり、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画（録音）内容が失われることがあります。

● HDDは、録画（録音）内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。

- 大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは機械的部品なので寿命があり、経年的な変化で早期に劣化する事があります。

● その他

- 内蔵のHDDをはずして、お客さま自身でHDDを交換することはできません。（正常に動作しません。また、保証が無効となります。）
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画して、再生をお楽しみください。

取扱いに関すること

- 非常時を除いて、電源が入っている状態では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
- 移動させるときは
  引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動をあたえないでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりする原因となります。
- たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤、ほこりなどが機器内部にはいると故障の原因になります。
- 長時間ご使用になっていると上面や背面が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 本機は精密電子機器です。長くご愛用いただくためにできるだけ丁寧に取扱ってください。

使用しないときは

- ふだん使用しないとき
  ディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
- 長期間使用しないとき
  電源プラグを抜いてください。

置き場所に関すること

- 本機は水平で安定した場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。本機を設置する場所は、本機の重さが十分に耐えられることを確認してください。また本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオデッキの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオデッキからできるだけ離してください。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど温度が高くなる場所や、ビデオデッキなど熱源になるような機器の上には置かないでください。故障の原因になります。

お手入れに関すること

- お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本体のよごれはやわらかい布（ガーゼ等）で軽く拭き取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。
- ベンジンやシンナー等有機溶剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- 油汚れ等が付いたときは、弱い中性洗剤を薄めたものを柔らかい布に含ませたものを固く絞って使用し、その後、温水を含ませて固く絞った布で十分に拭き取ってください。ただし、わずかに表面が変質する事がありえる事は予めご承知ください。

日本国内用です

- 本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。
  This recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

アンテナについて

- 画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
- 本機を接続した場合、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなることがあります。この場合は購入店にご相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをご使用になる場合は、アンテナブースターの説明書をご覧ください。
- 設置場所や電波障害の影響がある場合には改善されません。
- 接続ケーブルやコネクターの接触不良が無いように十分確認してください。

音量について

- 市販のBD/DVDビデオディスクの中には、音量が音楽CDなどの他のソフトよりも小さく感じられる場合があります。
  これらのディスクの再生のためにテレビやアンプ側の音量を上げたときには、再生が終わったあとに必ず音量を下げてください。

たいせつな録画・録音・編集について

- たいせつな録画･録音･編集の場合は、事前に試し録画･録音･編集を行い、正しくできることを確かめておいてください。
  本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画･録音･編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の動作中に電源プラグを抜くと、記録内容がすべて消える場合がありますので、ご注意ください。
- 悪天候による電波の受信状態や、放送チャンネルおよび番組によっては、映像が乱れたり、音が割れたり、飛んだりすることがあります。
- 放送番組によっては録画制限（録画禁止など）があるものがあります。この場合、予約をしても録画が実行できない場合があります。
- たいせつな録画をされたディスクの定期的なバックアップをおすすめします。
  ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。
  ただし、著作権保護のため1回だけ録画が可能な番組（コピーワンスプログラム）などの録画はバックアップをとることはできません。

停電について

- 本機の録画中に停電があった場合その内容は保存されない場合があります。また、録画以外の操作をしているときに停電があった場合も、保存済みの内容が読み出せなくなることがあります。
- 停電復帰後に、時計表示が「ーー:ーー」になっている場合は、時刻を合わせてください。

本体表示部に「DATA」と表示されたときには

- デジタル放送用の番組表（Gガイド）の番組情報を取得中です。
- 番組情報や番組データを取得中以外にも、情報整理をするために表示されることがあります。
- 番組情報や番組データを取得中は、冷却用ファンが回るなどで動作音が大きくなりますが、故障ではありません。

再生するときの制約

- 付属の取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。市販のBD/DVDビデオディスクなどは、ディスク制作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生をするため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。
- ボタン操作中にテレビ画面に「⃠」が表示されることがあります。「⃠」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作ができないことを示します。

録画・録音するときの制約

- 市販されているコピーが禁止されたBD/DVDビデオディスク、音楽用CDの内容を、本機でコピーすることはできません。
  録画･録音が制限されていないものは、個人使用の範囲内でだけ、コピーや編集ができます。1回だけ録画が可能な映像（コピーワンス）や複数回コピー可能な映像（ダビング10）※1は、内蔵HDDまたはBD-RE/-R、CPRM※2対応のDVD-RW/-R（VRフォーマット/AVCRECフォーマット）に録画できますが、DVD-RW/-R（ビデオフォーマット）への録画はできません。また、BD/DVDディスクに記録されたダビング10タイトルは、HDDへコピーも移動もできません。内蔵HDDに録画したコピーワンスの映像は、BD-RE/-RまたはCPRM※2対応のDVD-RW/-R（VRフォーマット/AVCRECフォーマット）へのダビング（移動）が可能ですが、ダビング（コピー）はできません。内蔵HDDに録画したダビング10タイトルは、BD-RE/-RまたはCPRM※2対応のDVD-RW/-R（VRフォーマット/AVCRECフォーマット）へのダビング（移動またはコピー）が可能ですが、回数制限があります。コピーワンス、ダビング10ともにダビングの際やその他の編集制限があります。
  ※1　ダビング10及び条件については、p.63をご覧ください。
  ※2　CPRMや各ディスクについては、操作編p.28､40をご覧ください。

ソフトウェアの変更について

- 本機は品質について万全を期しておりますが、本体内部のソフトウェアを変更して、品質や性能をさらに改善する場合があります。その場合、ユーザー登録をしていただいたお客様にはご案内をさせていただきますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願いいたします。
  また、本機の自動ダウンロード機能を「オン」の状態に設定しておくと、放送電波（地上デジタル放送またはBSデジタル放送を受信できる環境と設定が必要です）の中に入れられたソフトウェアを受信することによって、自動的にソフトウェアをバージョンアップさせることができます。（お買い上げ時は、「オン」の状態に設定されています。）ソフトウェアのバージョンアップや自動ダウンロードについては、p.51をご覧ください。
  ソフトウェアのバージョンアップ中は電源を切ったり電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。

使用上のお願い・つづき

地上デジタル放送について

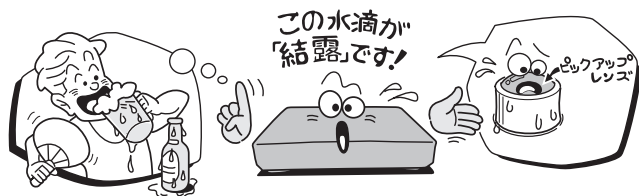
■ 地上デジタル放送とは?
地上波のUHF帯を使用したデジタル放送のことです。現在行われているアナログ方式の地上放送は、今後地上デジタル放送に変わっていきます。

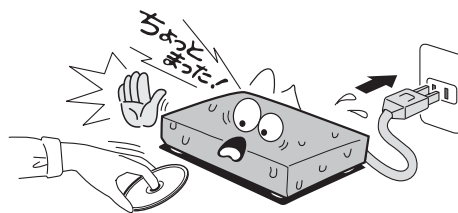
■ 地上デジタル放送の特長
これまでの地上アナログ放送に比べて、以下のメリットがあります。
① デジタルハイビジョン放送を中心とした高画質・多チャンネル放送
② 高音質放送(MPEG-2 AAC方式)
③ ゴーストの影響を受けにくいので、画像が鮮明
④ データ放送や双方向通信サービス
（通常の番組に加えて、地域に密着したニュースや天気予報などのデータ放送が予定されています。また、電話回線等を使った双方向通信サービスによって、オンラインショッピングや視聴者参加型のクイズ番組なども予定されています。）
⑤ 移動体受信・部分受信サービス
（本機では部分受信サービスは受信できません。）
地上デジタル放送を受信するには、本機のほかに地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが必要です。(ほかに混合器や分波器が必要な場合もあります。)

アナログ放送からデジタル放送への移行について

■ デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送とBSアナログテレビ放送は2011年7月24日までに終了することが、国の法令によって定められています。
地上アナログテレビ放送終了後は、本機の地上アナログチューナーでは視聴・録画できません。

結露(露付き)について

■ 結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください
例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを"結露(露付き)"といいます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

■ "結露"はこんなときおきます
- 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき
- 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき

■ 結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください
結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。

本機の廃棄、または他の人に譲渡するとき

- **廃棄の際は、地方自治体の条例または規則にしたがってください。**
- 本機には、各種機能の設定時に入力したお客様の個人情報が記録されます。本機を廃棄・譲渡などする場合には、⇨「本機をお買上げ時の状態に戻すときは」操作編p.120や、⇨「メディアを消去・初期化する(全消去/部分消去、フォーマット」操作編 p.90を行い、暗証番号や個人情報なども含めて、初期化することをおすすめします。なお、放送番組などを録画・保存したままで譲渡すると、著作権を侵害するおそれがありますのでご注意ください。
また、お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、または故障・修理のときなどに本機に保存されたデータなどが変化・消失する恐れがあります。これらの場合について、当社は責任を負いません。
- B-CASカードの廃棄に関しては「B-CASカード使用許諾契約約款」にしたがってください。

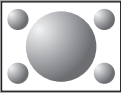
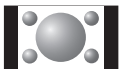
この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
私的補償金の問い合わせ先：
〒107-0052　東京都港区赤坂5-4-6　赤坂三辻ビル2F
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL 03-3560-3107(代)　FAX 03-5570-2560
なお、あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- 本機は、コピーガード（複製防止）機能を搭載しており、著作権者などによって複製を制限するコピー制御信号が記録されているソフトや放送番組を録画することはできません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

- DTSは、DTS, Inc.の登録商標です。DTS-HD Advanced Digital Outは、DTS, Inc.の商標です。

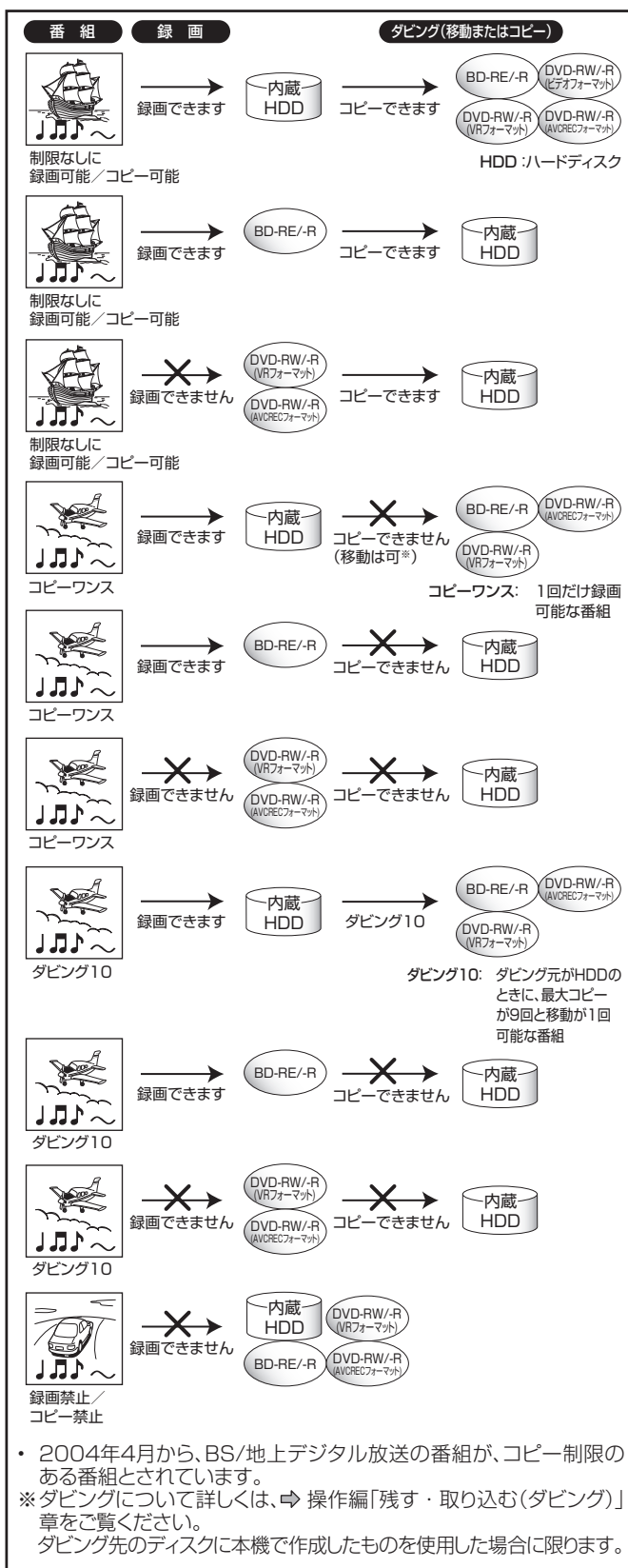
  Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. © 1996-2008 DTS, Inc. All Rights Reserved.
- "BD-Live"ロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- "BONUSVIEW"は、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関連会社の日本国内における登録商標です。Gガイドは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- "AVCHD"および"AVCHD"ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- "AVCREC"および"AVCREC"ロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio LicenseおよびVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - AVC規格に準拠する動画を記録する場合
  - 個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
  - ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合

  詳細については米国法人MPEG LA, LLC (http://www.mpegla.com)をご参照ください。
- その他に記載されている会社名、ブランド名、ロゴ、製品名、機能名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。

ダビング10番組について

ダビング10番組(以下、ダビング10)とは、デジタル放送でダビング元がHDDのときに、ダビングが最大10回（コピー９回と移動1回）できる番組（タイトル）のことです。

・2004年4月から、BS/地上デジタル放送の番組が、コピー制限のある番組とされています。

※ダビングについて詳しくは、⇨ 操作編「残す・取り込む（ダビング）」章をご覧ください。

ダビング先のディスクに本機で作成したものを使用した場合に限ります。

アスペクト比(画面比)について

アスペクト比とは、映像を構成する画面(映像)サイズの幅と高さの比で、4:3放送とワイド放送があります。放送の収録時にはこれらの異なるアスペクト比の素材が存在し、テレビ側でこのアスペクト比を変換して表示しています。

解像度設定	接続端子	TV画面選択設定	映像ソース　4：3	映像ソース　16：9
480i(D1) 480p(D2)	映像出力端子/ D端子/ HDMI端子	4：3レターボックス	4：3	4：3(レターボックス)
		4：3パンスキャン	4：3	4：3(パンスキャン)
		16：9ワイド	4：3	16：9
1080i(D3) 720p(D4) 1080p	D端子 HDMI端子	4：3レターボックス		
		4：3パンスキャン		
		16：9ワイド	4：3	16：9

※ご使用のテレビによっては"D端子解像度設定"で、480i(D1)または480p(D2)を選んでいるときのみ、「ズーム」や「フル」などの切り換えが可能な場合があります。

メモ

- D端子またはHDMI端子から1080i/720p/1080pで出力している場合は、16：9ワイド設定のみ有効です。
- 市販のBD/DVDビデオディスク再生時は、設定に関わらず、4：3パンスキャンでも、4：3レターボックスとして表示されることがあります。
- 放送内容や再生するタイトルによっては、この表のとおりに映像が表示されない場合があります。

本機で使われるソフトウェアのライセンス情報

本内容はライセンス情報のため、操作には関係ありません。

本機に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに東芝または第三者の著作権が存在します。
本機は、第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメントあるいは著作権通知(以下、「EULA」といいます)に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。
「EULA」の中には、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするよう求めているものがあります。当該「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントのお問い合わせに関しては、以下のホームページをご覧いただくようお願いいたします。
ホームページアドレス
http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/contact
また、本機のソフトウェアコンポーネントには、東芝自身が開発または作成したソフトウェアも含まれており、これらソフトウェアおよびそれに付帯したドキュメント類には、東芝の所有権が存在し、著作権法、国際条約条項および他の準拠法によって保護されています。
東芝自身のソフトウェアコンポーネンツの取扱いについては、添付の「ソフトウェア使用許諾契約書」を参照ください。なお、「EULA」の適用を受けない東芝自身が開発または作成したソフトウェアコンポーネンツは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

ご購入いただいた本機は、製品として、弊社所定の保証をいたします。
ただし、「EULA」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントには、著作権者または弊社を含む第三者の保証がないことを前提に、お客様がご自身でご利用になられることが認められるものがあります。この場合、当該ソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は一切ありません。著作権やその他の第三者の権利等については、一切の保証がなく、"as is"(現状)の状態で、かつ、明示か黙示であるかを問わず一切の保証をつけないで、当該ソフトウェアコンポーネントが提供されます。ここでいう保証とは、市場性や特定目的適合性についての黙示の保証も含まれますが、それに限定されるものではありません。当該ソフトウェアコンポーネントの品質や性能に関するすべてのリスクはお客様が負うものとします。また、当該ソフトウェアコンポーネントに欠陥があるとわかった場合、それに伴う一切の派生費用や修理・訂正に要する費用は、東芝は一切の責任を負いません。適用法令の定め、または書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、または使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。著作権者や第三者が、そのような損害の発生する可能性について知らされていた場合でも同様です。なお、ここでいう損害には、通常損害、特別損害、偶発損害、間接損害が含まれます(データの消失、またはその正確さの喪失、お客様や第三者が被った損失、他のソフトウェアとのインタフェースの不適合化等も含まれますが、これに限定されるものではありません)。当該ソフトウェアコンポーネンツの使用条件や遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「EULA」をお読みください。

本機に組み込まれた「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントは、以下のとおりです。これらソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用いただく場合は、対応する「EULA」をよく読んでから、ご利用くださるようお願いいたします。なお、各「EULA」は東芝以外の第三者による規定であるため、原文を記載します。
本機で使われるフリーソフトウェアコンポーネントに関するエンドユーザーライセンスアグリーメント **原文**

Program name	EULA
linux	Exhibit A
module-init-tools	Exhibit A
mount	Exhibit A
nettools	Exhibit A
sash	Exhibit A

Program name	EULA
directfb	Exhibit B
glibc	Exhibit B
Free Type	Exhibit C
LibJPEG	Exhibit C
Open SSL	Exhibit C

• Reverse engineering, disassembling, decompiling, dismantling, or otherwise attempting to analyze or modify the software included in this product is prohibited.

Exhibit A

GPL

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.,
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

   Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

   You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

   a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

   b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

   c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

   These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

   Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

   In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

   a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily usedfor software interchange; or,

   b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

   c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord withSubsection b above.)

   The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed neednot include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

   If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or worksbased on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

   If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

   It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

   This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

   Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free SoftwareFoundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom

END OF TERMS AND CONDITIONS
How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'.
This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU LesserGeneral Public License instead of this License.

Exhibit B

LGPL

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

   A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

   The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

   "Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

   Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

   You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

   a) The modified work must itself be a software library.

   b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

   c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

   d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

   (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

   These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

   Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

   In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

   Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

   This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

   If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

   However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

   When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

   If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

   Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

   You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

   a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

   b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

   c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

   d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

   e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

   For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

   It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

   a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

   b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS
How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

Exhibit C
Free Type

The FreeType Project LICENSE

2006-Jan-27

Copyright 1996-2002, 2006 by
David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg

Introduction

The FreeType Project is distributed in several archive packages; some of them may contain, in addition to the FreeType font engine, various tools and contributions which rely on, or relate to, the FreeType Project.

This license applies to all files found in such packages, and which do not fall under their own explicit license. The license affects thus the FreeType font engine, the test programs, documentation and makefiles, at the very least.

This license was inspired by the BSD, Artistic, and IJG (Independent JPEG Group) licenses, which all encourage inclusion and use of free software in commercial and freeware products alike. As a consequence, its main points are that:

- We don't promise that this software works. However, we will be interested in any kind of bug reports. (`as is' distribution)
- You can use this software for whatever you want, in parts or full form, without having to pay us. (`royalty-free' usage)
- You may not pretend that you wrote this software. If you use it, or only parts of it, in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you have used the FreeType code. (`credits')

We specifically permit and encourage the inclusion of this software, with or without modifications, in commercial products. We disclaim all warranties covering The FreeType Project and assume no liability related to The FreeType Project.

Finally, many people asked us for a preferred form for a credit/disclaimer to use in compliance with this license. We thus encourage you to use the following text:

"""
Portions of this software are copyright© <year> The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.
"""

Please replace <year> with the value from the FreeType version you actually use.

Legal Terms

0. Definitions

Throughout this license, the terms `package', `FreeType Project', and `FreeType archive' refer to the set of files originally distributed by the authors (David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg) as the `FreeType Project', be they named as alpha, beta or final release.

`You' refers to the licensee, or person using the project, where `using' is a generic term including compiling the project's source code as well as linking it to form a `program' or `executable'. This program is referred to as `a program using the FreeType engine'.

This license applies to all files distributed in the original FreeType Project, including all source code, binaries and documentation, unless otherwise stated in the file in its original, unmodified form as distributed in the original archive. If you are unsure whether or not a particular file is covered by this license, you must contact us to verify this.

The FreeType Project is copyright (C) 1996-2000 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg. All rights reserved except as specified below.

1. No Warranty

THE FREETYPE PROJECT IS PROVIDED `AS IS' WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. IN NO EVENT WILL ANY OF THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY DAMAGES CAUSED BY THE USE OR THE INABILITY TO USE, OF THE FREETYPE PROJECT.

2. Redistribution

This license grants a worldwide, royalty-free, perpetual and irrevocable right and license to use, execute, perform, compile, display, copy, create derivative works of, distribute and sublicense the FreeType Project (in both source and object code forms) and derivative works thereof for any purpose; and to authorize others to exercise some or all of the rights granted herein, subject to the following conditions:

- Redistribution of source code must retain this license file (`FTL.TXT') unaltered; any additions, deletions or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation. The copyright notices of the unaltered, original files must be preserved in all copies of source files.
- Redistribution in binary form must provide a disclaimer that states that the software is based in part of the work of the FreeType Team, in the distribution documentation. We also encourage you to put an URL to the FreeType web page in your documentation, though this isn't mandatory.

These conditions apply to any software derived from or based on the FreeType Project, not just the unmodified files. If you use our work, you must acknowledge us. However, no fee need be paid to us.

3. Advertising

Neither the FreeType authors and contributors nor you shall use the name of the other for commercial, advertising, or promotional purposes without specific prior written permission.

We suggest, but do not require, that you use one or more of the following phrases to refer to this software in your documentation or advertising materials: `FreeType Project', `FreeType Engine', `FreeType library', or `FreeType Distribution'.

As you have not signed this license, you are not required to accept it. However, as the FreeType Project is copyrighted material, only this license, or another one contracted with the authors, grants you the right to use, distribute, and modify it. Therefore, by using, distributing, or modifying the FreeType Project, you indicate that you understand and accept all the terms of this license.

4. Contacts

There are two mailing lists related to FreeType:

- freetype@nongnu.org
  Discusses general use and applications of FreeType, as well as future and wanted additions to the library and distribution. If you are looking for support, start in this list if you haven't found anything to help you in the documentation.
- freetype-devel@nongnu.org
  Discusses bugs, as well as engine internals, design issues, specific licenses, porting, etc.

Our home page can be found at

http://www.freetype.org

LibJPEG

In plain English:

1. We don't promise that this software works. (But if you find any bugs, please let us know!)
2. You can use this software for whatever you want. You don't have to pay us.
3. You may not pretend that you wrote this software. If you use it in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you've used the IJG code.

In legalese:

The authors make NO WARRANTY or representation, either express or implied, with respect to this software, its quality, accuracy, merchantability, or fitness for a particular purpose. This software is provided "AS IS", and you, its user, assume the entire risk as to its quality and accuracy.

This software is copyright (C) 1991-1998, Thomas G. Lane.
All Rights Reserved except as specified below.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this software (or portions thereof) for any purpose, without fee, subject to these conditions:
(1) If any part of the source code for this software is distributed, then this README file must be included, with this copyright and no-warranty notice unaltered; and any additions, deletions, or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation.
(2) If only executable code is distributed, then the accompanying documentation must state that "this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group".
(3) Permission for use of this software is granted only if the user accepts full responsibility for any undesirable consequences; the authors accept NO LIABILITY for damages of any kind.

These conditions apply to any software derived from or based on the IJG code, not just to the unmodified library. If you use our work, you ought to acknowledge us.

Permission is NOT granted for the use of any IJG author's name or company name in advertising or publicity relating to this software or products derived from it. This software may be referred to only as "the Independent JPEG Group's software".

We specifically permit and encourage the use of this software as the basis of commercial products, provided that all warranty or liability claims are assumed by the product vendor.

Open SSL

OpenSSL License

/* ==

Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

==

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

*/

Original SSLeay License

/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.
This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
"This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

*/